共通事項

1 各項目の ※ 及び ・ の適用は特記仕様書と同じとする。
2 （0−00−0）内の数字は建築工事標準詳細図の詳細番号を示す。
3 （共詳−00）内の数字は共通詳細図の詳細番号を示す。
4 特記以外の新設の木部、鉄面、亜鉛めっき面の見えがかりは、内外ともSOP塗りとする。ただし、和室まわりの木部は塗装なしとする。
5 略号は下表による。

略号	仕上げ材等	略号	仕上げ材等
RC（ ）	床：共仕表6.2.4による 壁、天井：コンクリート打放し（種別） ［（ ）の記載がない場合はコンクリート打ちのままとする］	SOP	合成樹脂調合ペイント塗り
		EP	合成樹脂エマルションペイント塗り
		TEP	合成樹脂エマルションペイント模様塗料塗り
CB	コンクリートブロック積み	CEP	つや有合成樹脂エマルションペイント塗り
VS	ビニル床シート	MP	多彩模様塗料塗り
VT	ビニル床タイル	VE	塩化ビニル樹脂エナメル塗り
VT（E）	帯電防止ビニル床タイル	AE	アクリル樹脂エナメル塗り
VB	ビニル幅木	FE	フタル酸樹脂エナメル塗り
WD	木製幅木	FUE	常温乾燥形フッ素樹脂エナメル塗り
GB	せっこうボード	UE（2）	2液型ポリウレタンエナメル塗り
GB（N）	不燃積層せっこうボード（化粧無し：下地張り用）	LC	クリヤーラッカー塗り
GB（NT）	不燃積層せっこうボード（化粧有り：トラバーチン模様）	AC	アクリル樹脂ワニス塗り（アクリル樹脂クリヤー塗り）
GB（I）	化粧せっこうボード	UC	ウレタン樹脂ワニス塗り
GB（W）	化粧せっこうボード（木目）	OS	油性ステイン塗り
GB（S）	シーシングせっこうボード		
GB（F）	強化せっこうボード		
ケイカル板	けい酸カルシウム板（タイプ2）		
ケイカル板（吸音）	吸音用穴あき無石綿セメントけい酸カルシウム板		
DR	ロックウール化粧吸音板（フラットタイプ）		
DR（凹凸）	ロックウール化粧吸音板（凹凸タイプ）		
DR（軒天）	ロックウール化粧吸音板（軒天井用：フラットタイプ）		
DR（軒天凹凸）	ロックウール化粧吸音板（軒天井用：凹凸タイプ）		
PF板	押出法ポリスチレンフォーム保温板		
RW	ロックウールガラスクロス張り		
GW	グラスウールガラスクロス張り		

外部仕上げ

床

（1）特記以外の下地及び詳細番号は下記による。

仕上げ種別	既存詳細番号	改修後詳細番号
磁器質タイル		(1-01-6)
ユニットタイル		(1-01-5)
RC		(1-01-2：t=10)
天然石（ひき石）		(1-02-1)
モルタル、防水モルタル		(1-01-1)
誘導ブロック		(1-01-9)

（2）改修後の異なる床仕上げの取合いでくつずり、目地棒がない場合は（4-31-3）による。

壁、柱、はり

（1）特記以外の下地及び詳細番号は下記による。

仕上げ種別	既存詳細番号	改修後詳細番号
磁器質タイル（型枠先付）		(2-01-1)
磁器質タイル（密着張り）		(2-01-2及び共詳-4)
RC		(2-02-1)
天然石（ひき石）		(2-01-12)
モルタル、防水モルタル		(2-02-4)
塗材		(2-02-1)

（2）改修後のコンクリート打放しの出隅面取りは20mm、出隅角面取りは20x20mmとする。
（3）改修後の下り壁の仕上げは壁と同じとする。

腰

※ 壁、柱、はりに同じとする。

屋根

（1）特記以外の下地及び仕上げは下記による。

既存の仕上げ種別	改修工法	改修後の仕上げ種別

軒天

（1）特記以外の下地及び詳細番号は下記による。

仕上げ種別	既存詳細番号	改修後詳細番号
DR（軒天）		(3-01-5)
金属成形板張り		(3-01-9)

庇

※ 壁、柱、はり、屋根、軒天に同じとする。

内部仕上げ

床

（1）特記以外の下地及び詳細番号は下記による。

仕上げ種別	既存詳細番号	改修後詳細番号
VS、VT		(1-01-4：t=10) RC
磁器質タイル		(1-01-6)
カーペット		
たたみ		(1-02-7)
天然木化粧複合フローリング		(1-02-12)
RC、床用塗料、防塵用塗料		(1-01-2：t=10) RC
モルタル、防水モルタル		(1-01-1)

（2）改修後の異なる床仕上げの取合いでくつずり、目地棒がない場合は（4-31-3）による。

幅木

（1）特記以外の下地及び詳細番号は下記による。

仕上げ種別	既存 詳細番号	既存 高さ（mm）	改修後 詳細番号	改修後 高さ（mm）
VB		※ 75	(2-11-1)	
WD（樹脂※ 杉 ・ ）			(2-11-6) ：LC仕上げ	
VS（ビニール床シート巻上げ）		50	(2-11-2)	

柱壁

（1）特記以外の下地及び詳細番号は下記による。

仕上げ種別	既存詳細番号	改修後詳細番号
ボード張り（RCまたはCB下地）		(GL工法：接着材＝11～13mm) （1枚張り）
ボード張り（軽量鉄骨壁下地：一般壁）		(2-22-1) (2-54-3及び5：継目処理の場合)
ボード張り（軽量鉄骨壁下地：遮音壁）		(2-23-1) (2-54-3及び5：継目処理の場合)
陶器質タイル（RC又はCB下地）		(2-01-9)
モルタル		(2-02-4)
吸音材張り（RCまたはCB下地）		(2-02-7)

（2）特記以外のボード類は下記による。

種別	既存 厚さ（mm）	既存 備考	改修後 厚さ（mm）	改修後 備考
GB			12.5	塗装仕上げ及び、壁紙張りの場合は継目処理 （2-03-5） （2-03-11） ただし、仕上げ等行わない場合は突き付け （2-03-6） （2-03-9）とする。 （二重張りは特記無き限り上張り、下張り共同一ボードとする）
ケイカル板			8	突き付け（V目地） （2-03-14：下地張りはGB（S）） （2-03-10：下地張りは ・GB(S)・ケイカル板）

（3）改修後のコンクリート打放しの出隅面取りは10mmとする。（梁型とも）
（4）改修後の下り壁（3-12-1：※ 塩ビ製見切縁 ・アルミ製見切縁）の仕上げは壁と同じとする。ただし、下地張りは無しとする。
（5）改修後のボード壁とRC又はCB壁との取合いは（2-24-7：継目処理の場合 塩ビ製見切縁）とする。
（6）改修後のボード壁とサッシ取合いは（2-24-4）又は（2-24-8）とする。
（7）改修後の押入（6-44-1）の壁はGB厚さ12.5mm塗装なし突き付けとする。
（8）改修後の陶器質タイルを、軽量鉄骨壁下地のボード面に接着張りを行う場合のボードは、下地張りをGB（S）、上張りをケイカル板（突き付け）とする。（2-03-9）

天井

（1）軽量鉄骨天井下地は（3-21-1）（3-21-2）（3-21-3）（3-41）（3-42）とする。
（2）特記以外のボード類は下記による。

仕上げ種別	既存 詳細番号	既存 高さ（mm）	改修後 詳細番号	改修後 高さ（mm）
DR			(3-01-5)	9
DR（凹凸）			(3-01-5)	※ 12 ・ 15
ケイカル板			(3-01-3)	6
GB（NT）			(3-01-2)	9.5
GB（W）			下地は製造所の仕様とする	12.5
RW又はDW張り			(3-01-12)	25

（3）改修後の押入（6-44-1）の天井はGB厚さ12.5mm塗装なし突き付けとする。
（4）改修後の壁～天井の取合いは天井付き目地（3-11-3、4、7、8：※ 塩ビ製見切縁 ・ アルミ製見切縁）とする。
（5）改修後のDRの下張りはGB（N）厚さ9.5mmとする。
（6）改修後のGB（NT）の大きさ ※ 910x455mm ・ 910x910mm
（7）改修後の塗装仕上げ及び壁紙張りの場合はGB厚さ12.5mm（継目処理）とする。
（8）改修後の外部のDR（軒天）の下張りはGB（S）厚さ12.5mmとする。

下地の区分欄の略号

C：コンクリート下地、コンクリートブロック下地、ALC下地、押出成形セメント板下地
S：軽量鉄骨下地
W：木造下地 PF：ポリスチレンフォーム床下地板（床下地のみ）
M：モルタル下地 OA：OAフロア
B：ボード類

内装材料について

新設の内装材については、下表の建設省認定材料（通則的認定又は個別認定）を使用する。

不燃材料

材料名	認定番号	材料名	認定番号
せっこうボード t12.5	第1003号 第1027号	ロックウール化粧吸音板	第1021号
不燃積層せっこうボード	第1004号	けい酸カルシウム板（タイプ2）	第1061号 又は個別認定品
化粧せっこうボード（木目）	第1007号	シーシングせっこうボード t12.5	個別認定品

壁紙

新設の壁装材料については、下表の建設省認定材料（通則的認定）を使用する。

材料名	認定番号	材料名	認定番号
紙壁紙	第0001号	化学繊維壁紙	第0004号
織物壁紙	第0002号	無機質壁紙	第0005号
ビニル壁紙	第0003号		

既存内部仕上げ

階	室名	下地	床	改修内容	下地	幅木（腰）	改修内容	下地	壁	改修内容	下地	天井	改修内容	備考
1	生活科室	M	天然木複合フローリング	F	－	木幅木 H=100	F	S LGS RC1	ASB25 PB12.5+HPB9.5（ブレース） モルタル金コテ（既存部）	F F F	LGS	PB9.5 GAB9（下り天） モルタル金コテ	A F F	
	生活科室倉庫	M	天然木複合フローリング	F	－	木幅木 H=100	A	LGS	PB12.5	D	LGS	PB9.5	A	
	前室	M	長尺ビニル床シート t=2	A	－	ビニル幅木 H=100	A	LGS RC1	PB12.5+HPB9.5 モルタル金コテ（既存部）	D F	LGS	PB9.5	A	
	給湯室	M	抗菌性長尺ビニル床シート t=2	A	－	ビニル幅木 H=100	A	LGS RC1	PB12.5+HPB9.5 耐水PB12.5 モルタル金コテ（既存躯体）	D D F	LGS	化粧PB9.5	A	
	和室	W	鋼製床組、パーティクルボード t=12の上畳 t=55	D	－	畳寄せ	D	LGS RC1	PB12.5+HPB9.5 PB12.5+HPB9.5（GL）	D D	LGS RC1	PB9.5 杉柾化粧PB12.5 モルタル金コテ	A F F	
	和室押入	M	木下地、構造用合板 t=12	F	－	－	F	LGS	PB12.5	F	LGS	PB9.5	A	
	既存保育室1												A	※床・壁・天井（下地・仕上ともに要現場確認）
	既存保育室2												A	※床・壁・天井（下地・仕上ともに要現場確認）
	廊下2	M	長尺ビニル床シート t=2	F	－	ビニル幅木 H=60	F	LGS RC1	PB12.5+FPB9.5 モルタル金コテ	F F	LGS	GAB9	F	
	生活科準備室	M	長尺ビニル床シート t=2	F	－	ビニル幅木 H=100	F	LGS RC1	PB12.5+FPB9.5 モルタル金コテ	D F	LGS RC1	PB9.5 モルタル金コテ	F F	

改修後内部仕上げ

室名	下地	床	改修内容	下地	幅木（腰）	改修内容	下地	壁	改修内容	下地	天井	改修内容	備考
新規保育室	M	天然木複合フローリング	f	－	木幅木 H=100	f	S LGS RC1	ASB25 PB12.5+HPB9.5（ブレース） モルタル金コテ（既存部）	f f f	LGS	PB12.5 GAB9（下り天） モルタル金コテ	a f f	壁・天井：下地及び仕上げともに不燃
	M	天然木複合フローリング	f	－	－	－	－	－	－	LGS	PB12.5	a	
	M	天然木複合フローリング	a	－	－	－	－	－	－	LGS	PB12.5	a	
	M	天然木複合フローリング	a	－	－	－	－	－	－	LGS	PB12.5	a	
和室	W	鋼製床組、パーティクルボード t=12の上畳 t=55	f	－	畳寄せ	d	LGS RC1	PB12.5+HPB9.5 PB12.5+HPB9.5（GL）	f f	LGS RC1	PB12.5 杉柾化粧PB12.5 モルタル金コテ	a f f	壁・天井：下地及び仕上げともに不燃
和室押入	M	木下地、構造用合板 t=12	f	－	－	f	LGS	PB12.5	f	LGS	PB12.5	a	壁・天井：下地及び仕上げともに不燃
既存保育室1													壁・天井：下地及び仕上げともに不燃
既存保育室2													壁・天井：下地及び仕上げともに不燃
廊下2	M	長尺ビニル床シート t=2	f	－	ビニル幅木 H=60	f	LGS RC1	PB12.5+FPB9.5 モルタル金コテ	f f	LGS	GAB9	f	防煙垂壁（H=500以上）：下地及び仕上げともに不燃 壁：仕上げ準不燃 天井：仕上げ準不燃
廊下3	M	長尺ビニル床シート t=2	f	－	ビニル幅木 H=60	f	LGS RC1	PB12.5+FPB9.5 モルタル金コテ	f f	LGS	GAB9	f	
生活科準備室	M	長尺ビニル床シート t=2	f	－	ビニル幅木 H=100	f	LGS RC1	PB12.5+FPB9.5 モルタル金コテ	f f	LGS RC1	PB9.5 モルタル金コテ	f f	

改修内容凡例

A：仕上げ撤去
B：図示の仕上げ撤去
C：下地共撤去
D：図示の下地共撤去
E：下地の調整
F：既存のまま

改
a：仕上げ新設
b：図示の仕上げ新設
c：下地共新設
d：図示の下地共新設
e：塗装の塗り替え
f：既存のまま
修

共通事項
1. 開仕切りの撤去・新設等の位置は、平面図による。

※ 防水

S防水・・・シート防水
M防水・・・モルタル防水
A防水・・・アスファルト防水
P防水・・・塗膜防水

※ 内装制限

内装制限の略号は下記とし、壁・柱型・梁型および天井に適用する。
不燃1 ・・・仕上のみ不燃材料
不燃2 ・・・仕上・下地とも不燃材料
準不燃1・・・仕上のみ準不燃材料
準不燃2・・・仕上・下地とも準不燃材料
難燃 ・・・仕上のみ難燃材料

※ 仕上の略号

PB ・・石膏ボード
HPB ・・硬質石膏ボード
FPB ・・繊維混入硬質石膏ボード
ASB ・・珪酸カルシウム板
GAB ・・岩綿吸音板
GW ・・グラスウール
SOP ・・合成樹脂調合ペイント塗り
FP ・・フタル酸樹脂エナメル塗り
VP ・・塩化ビニル樹脂エナメル塗り
EP ・・合成樹脂エマルションペイント塗り
RE
AE ・・アクリル樹脂エナメル塗り
UC ・・ポリウレタン樹脂系クリヤー
UE ・・ポリウレタン樹脂系塗料
TEP ・・タールエポキシ樹脂系塗料
FCP ・・フッ素樹脂クリアー塗装

※ 床下地略語

R ・・コンクリートネコ子押え
RC ・・コンクリート金ゴテ押え
C ・・セルフレベリング（セメント系）
M ・・モルタル金ゴテ
W ・・木下地
FA ・・フリーアクセスフロアー H=70

※ 壁下地略語

RC1 ・・コンクリート打放し
RC2 ・・コンクリート化粧打放し
CB ・・コンクリートブロック
M ・・モルタル
LGS ・・軽量鉄骨下地
S ・・鉄骨下地
W ・・木下地
UF ・・現場発泡硬質ウレタンフォーム

※ 天井下地略語

RC1 ・・コンクリート打放し
RC2 ・・コンクリート化粧打放し
LGS ・・軽量鉄骨下地

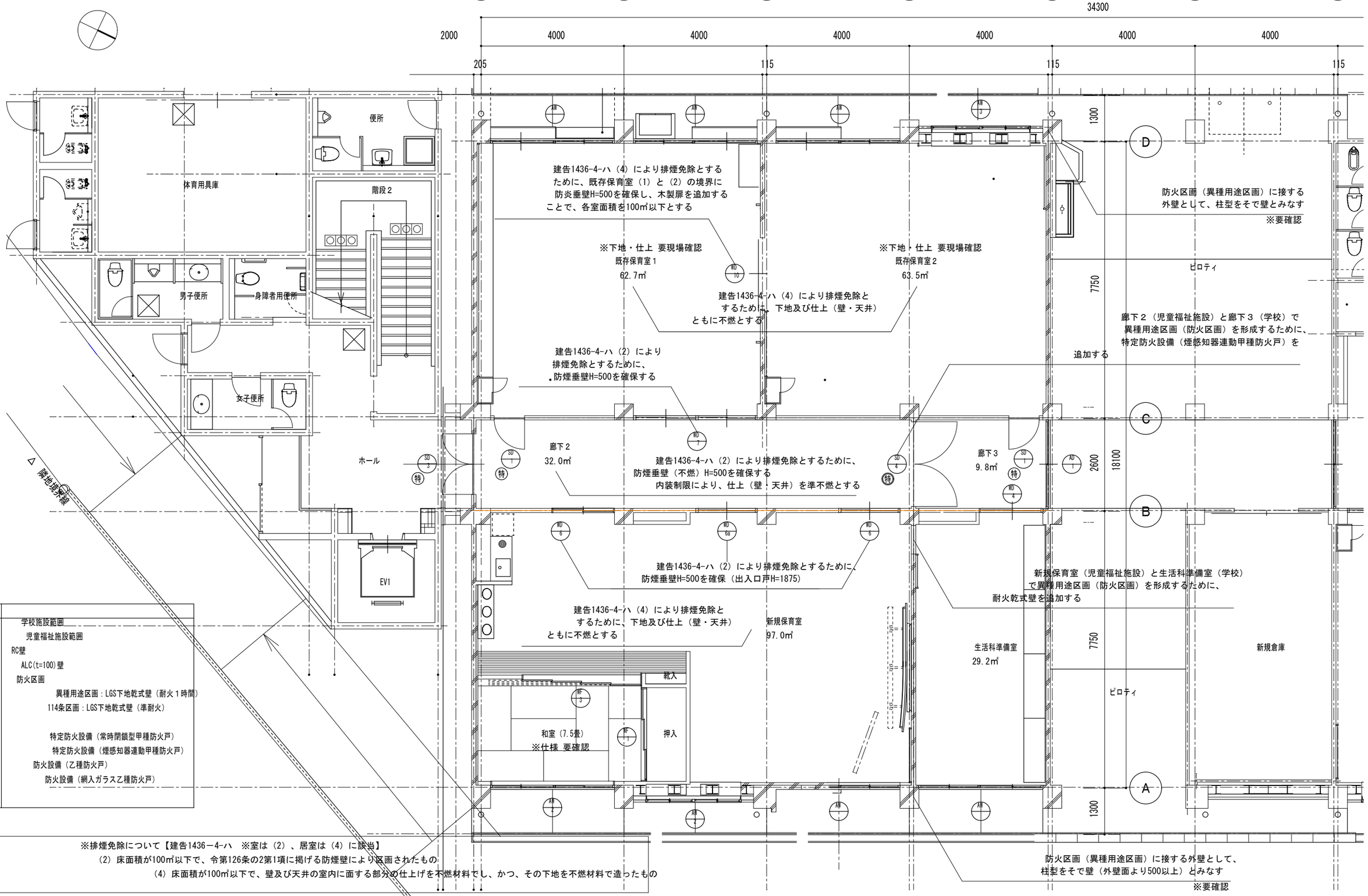
※ 廻縁等略語

A ・・アルミ製廻縁
V ・・塩ビ製廻縁
W ・・木製廻縁
P ・・ピクチャーレール
B ・・ブラインドボックス
C ・・カーテンボックス

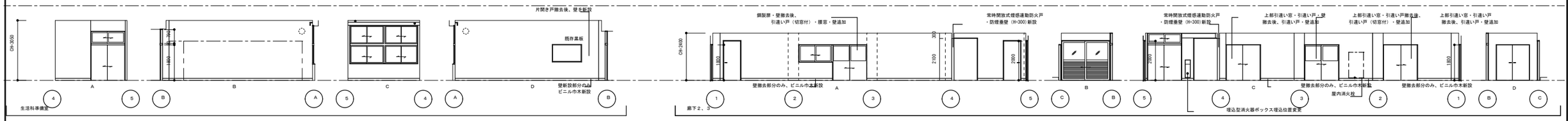
※ 特記事項

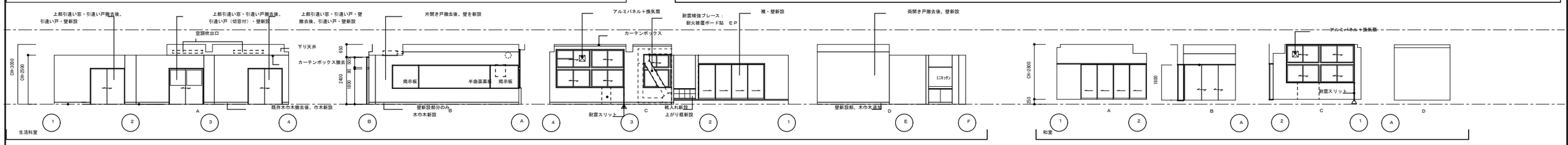
1. 既存仕上表のＰＢは本仕上表においてはＧＢに読み替えることとする。
2. 既存仕上表のＡＳＢは本仕上表においてはケイカル板に読み替えることとする。
3. 既存仕上表のＧＡＢは本仕上表においてはＤＲに読み替えることとする。
4. 特記なき限り、新規ＬＧＳ間仕切下地は w65とする。
5. 壁・天井の新規仕上が石膏ボード（化粧石膏ボードを除く）の場合は、継ぎ目処理工法とする。

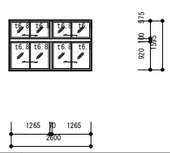
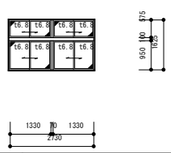
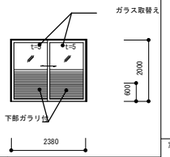
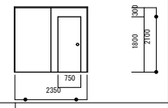
整理番号	注記	設計年月	工事名称	図面名称	縮尺	
		2025.12	新座市立大和田小学校屋内運動場解体工事	用途変更時 改修仕上表 （H20）	A1= NON A3= NON	KA-89

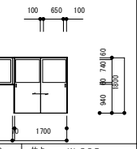
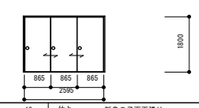
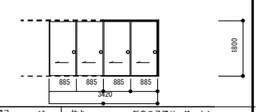


整理番号	注記		設計年月	工事名称		
			2025.12	新座市立大和田小学校屋内運動場解体工事		KA-90
				図面名称	縮尺	
				用途変更時　改修平面図　（H20）	A1= 1/ 50 A3= 1/100	





符号	AW 2			AW 1			廊下3			SL 1			SL 3			SL 4			WD 7			WD 7			W 1			W 3		
	放課後児童保育室3・和室			放課後児童保育室1						放課後児童保育室1・2			廊下2			廊下2			6　新規保育室 6a　新規保育室			既存保育室1			和室			和室		
数量	1F 2	2F	3F	RF	計 2		1F 1	2F	3F	RF	計 1		1F 2	2F	3F	RF	計 2		1F 1	2F	3F	RF	計 1		1F 1	2F	3F	RF	計 1	
形式	上下引き違い窓						上下引き違い窓						既存　引き違い戸（中桟有）						片開き戸						両開き戸					
姿図													鍵取替 																	
扉	見込	仕上					見込	仕上					見込	仕上											見込	仕上				
枠	タイプ　一般	見込 70	仕上 AL				タイプ一般	見込 70	仕上 AL				タイプ　既存枠	見込 100	仕上 AL															
額縁・窓台	タイプ	見込 60	仕上 AL				タイプ	見込 60	仕上 AL				タイプ	見込	仕上															
水切	見込	仕上					見込	仕上					見込	仕上																
ガラリ													アルミパネルと一体型、開口率35%																	
ガラス	PWG						FWG						上部：STG　下部：アルミパネル																	
付属金物	付属金物一式						付属金物一式																							
防火戸・エアータイト																														
備考	３方額縁、仕上AL　　勝板R1.6　ＳＯＰ						３方額縁、仕上AL　　勝板R1.6　ＳＯＰ																							
符号																														
数量																														
形式																														
姿図																														
扉																														
枠																														
額縁・窓台																														
水切																														
ガラリ																														
ガラス																														
付属金物																														
防火戸・エアータイト																														
備考																														

符号	WD 7			WD 7			W 1			W 3		
	6　新規保育室 6a　新規保育室			既存保育室1			和室			和室		
数量	1F 2	2F	3F	RF	計 2		1F 1	2F	3F	RF	計 1	
形式	引き違い戸			引き違い戸（切窓付）・腰窓			引違いふすま			片引きふすま		
姿図	※6aは扉に切窓付 											
扉	窓　見込	33	仕上 W-SOP	窓	見込 33	仕上 W-SOP	見込 19	仕上 新島の子両面張り		見込 19	仕上 新島の子張り　枠：カシュー	
枠	出入口	36	シナ合板-SOP	出入口	36	シナ合板-SOP	枠 カシュー					
額縁・窓台	タイプ　A	見込 129	仕上 S-SOP	タイプ　A	見込 129	仕上 S-SOP	タイプ	見込 85	仕上 W-素地	タイプ	見込 65	仕上 W-素地
水切	タイプ	見込	仕上	タイプ	見込 129	仕上	タイプ	見込 85	仕上 W-素地	タイプ	見込 65	仕上 W-素地
ガラリ	見込	仕上		見込	仕上		見込	仕上		見込	仕上	
ガラス												
付属金物	STG			STG								
防火戸・エアータイト	引手、引違い戸錠（出入口）、中折ねじ締り（窓）			引手、引違い戸錠（出入口）、中折ねじ締り（窓）			敷居滑り、引手、戸当り			敷居滑り、引手、戸当り		
備考	消音戸車、戸当り、ＳＵＳレール（見込み129）			消音戸車、戸当り、ＳＵＳレール（見込み129）								
符号	引手は室内側に取付け			窓引手は室内側に取付け								
数量												
形式												
姿図												
扉												
枠												
額縁・窓台												
水切												
ガラリ												
ガラス												
付属金物												
防火戸・エアータイト												
備考												

共通事項

（１）建具寸法はすべて枠内法寸法を示し、製作にあたっては再度現場調整する。

（２）アルミニュム建具の仕様は、特記仕様書および共通仕様書によるほか下記による。

１．耐風圧性
S-1（　800Pa）　S-2（1200Pa）　S-3（1600Pa）
S-4（2000Pa）　S-5（2400Pa）　S-6（2800Pa）
S-7（3600Pa）

２．気密性
A-1（120等級線）　A-2（30等級線）
A-3（8等級線）　A-4（2等級線）

３．水密性
W-1（100Pa）　W-2（150Pa）　W-3（250Pa）
W-4（350Pa）　W-5（500Pa）

４．遮音等級
T-1（25等級線）　T-2（30等級線）
T-3（35等級線）　T-4（40等級線）

５．表面処理
A-1 種　A-2 種　B-1 種　B-2 種
C-1 種　C-2 種　D　種

６．アルミニウム製建具の乙種防火戸取扱いについて
製品は認定品の使用を原則とするが、認定品で対応できない場合は 認定品を有するメーカー製品とし、建具寸法をできるだけ 認定品に近いサ法とし、かつ認定品と同一の部材を使用し、方立・無目については厚み２mmとする。尚、網入ガラスの取り付けは、パテ（JIS A5752の２種金属製建具用ガラスパテ）又は、認定品を使用すること。

（３）ステンレス建具の仕様は、特記仕様書および共通仕様書によるほか下記による。

１．曲げ加工
普通曲げ　角だし　半角だし

２．表面仕上
バフ　ＨＬ　梨地　塗装　電解発色

建具符号略号

SD	鋼製扉	TD	強化ガラス製扉
SW	鋼製窓	PG	プラスチック製ガラリ
SG	鋼製ガラリ	STD	鋼製パーティション
SS	鋼製重量シャッター		
		WD	木製扉
LSD	鋼製軽量扉	WW	木製窓
LSS	鋼製軽量シャッター	WG	木製ガラリ
STD	ステンレス製扉	F	ふすま
STW	ステンレス製窓	WF	戸ふすま
STG	ステンレス製ガラリ	SJ	紙障子
STS	ステンレス製シャッター		
AD	アルミ製扉		
AW	アルミ製窓		
AG	アルミ製ガラリ		

材料・仕上略号

S	鋼
AL	アルミ
ST	ステンレス
BR	真ちゅう
W	木

ガラス略号

STG	学校用強化ガラス
FG	型板ガラス
TG	強化ガラス
PSG	磨きガラス
PWG	網入磨きガラス
FWG	網入型板ガラス
HG	熱線吸収ガラス
FL	フロートガラス

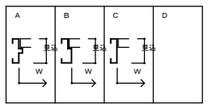
塗装略号

SOP	合成樹脂合ペイント
FE	フタル酸樹脂系塗料
VE	溶剤形塩化ビニル樹脂系塗料
EP	酢酸ビニル樹脂系エマルション塗料
AEP	アクリル樹脂系エマルション塗料
多彩	多彩模様塗料
AC	アクリル樹脂系クリヤー
GWP	水系有光沢塗料
BE	焼付形塗料
AE	アクリル樹脂系塗料
UC	ポリウレタン樹脂系クリヤー
UE	ポリウレタン樹脂系塗料
aIP	アルミニュウムペイント
GP	塩化ゴム系塗料
ExP	エポキシ樹脂系塗料
TExP	タールエポキシ樹脂系塗料
	ステップル
	ステップル仕上

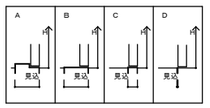
付属金物略号

H	丁番
PH	ピボットヒンジ
FH	フロアーヒンジ
LH	ラバトリーヒンジ
HC	ヒンジクローザー
DC	ドアクローザー
FB	あげ落とし
AS	あおり止め
T	戸当たり
CL	シリンダー本締錠（サムターン付き）
ML	本締付モノロック
GL	グレモン錠
MC	モノロック空錠
DN	ドアノブ
LHA	レバーハンドル

枠タイプ



額縁・窓台タイプ



特記事項

※　建具符号にハッチのあるものは、補修建具を示す。

※　付属金物仕様は、特記仕様書によるものとする。

※　ガラス及びアルミパネル厚は、建具姿図内　t=　寸法によるものとする。

※　衝突防止マークは掃き出し形状の窓（はめ殺しを含）に適用する。

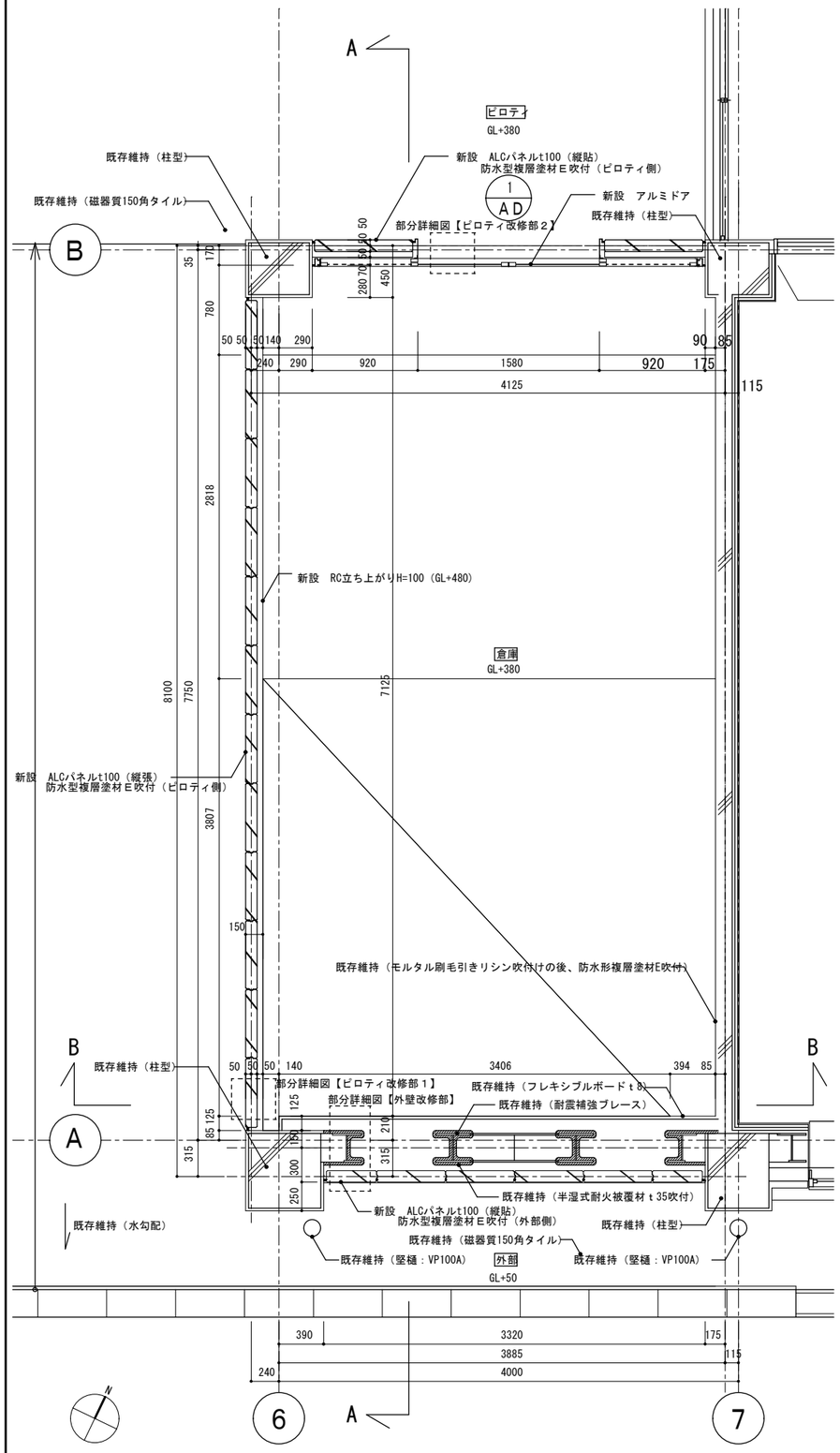
※　木製又はスチール製の既存額縁、枠、無目は、特記無き限り塗り替えるものとする。

※　アルミサッシュにおける額縁は、特記無き限りW-ＳＯＰとする。また、掃き出し形状の場合は、下方を除いた三方とする。

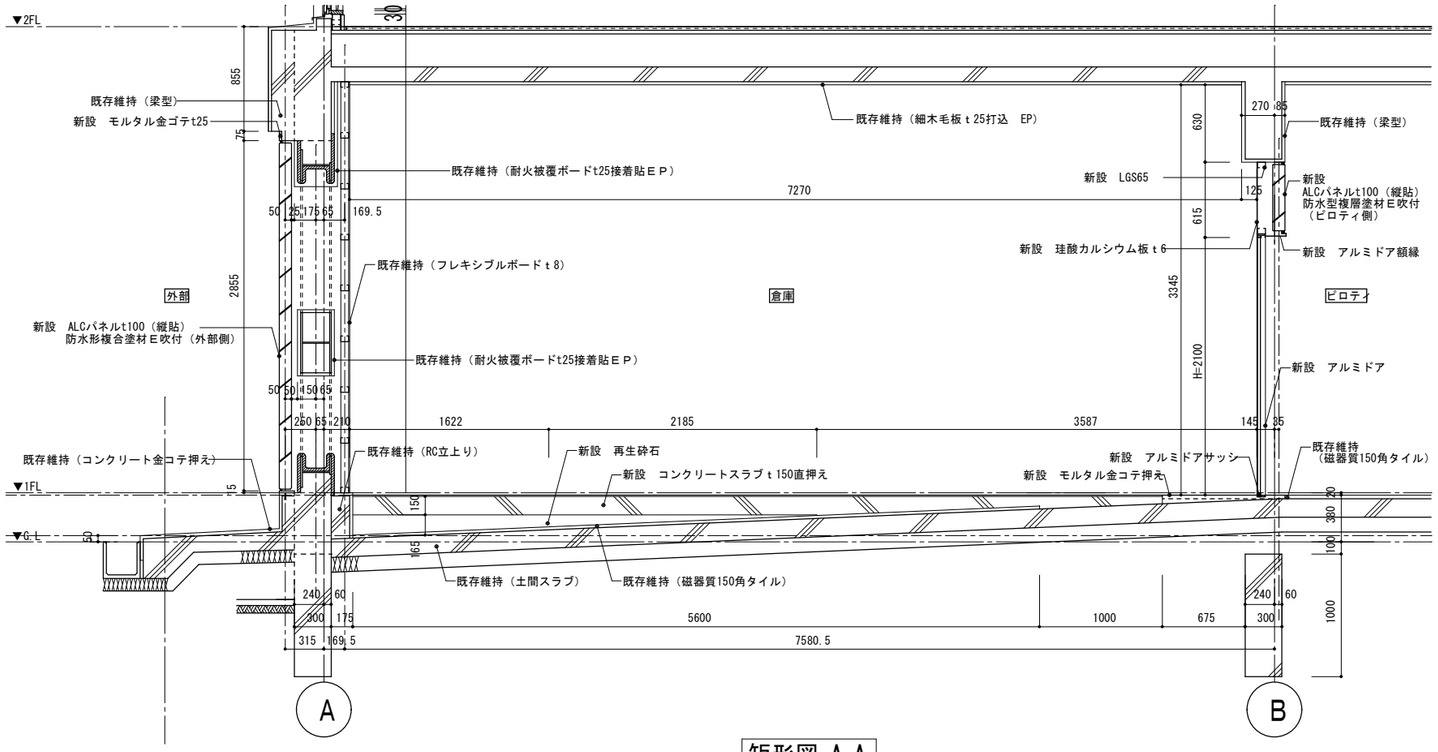
※　ドアクローザー取付位置は、室一廊下の場合は室外、室一室の場合は非主要室側とする。

※　特記なき限り、ＡＬの仕上げはアルマイトシルバーとする。

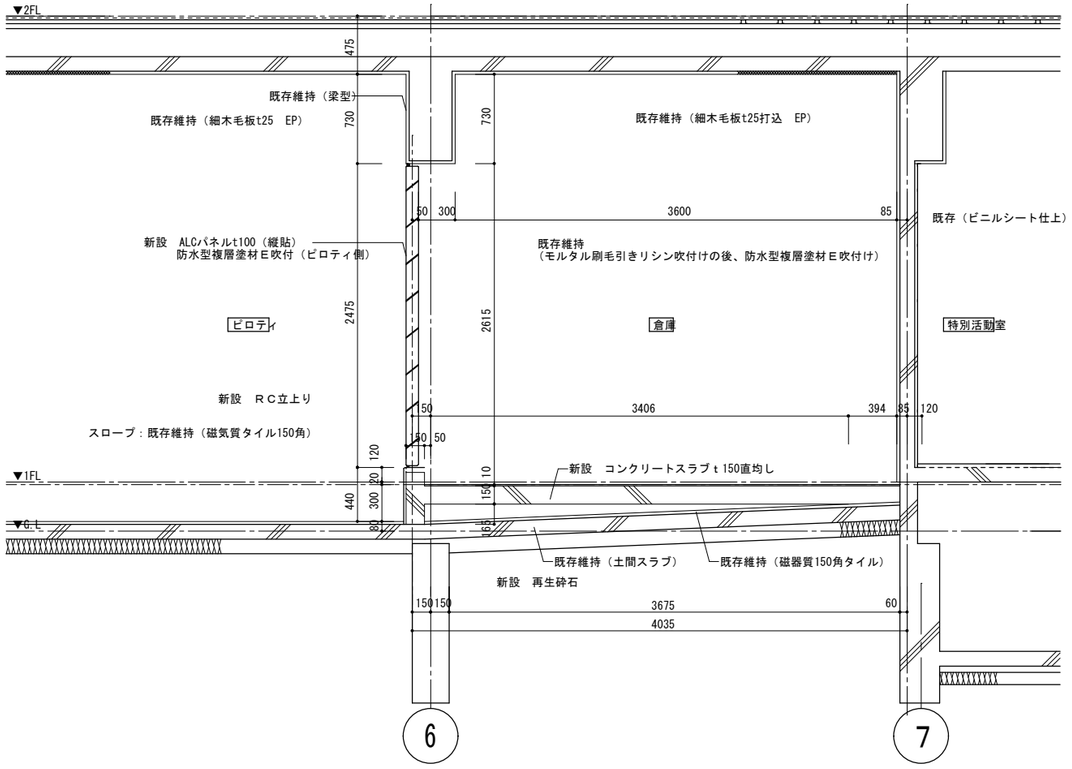
整理番号	注記	設計年月	工事名称	縮尺	
		2025.12	新座市立大和田小学校屋内運動場解体工事	A1=　1/100 A3=　1/200	KA-91
			図面名称 用途変更時　展開図・建具表　（H20）		



平面詳細図



矩形図 A-A



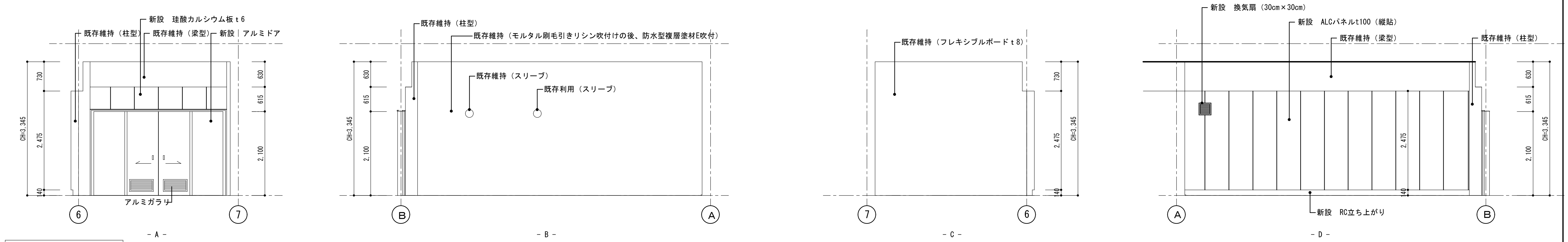
矩形図 B-B

凡例

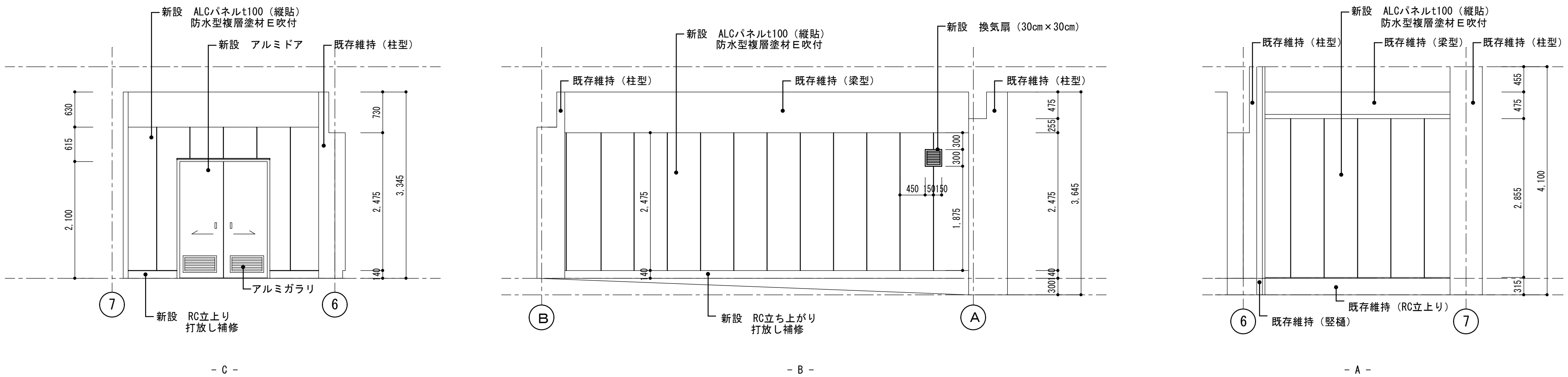
- 新設　砕石敷き+コンクリート直均し範囲 ※矩形図の砕石Ave.を参照
- 新設　コンクリート直均し範囲
- 新設　モルタル金コテ範囲

展開方向 A B C D

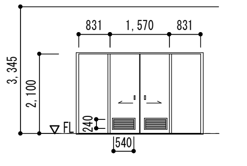
整理番号	注記	設計年月	工事名称	
		2025.12	新座市立大和田小学校屋内運動場解体工事	KA-92
			図面名称：増築倉庫時　仕上表・平面詳細図・矩形図　(H22)	縮尺：A1= 1/25　A3= 1/50



倉庫内部展開図



倉庫外部展開図

符号	1/AD		1階　倉庫
数量	B3 / B2 / B1 / 1: 1 / 2 / 3 / 4		合計: 1
形式	両引き分け戸		
姿図			
扉	見込　-	仕上　2次電界着色	
枠	タイプ　図示	見込　240	仕上 2次電界着色（マット
沓摺・窓台	タイプ　図示	見込　70	仕上 2次電界着色（マット
水　切	見込　-	仕上　-	
ガラリ	ＡＬ、開口率30%		
ガラス	-		
付属金物	ステンレス引手、引戸錠、押棒、 付属金物一式		
防火戸・エアータイト	-		

□ 共通事項

(1) 建具寸法はすべて枠内法寸法を示し、開けた状態で図示の有効寸法を確認する。また、製作にあたっては再度現場調整する。

(2) アルミニュム建具の仕様は、特記仕様書および共通仕様書によるほか下記による。

1．耐風圧性
- (・)S-1(800Pa)・S-2(1200Pa)・S-3(1600Pa)
- ・S-4(2000Pa)・S-5(2400Pa)・S-6(2800Pa)
- ・S-7(3600Pa)

２．気 密 性
- ・A-1(120等級線)　・A-2(30等級線)
- ・A-3(8等級線)　・A-4(2等級線)

３．水 密 性
- ・W-1(100Pa)・W-2(150Pa)・W-3(250Pa)
- ・W-4(350Pa)・W-5(500Pa)

4．遮音等級
- ・T-1(25等級線)　・T-2(30等級線)
- ・T-3(35等級線)　・T-4(40等級線)

表面処理
- ・A-1 種・A-2 種・B-1 種(・)B-2 種
- ・C-1 種・C-2 種・D 種

6．アルミニウム製建具の乙種防火戸取扱いについて
- ・製品は認定品の使用を原則とするが、認定品で対応できない場合認定品を有するメーカー製品とし、建具寸法をでき認定品に近い寸法とし、かつ認定品と同一の部材を使用し、方立・無目については厚み２mmとする。尚、網入ガラスの取り付けは、パテ（JISA5752の２種金属製建具用ガラスパテ）又は、認定製品を使用すること。

（3）ステンレス建具の仕様は、特記仕様書および共通仕様書によるほか下記による。

1.曲げ加工
- ・普通曲げ　・角だし　・半角だし

2.表面仕上
- ・バフ・ＨＬ・梨地・塗装・電解発色

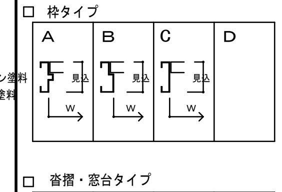
□ 建具符号略号
- SD ・・鋼製扉
- SW ・・鋼製窓
- SG ・・鋼製ガラリ
- SS ・・鋼製重量シャッター
- LSD ・鋼製軽量扉
- LSS ・鋼製軽量シャッター
- STD ・ステンレス製扉
- STW ・ステンレス製窓
- STG ・ステンレス製ガラリ
- STS ・ステンレス製シャッター
- AD ・・アルミ製扉
- AW ・・アルミ製窓
- AG ・・アルミ製ガラリ
- TD ・・強化ガラス製扉
- PG ・・プラスチック製ガラリ
- STD ・鋼製パーティション
- WD ・・木製扉
- WW ・・木製窓
- WG ・・木製ガラリ
- F・・・ふすま
- WF ・・戸ふすま
- SJ ・・紙障子

□ 材料・仕上略号
- S・・・鋼
- AL ・・アルミ
- ST ・・ステンレス
- BR ・・真ちゅう
- W・・・木

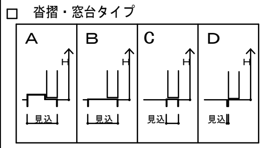
□ ガラス略号
- SG ・・透明ガラス
- FG ・・型板ガラス
- TG ・・強化ガラス
- PSG ・磨きガラス
- PWG ・網入磨きガラス
- FWG ・網入型板ガラス
- HG ・・熱線吸収ガラス
- FL ・・フロートガラス

□ 塗装略号
- SOP ・・合成樹脂合ペイント
- FE ・・フタル酸樹脂系塗料
- VE ・・溶剤形塩化ビニル樹脂系塗料
- EP ・・酢酸ビニル樹脂系エマルション塗料
- AEP ・・アクリル樹脂系エマルション塗料
- 多彩・・多彩模様塗料
- AC ・・アクリル樹脂系クリヤー
- GWP ・・水系有光沢塗料
- BE ・・焼付形塗料
- AE ・・アクリル樹脂系塗料
- UC ・・ポリウレタン樹脂系クリヤー
- UE ・・ポリウレタン樹脂系塗料
- aIP・・アルミニュウムペイント
- GP ・・塩化ゴム系塗料
- ExP ・・エポキシ樹脂系塗料
- TExP ・・タールエポキシ樹脂系塗料
- スチップル・・スチップル仕上
- 水性ＡＳＥ・・水性アクリルシリコン系塗料
- 水性ＵＥ ・・水性ウレタン樹脂系塗料

□ 枠タイプ

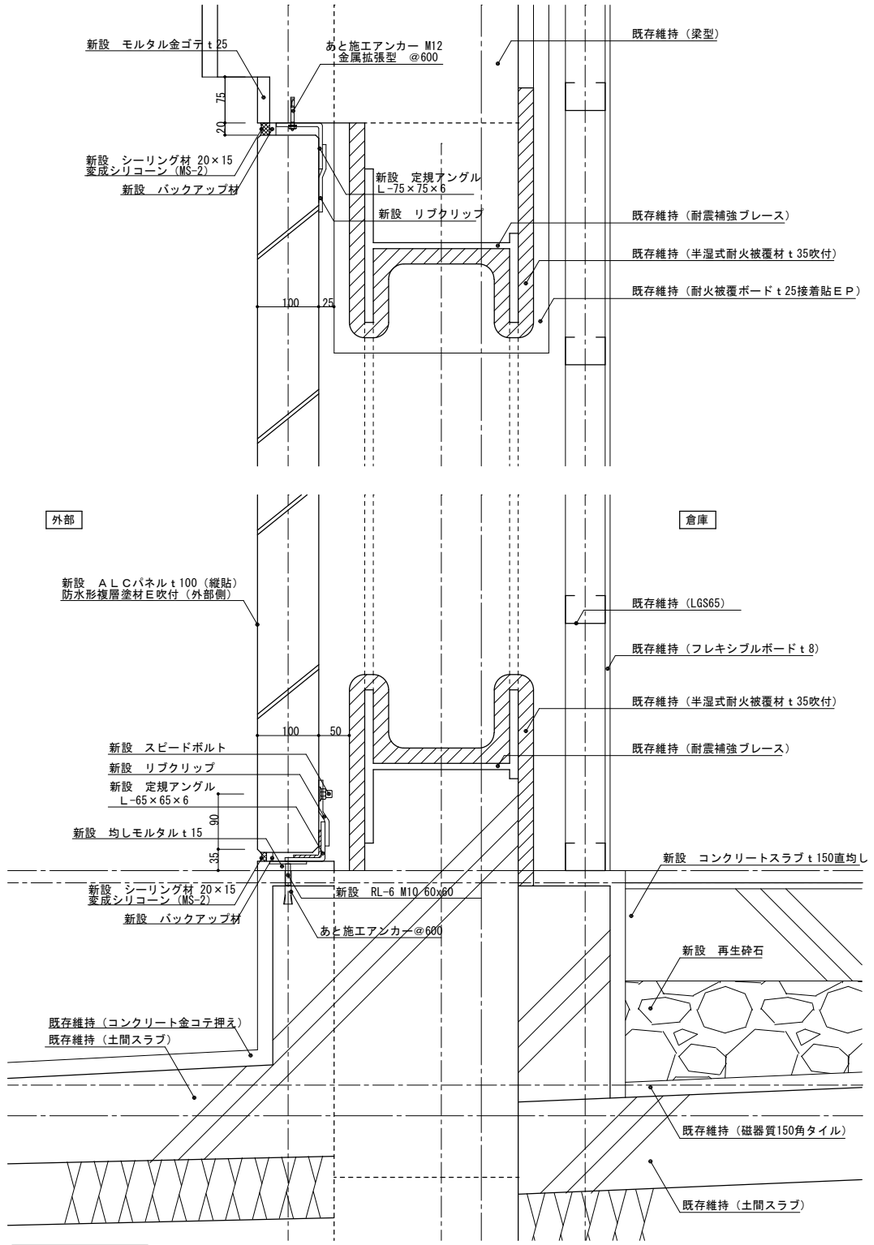


□ 沓摺・窓台タイプ

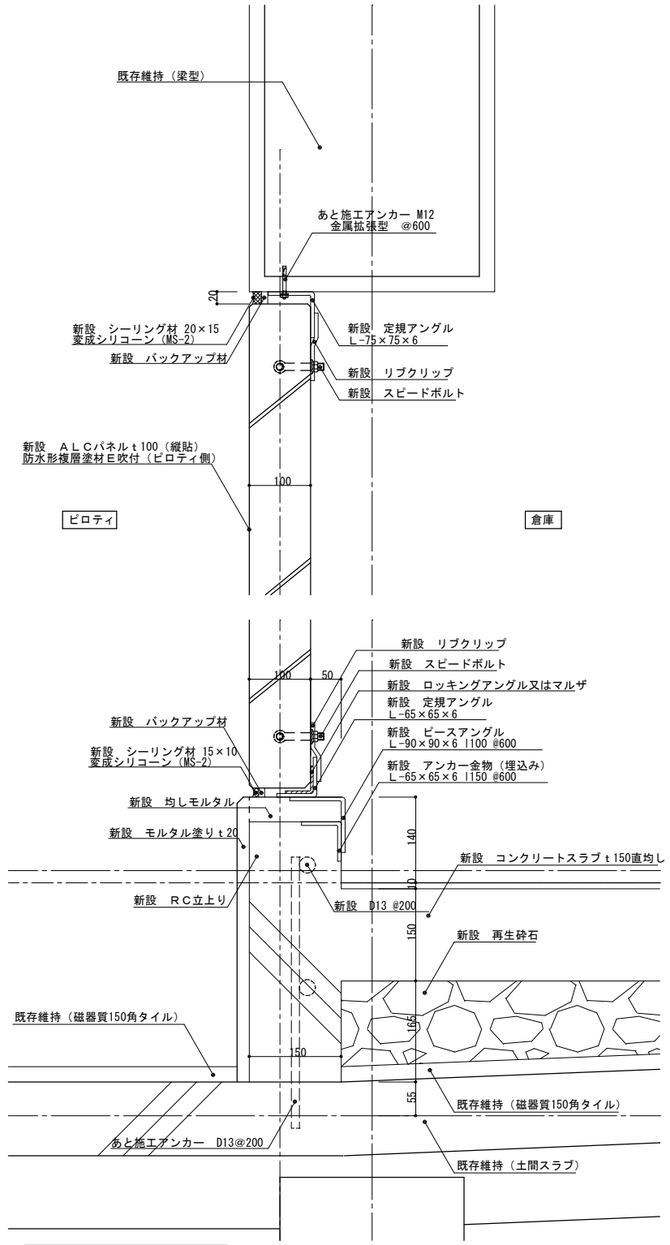


□ 特記事項
- ＊特記なき限り、スチールはt=1.6、ステンレスはt=1.5HL仕上とする。
- ＊アルミサッシ強度・ガラス強度は建設省告示第1454号による。また、再度計算にて強度の確認をすること。
- ＊防火戸を除く全ての出入口の鋼製建具には、指詰め防止ゴムを設ける。（建具と枠の双方に取付ける。）
- ＊特記なき限り全ての扉にはストッパーを付ける。（防火戸を除く。）

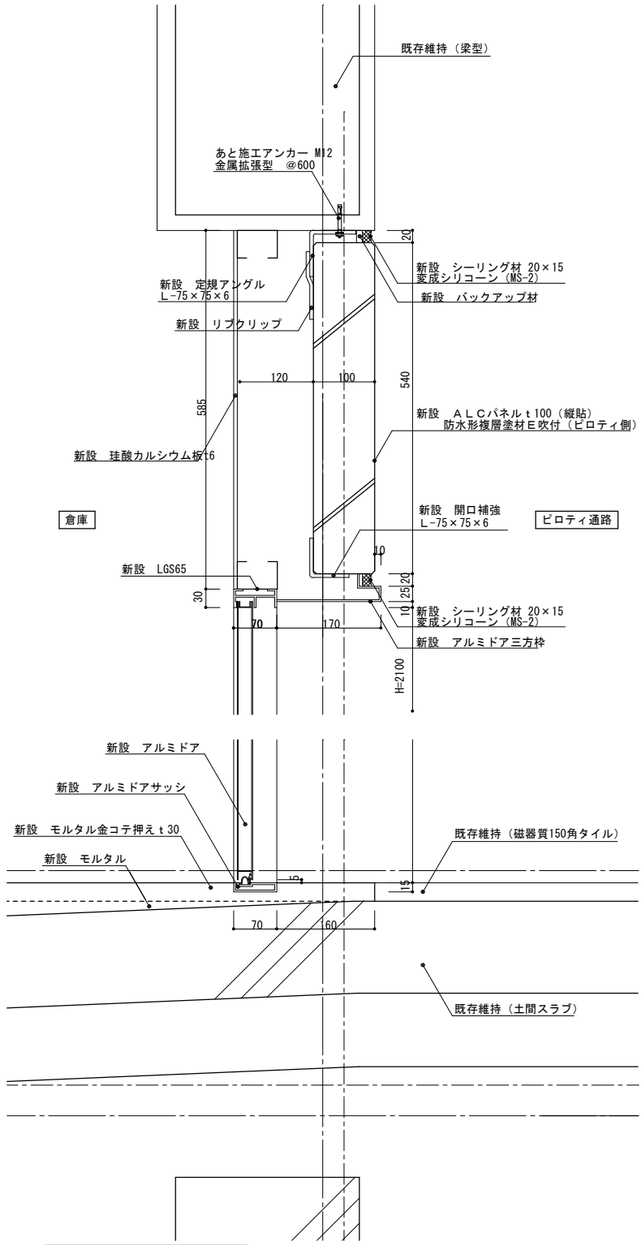
整理番号	注記	設計年月	工事名称	
		2025.12	新座市立大和田小学校屋内運動場解体工事	KA-93
			図面名称：増築倉庫時　展開図・建具表　（H22）	縮尺 A1=　1/ 50 A3=　1/100



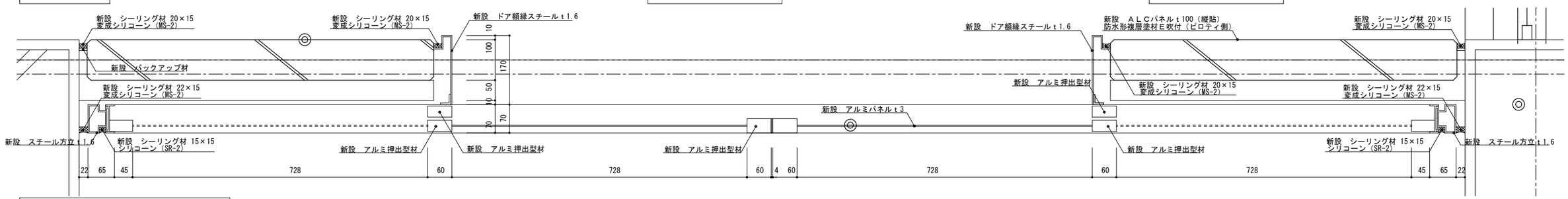
外壁改修部



ピロティ改修部１



ピロティ改修部２



アルミドア（両引き分け戸）

整理番号	注記		設計年月	工事名称		
			2025.12	新座市立大和田小学校屋内運動場解体工事		KA-94
				図面名称	縮尺	
				増築倉庫時　部分詳細図　（H22）	A1=　1/ 5 A3=　1/10	

０１　仕上特記

・この工事は設計図書に従い施工するが、設計図書に明示されていない事項でも、法令・機能・納り上、当然必要なものは監督員の指示に従い施工する。
・有孔シナ合板張り　：寒冷紗裏張りとし、特記なき限り目透し張りとし、目地幅は板厚と同じとする。
・シナ合板張り　　：特記なき限り目透し張りとし、目地幅は板厚と同じとする。

下　地　凡　例

［　床　］
・直均しＡ　　張物下地、塗物下地、直仕上（木ごて×1回、金ごて×3回）
・直均しＢ　　防水層下地、セルフレベリング（木ごて×1回、金ごて×2回）
・モルタル　　タイル・石下地・フローリング（木ごて）
・ﾓﾙﾀﾙ金ごて　　屋内防水・敷物・張物下地（金ごて）t30
・かき上コン　　直均しＡ、厚さは特記による
・ＯＡフロア　　直均しＢ下地、ＯＡフロア（仕様は特記による）
・鋼製床組　　直均しＢ下地、鋼製置床組
・乾式置床下地　　直均しＢ下地、乾式置床下地
・屋内防水　　直均しＢ下地、屋内防水密着工法（Ｅ－１）、押えコンクリートt80(溶接金網6φ-100角入)

［　壁　］
・打放しＡ　　（ＪＡＳ型枠１種・塗装品）化粧打放し・塗装仕上用・タイル（接着張の場合）
・打放しＢ　　（ＪＡＳ型枠１種・無塗装品）仕上塗材・吹付等・機械室（グラスウール無）
・打放しＣ　　（ＪＡＳ型枠２種・無塗装品）ピット・ＥＶシャフト・ＰＳ・ＥＰＳ・ＤＳ・機械室(グラスウール有)
・モルタルＡ　　モルタル金ごて：塗装下地
・モルタルＢ　　モルタル木ごて：タイル下地
・ＧＬ　　石こうボードt12.5ＧＬ張りの上、ｔ9.5（水廻り：シージング石こうボードｔ9.5）
・LGS(一般)　　軽量鉄骨下地（種類等は標準仕様書による）石こうボードｔ12.5+ｔ9.5(両面)
(ボードは天井まで、水廻りはシージング石こうボードｔ9.5、PS囲い等は片面とする)
・木胴縁　　木胴縁　タテ60×45、ヨコ45×21　@450

［　天井　］
・打放しＡ　　（ＪＡＳ型枠１種・塗装品）化粧打放し・塗装仕上用
・打放しＢ　　（ＪＡＳ型枠１種・無塗装品）仕上塗材・吹付等・機械室(グラスウール無)
・打放しＣ　　（ＪＡＳ型枠２種・無塗装品）ピット・ＥＶシャフト・ＰＳ・ＥＰＳ・ＤＳ・機械室(グラスウール有)
・CLGS　　軽量鉄骨天井下地（直張用）
・CLGS(石)　　軽量鉄骨天井下地（石こうボードｔ9.5下張）
・CLGS(SUS)　　ステンレス製軽量鉄骨天井下地

塗　装　凡　例

・ＳＯＰ　：合成樹脂調合ペイント
・ＣＬ　：クリアラッカー
・ＥＰ－Ｇ　：つや有合成樹脂エマルションペイント
・ＥＰ　：合成樹脂エマルションペイント
・ＵＣ　：ウレタン樹脂ワニス
　一般木部　：Ｂ種 2回塗
　フローリング：Ａ種 3回塗
・ＯＳ　：オイルステイン

主な仕上げ材の不燃，準不燃認定番号

・石こうボードt9.5(GB-NC)　：NM-0441
・石こうボードt12.5(GB-R)　：NM-8619
・化粧石こうボードt9.5(GB-NC)　：NM-1864
・シージング石こうボードt12.5(GB-S)　：NM-9639
・シージング石こうボードt9.5(GB-S)(準不燃)：QM-9826
・硬質石こうボードt9.5，12.5(GB-R-H)　：NM-1908
・けい酸カルシウム板t6.8(0.8FK)　：NM-8578
・ロックウール化粧吸音板ｔ9，12，15，19(DR)：NM-8599

０２　仕上表

階	２階				２階				３階							
室名	[現況]競技場		[改修]競技場		舞台[改修前]		舞台[改修後]		ギャラリー[改修前]		ギャラリー[改修後]					
床下地	木床組[撤去]		鋼製床組[新設]		木床組[既存のまま]		―		モルタル[既存のまま]		―					
床仕上	ブナフローリングｔ15ＰＰ[撤去]		かばフローリングｔ18塗装品[新設]		ならフローリングｔ15ＰＷ[既存のまま]		下地補修の上ウレタン塗装（３回塗）[新設]		ビニル床シートｔ2.5[撤去]		下地補修の上ビニル床シートｔ2.5[新設] （既存部分と溶着を行うこと）					
巾木仕上 高さ	ラワン巾木　ＯＰ[撤去]	１００	木製巾木　ＥＰ[新設]	１００	ラワン巾木　ＯＰ[既存のまま]	１００	下地補修の上ＥＰ[新設]	１００	モルタル巾木[既存のまま]	１００	モルタル巾木[既存のまま]	１００				
壁下地	木下地[撤去] ＲＣ[既存のまま]		木胴縁[新設] ―		サンドイッチパネル[既存のまま]		―		ＲＣ[既存のまま]		ＲＣ[既存のまま]					
壁仕上	有孔合板ｔ６　ＯＰ（≧1800）[撤去] 合板ｔ６　ＯＰ（＜1800）[撤去] ＲＣ部分：ﾓﾙﾀﾙ金ｺﾃＥＰ[下地調整]		有孔シナ合板ｔ5.5（寒冷紗裏張）OSCL（≧1800）[新設] 合板ｔ5.5の上横羽目板(杉)ｔ15　UC（＜1800）[新設] ＲＣ部分：下地補修の上ＥＰ－Ｇ[新設]		布貼り[撤去]		下地補修の上ビニールクロス貼り[新設]		モルタル金こて　ＥＰ[既存のまま]		下地補修の上ＥＰ－Ｇ[新設]					
天井下地					ＣＬＧＳ[既存のまま]		―									
天井仕上	鉄骨表し[耐火塗装材]		小屋裏部分清掃		石こうボードｔ９　ＥＰ[既存のまま]		下地補修の上ＥＰ[新設]		―		―					
天井高さ	直　天		直　天		5,000		直　天		直　天		直　天					
備考	ﾊﾟｽｹｯﾄﾎﾞｰﾙ、防護柵、暗幕、鋳鉄製床下換気口[撤去] 体育器具、体育器具基礎、防球ネット[撤去]		ﾊﾟｽｹｯﾄﾎﾞｰﾙ、防護柵、暗幕、ｱﾙﾐ製床下換気口[新設] 体育器具、体育器具基礎、防球ネット[新設]		舞台機構[取外し]、緞帳[取外し] ｽﾃｰｼﾞ階段、框、枠、台車幕板[既存のまま]		舞台機構[再取付]、緞帳[再取付] ｽﾃｰｼﾞ階段、框、枠、台車幕板下地調整の上UC[新設]		ｷﾞｬﾗﾘｰｽﾁｰﾙ手摺、進入防止柵　ＯＰ[既存のまま]		ｷﾞｬﾗﾘｰｽﾁｰﾙ手摺、進入防止柵　下地調整の上SOP[新設]					

０３　建具特記

１．一般共通事項
・防火設備及び特定防火設備は、建築基準法に基づき定められたもの又は、認定を受けたものとする。
・特記なき限り、建具扉枠は大枠とする。
・標準的な扉枠には、緩衝ゴム３箇所付とする。
・金属製建具の枠廻りは、外部建具：防水モルタル詰、内部建具：モルタル詰とする。
・外部に面する建具枠廻り（打放し下地を除く）は、４周ウレタンスプレー断熱充填とする。
・壁当たりとなる開き戸は、壁面から逃げ寸法を２０ｍｍ程度とし、円筒形床付戸当りを設ける。
・外部に面するフラッシュ建具は、結露防止のためロックウール充填とする。
・内部金属製建具、木製建具のドアガラリは、アルミニウム製アクリル焼付塗装とし、形状は山形とする。
・特記なき限り、人が出入りする外部建具の下枠及び水切りは、ステンレス製ｔ１．５ＨＬ仕上げとする。
・建具に取り付く手摺り部分には、下地補強を行うこと。

２．アルミニウム製建具は特記なき限り以下の仕様とする。
・外部に面する建具の性能はＢ種（耐風圧性Ｓ－５、気密性Ａ－４、水密性Ｗ－４）とする。
・建具の枠の見込寸法は７０ｍｍとする。
・表面処理は 外部に面する建具：無着色陽極酸化塗装複合皮膜（Ｂ－１種、シルバーマット）、
内部建具：無着色陽極酸化皮膜（Ｃ－１種、シルバーマット）とする。
・アルミニウム製額縁、水切は建具と同色とし、寸法はＷ＝１００程度とする。
・アルミニウム製額縁、アングルは結露受型とし、水抜き穴（アルミ押出型材）付とする。
・水切の両端部は樹脂製キャップにより立上げるものとする。
・サッシ枠の水抜きパイプは２ヶ所以上とし、連窓の場合はそれぞれ２ヶ所以上設置する。
・アルミニウム製ガラリは内側にダクト接続用アングル（４周）付き（ステンレス製防鳥網付き）とし、開口率３５％とする。補強が必要な場合は、内部側補強とする。
・外部に面するアルミニウム製ガラリは、完全防水型とする。

３．鋼製建具は特記なき限り以下の仕様とする。
・容摺は凡例による。
・鋼製建具の扉見込は４０ｍｍとし、両面フラッシュとする。
・鋼製建具の枠見込は２００ｍｍ程度とする。
・金物はステンレスとする。
・外部に面する建具は、簡易気密性、４周ネオプレンゴム付きとする。
・外部の建具枠上材は水切付（小口フタ付）とする。

９　木製建具、間仕切は特記なき限り以下の仕様による。
・扉、扉小口、枠、額縁とも仕上はＳＯＰとする。
・枠、扉小口の材種はスプルスとする。
・引き扉、引き違い扉の下枠はステンレス製ｔ２．０Ｈ．Ｌ仕上とし、
レールはステンレス製Ｍ型、戸車はステンレス製とする。
・引き扉、引き違い扉は引き戸錠、又は引き違い戸錠を設置する。

11　シーリングは特記なき限り以下の仕様による。
・コンクリートと金属建具：変成シリコーン系シーリング材（９０３０）
・ガラス留め　　：シリコーン系シーリング材（９０３０Ｇ）
・ガラス突付け部分　：ガラスと同厚のシリコーンシーリング材（９０３０Ｇ）
・防火戸のガラス留め：建築基準法に基づく防火性能の認定を受けた条件による。

・建具の種類と記号
ＡＷ　：アルミニウム製窓
ＳＷ　：スチール柵
ＬＳＤ　：軽量ｽﾁｰﾙ扉
ＳＤ　：スチール扉
ＳＧ　：スチールガラリ
ＷＤ　：木製扉

ガラスの種類と記号（記号の次の数字は厚さを表す）
Ｐ　　：フロート板ガラス
Ｆ　　：型板ガラス
ＮＰ　：網入板ガラス
ＮＦ　：網入型板ガラス
ＳＴ　：学校用強化ガラス
ＳＴＦ　：学校用強化型ガラス

容摺の種類
容摺Ａ　　形状：目地棒ステンレスＳＵＳ３０４　ＦＢ－（６×１２）鋼製足付@５００
容摺Ｂ　　形状：ステンレス製ｔ１．５
容摺Ｃ　　形状：ステンレス製ｔ１．５

０４　暗幕リスト

□撤去暗幕

1 暗幕	(W) 19,800×(H) 2,700+200	1か所
2 暗幕	(W) 6,730×(H) 3,250+200	2か所

□新設暗幕

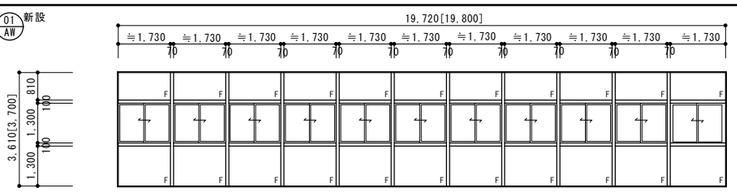
1 暗幕	(W) 19,800×(H) 2,700+200	1か所
2 暗幕	(W) 6,730×(H) 3,250+200	2か所
3 暗幕	(W) 1,700×(H) 1,800+200	3か所

０５　建具表

1/100
(1/200)

記号　01 AW 新設

姿寸法

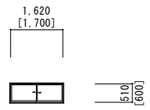


＊カッコ内寸法は、既存サッシ寸法を示す

形式・見込	１１連引き違いアルミサッシ[新設]＊ｶﾊﾞｰ工法	70
室名・数量	３階　ギャラリー	1
仕上・硝子	アルマイト	ST-5
金物	アルミ額縁、付属金物一式	
備考	カバー工法	

記号　10 AW 新設

姿寸法

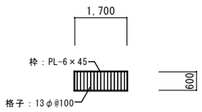


＊カッコ内寸法は、既存サッシ寸法を示す

形式・見込	アルミ引き違い窓[新設]*ｶﾊﾞｰ工法	70
室名・数量	２階　競技場	9
仕上・硝子	アルマイト	ST-4
金物	四方額縁、付属金物一式	
備考	カバー工法	

記号　1 SW 新設

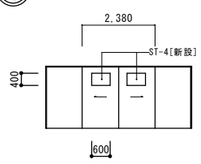
姿寸法



形式・見込	スチール製防護柵[新設]	100
室名・数量	２階　競技場	9
仕上・硝子	ＳＯＰ	―
金物	付属金物一式	
備考	既存四方枠（木製）に取付	

記号　1 AD

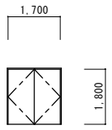
姿寸法



形式・見込	ｱﾙﾐ製引分け扉[既存のまま]	70
室名・数量	２階　競技場	1
仕上・硝子	自然発色	ST-4
金物	付属金物一式	
備考	建具調整、ガラス交換	

記号　01 SD 塗替

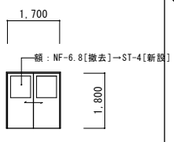
姿寸法



形式・見込	スチール製両開き扉[塗替え]	100
室名・数量	２階　競技場	1
仕上・硝子	下地処理の上ＳＯＰ	
金物	既存のまま	
備考	建具調整	

記号　04 SD 塗替

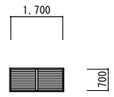
姿寸法



形式・見込	スチール製引き違い扉[塗替え]	100
室名・数量	２階　競技場	2
仕上・硝子	下地処理の上ＳＯＰ	図示
金物	既存のまま	
備考	建具調整	

記号　01 SG 塗替

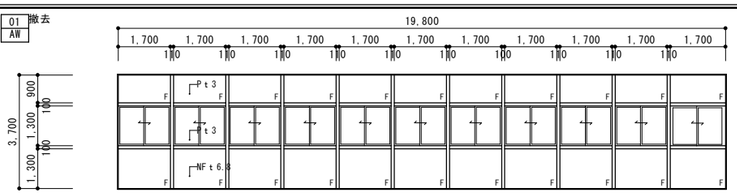
姿寸法



形式・見込	スチール製ガラリ[塗替え]	100
室名・数量	３階　ギャラリー	2
仕上・硝子	下地処理の上ＳＯＰ	
金物	既存のまま	
備考		

記号　01 AW 撤去

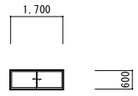
姿寸法



形式・見込	１１連引き違いアルミサッシ[撤去]	70
室名・数量	３階　ギャラリー	1
仕上・硝子	自然発色	図示
金物	付属金物一式	
備考	枠のみ残し撤去	

記号　10 AW 撤去

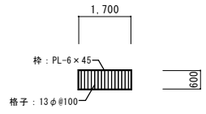
姿寸法



形式・見込	アルミ引き違い窓[撤去]	70
室名・数量	２階　競技場	9
仕上・硝子	自然発色	NF-6.8
金物	付属金物一式	
備考	枠のみ残し撤去	

記号　1 SW 撤去

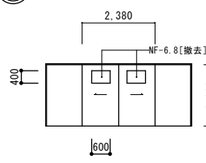
姿寸法



形式・見込	スチール製防護柵[撤去]	100
室名・数量	２階　競技場	9
仕上・硝子	ＳＯＰ	―
金物	付属金物一式	
備考		

記号　1 AD

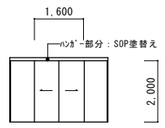
姿寸法



形式・見込	ｱﾙﾐ製引分け扉[既存のまま]	70
室名・数量	２階　競技場	1
仕上・硝子	自然発色	NF-6.8
金物	付属金物一式	
備考		

記号　03 WD 塗替

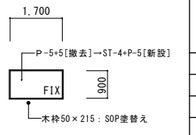
姿寸法



形式・見込	木製引分け扉[塗替え]	36
室名・数量	２階　競技場	1
仕上・硝子	下地処理の上ＳＯＰ	
金物	既存のまま	
備考		

記号　01 WW 塗替

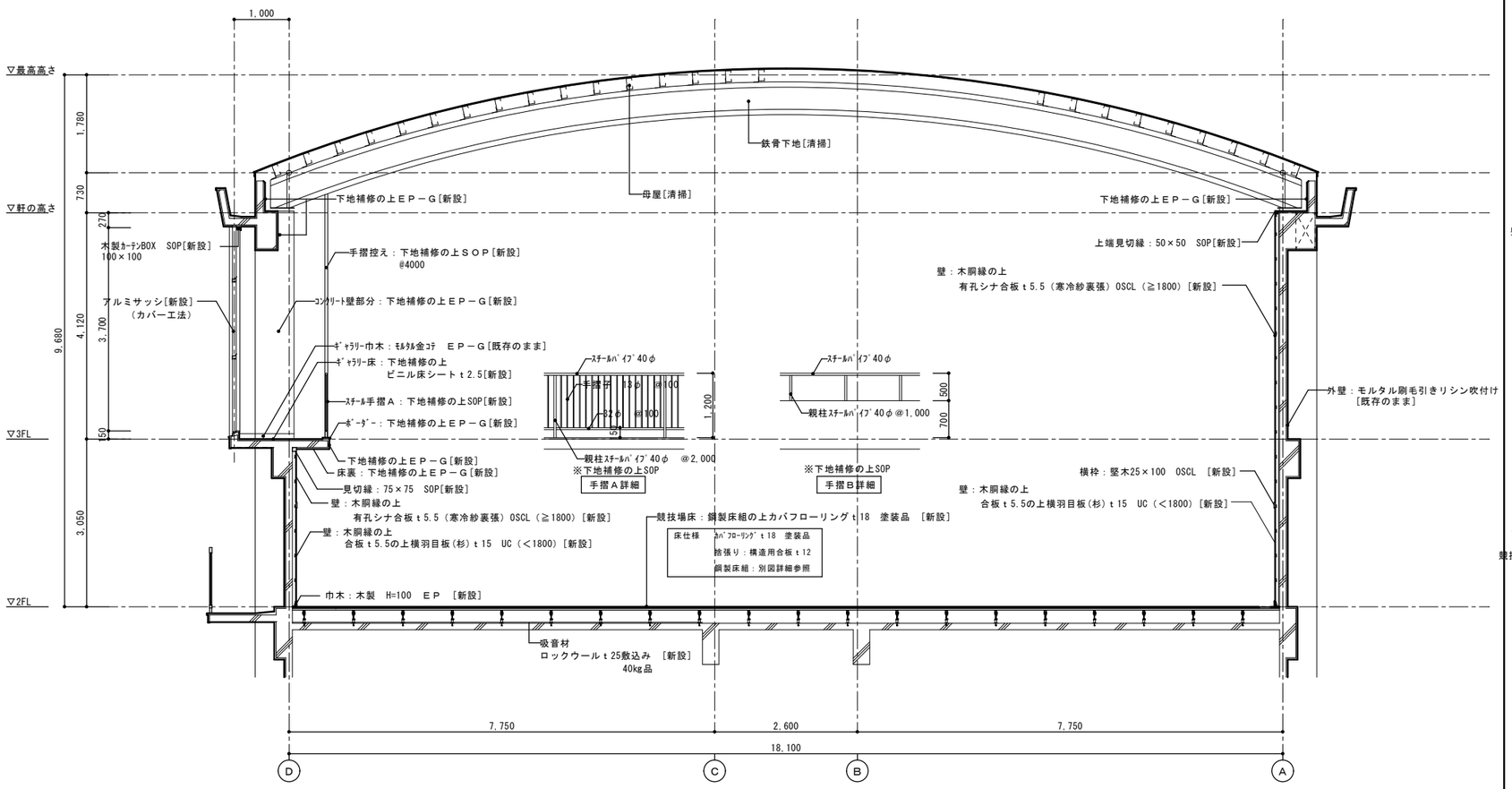
姿寸法



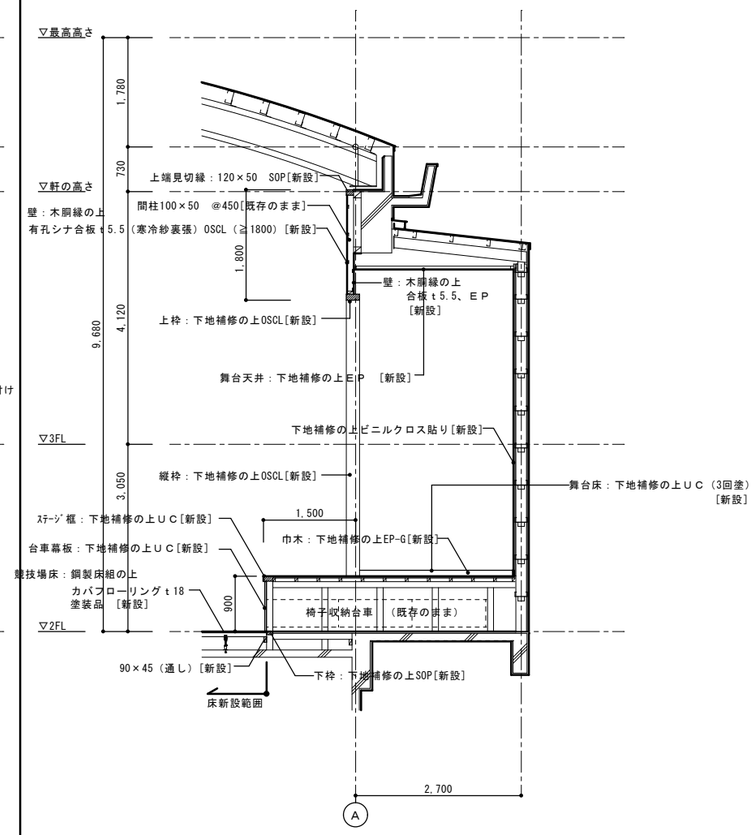
木製はめ殺し窓[塗替え]	100
３階　放送室	1
下地処理の上ＳＯＰ（競技場側のみ）	図示
既存のまま	

整理番号	注記	設計年月	工事名称	
		2025.12	新座市立大和田小学校屋内運動場解体工事	KA-95
			図面名称：2・3階改修時　仕上表、建具表　(H26) 縮尺：A1= 1/100　A3= 1/200	

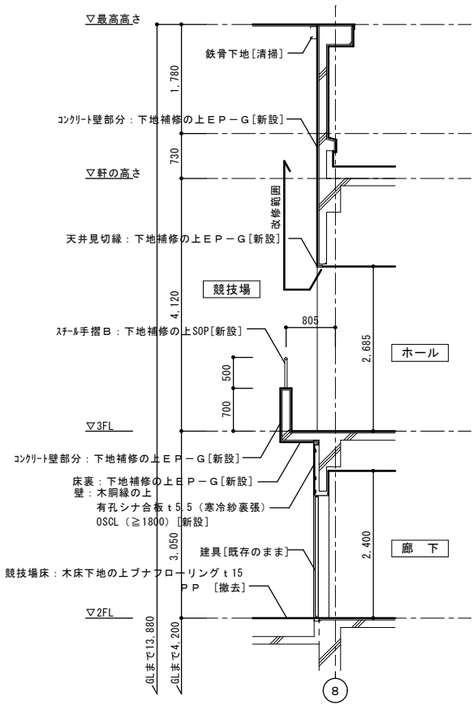
０１　［改修］ア―ア断面詳細図　1/50 (1/100)



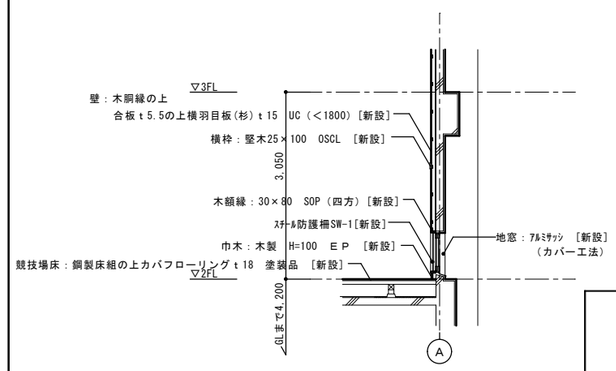
０２　［改修］イ―イ断面詳細図　1/50 (1/100)

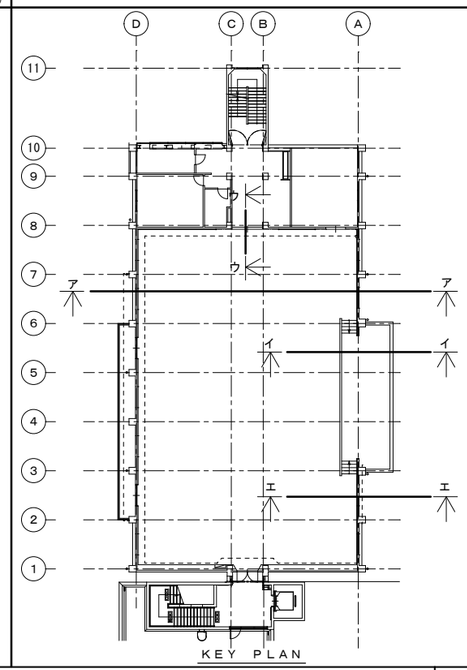


０３　［改修］ウ―ウ断面詳細図　1/50 (1/100)

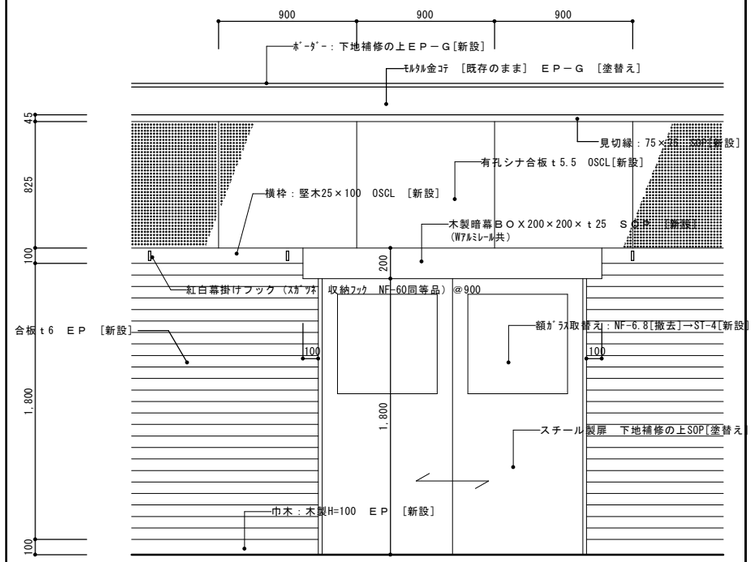


０４　［改修］エ―エ断面詳細図　1/50 (1/100)



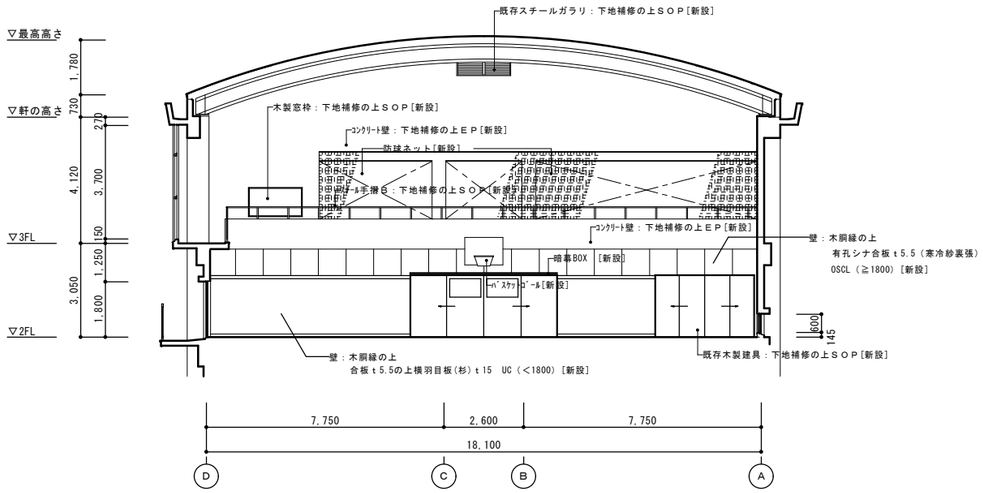


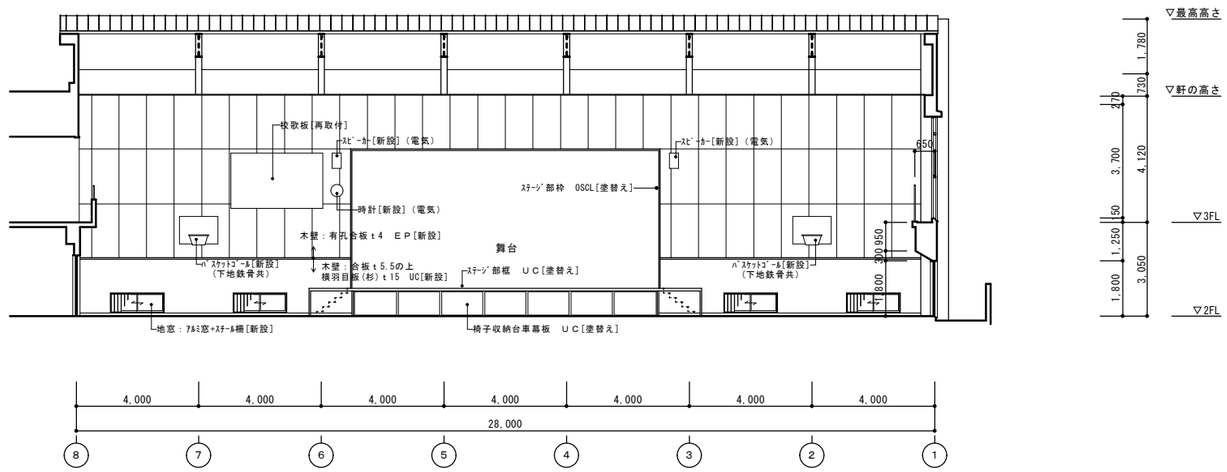
０４　［改修］木壁部分見付詳細図　1/20 (1/40)



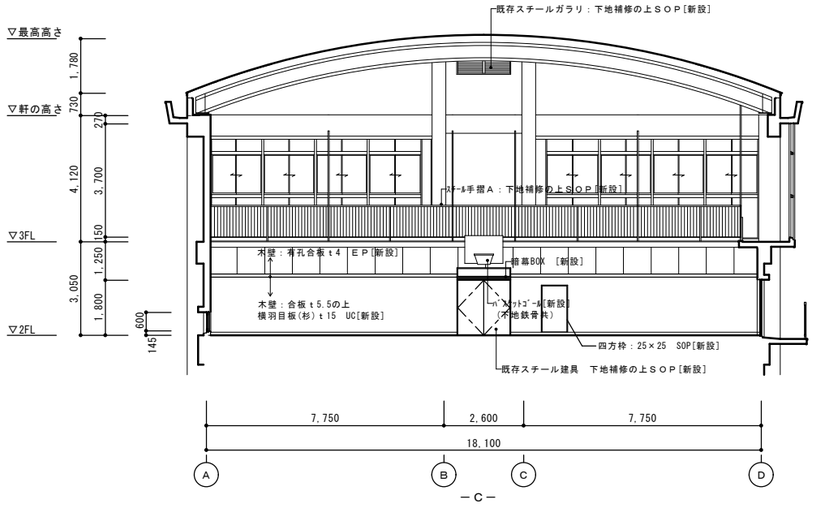
設計年月	工事名称		
2025.12	新座市立大和田小学校屋内運動場解体工事		KA-96
	図面名称：2・3階改修時　断面詳細図　（H26）	縮尺 A1= 1/ 50,1/20 A3= 1/100,1/40	

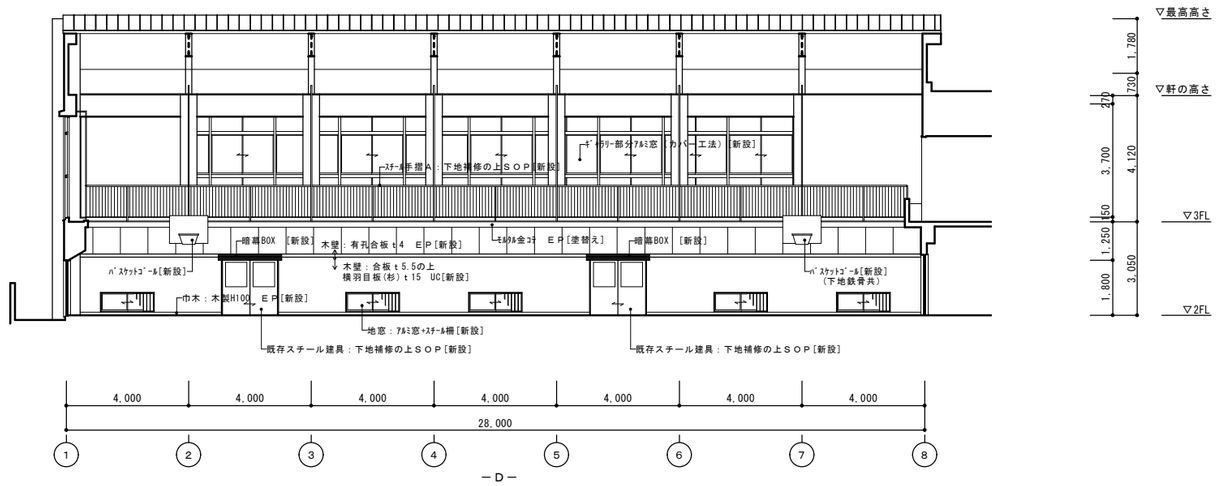
01	展開図 ［改修後］





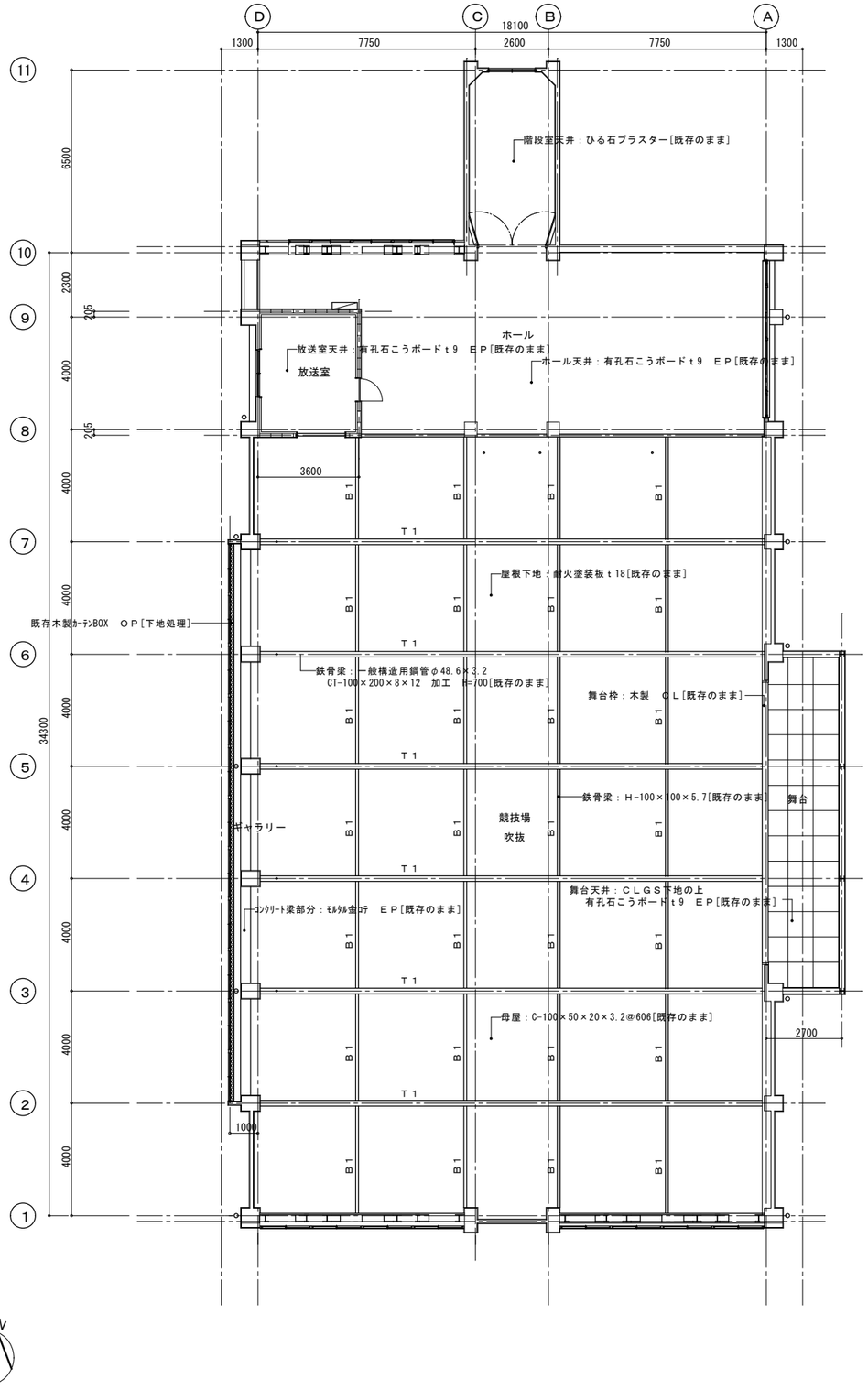
1/100
(1/200)



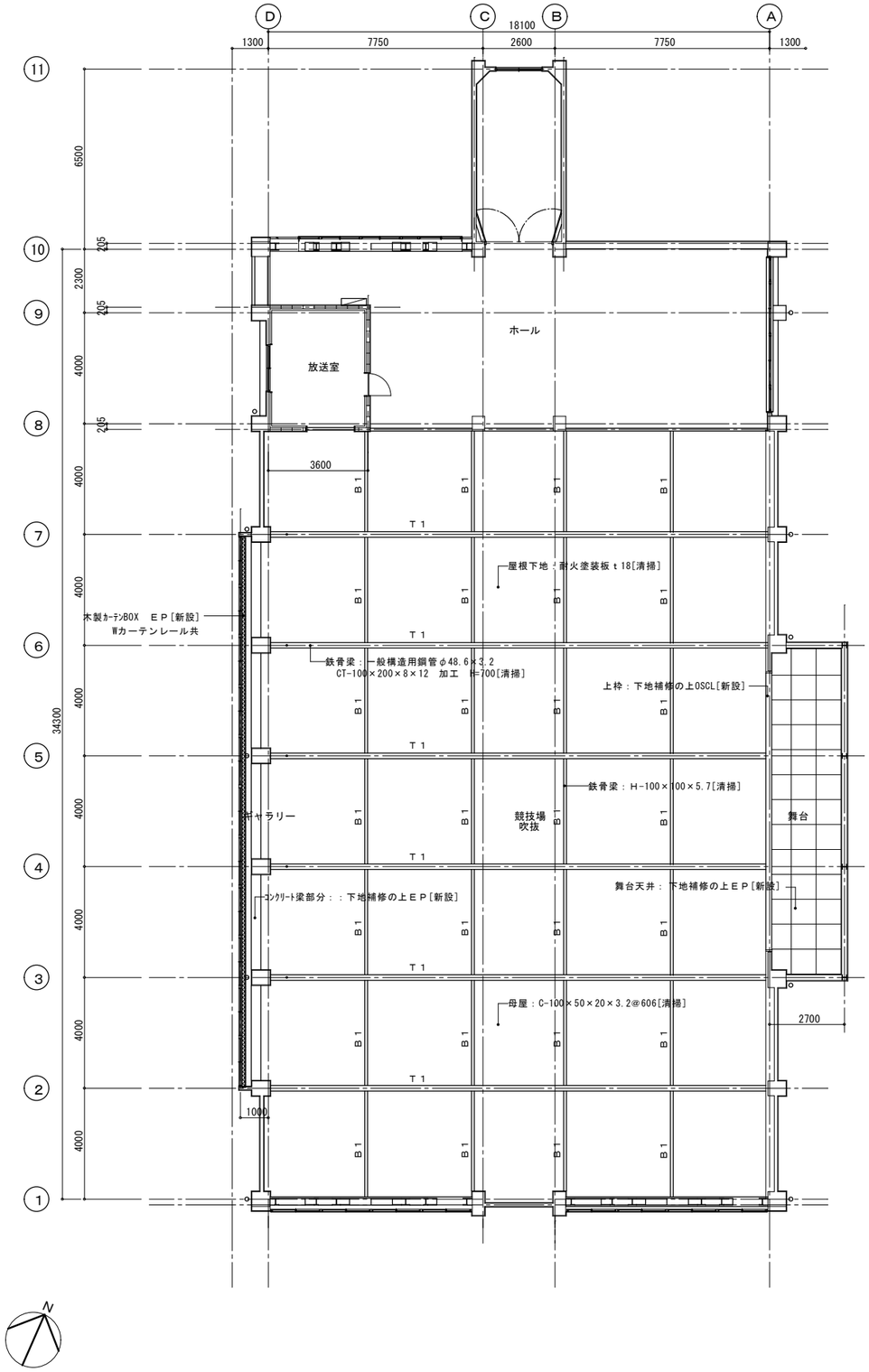


整理番号	注記		設計年月	工事名称		
			2025.12	新座市立大和田小学校屋内運動場解体工事		KA-97
				図面名称	縮尺	
				2・3階改修時 展開図 （H26）	A1= 1/100 A3= 1/200	

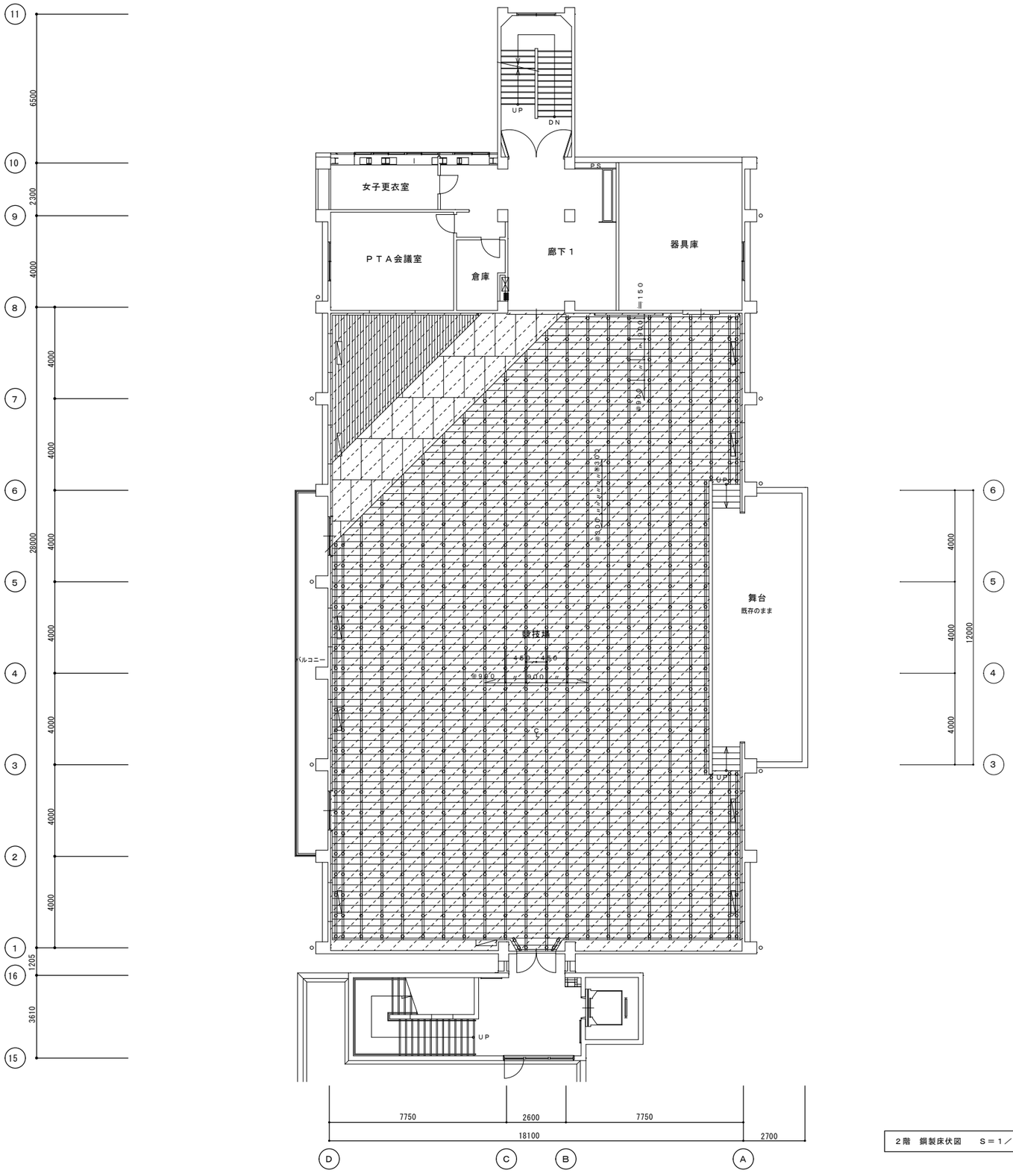
０１	［現況］３階天井伏図	1/100 (1/200)



０２	［改修］３階天井伏図	1/100 (1/200)



整理番号	注記	設計年月	工事名称	縮尺	
		2025.12	新座市立大和田小学校屋内運動場解体工事		KA-98
			図面名称：２・３階改修時　天井伏図　（H26）	A1= 1/100 A3= 1/200	



２階　鋼製床伏図　　Ｓ＝１／１００

□競技場　床仕様

競技場　鋼製床仕様　Ｈ＝３００

大型積層フローリング１８ｔ　普通張
表面単板　カバ６ｍｍ
１３５×１８００
１液性環境対応型ウレタン３回塗装仕上
捨張針葉樹構造用合板１２ｔ　Ｆ☆☆☆☆

根太鋼　３０×３５×６５×１．２@３００
大引鋼　ロー４０×４０×１．６@９００
束サポートパイプ　３４φ×２．３
@９００×９００
バウンドゴム　４０φ×２５ｔ
アンカーボルト１２．７φ固定

□舞台　床仕様

舞台　鋼製床仕様　Ｈ＝９００

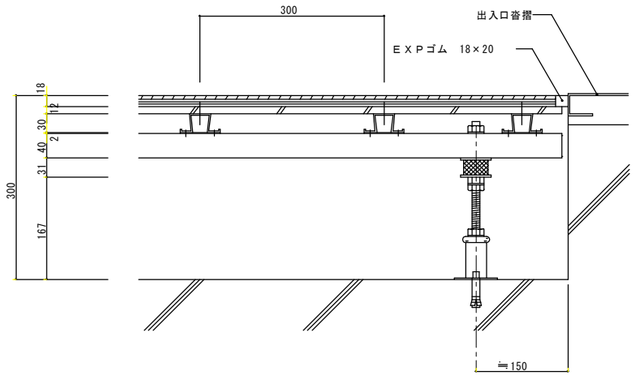
大型積層フローリング１８ｔ　普通張
表面単板　カバ６ｍｍ
１３５×１８００
１液性環境対応型ウレタン３回塗装仕上
捨張針葉樹構造用合板１２ｔ　Ｆ☆☆☆☆

［床組は、既存木床のまま］

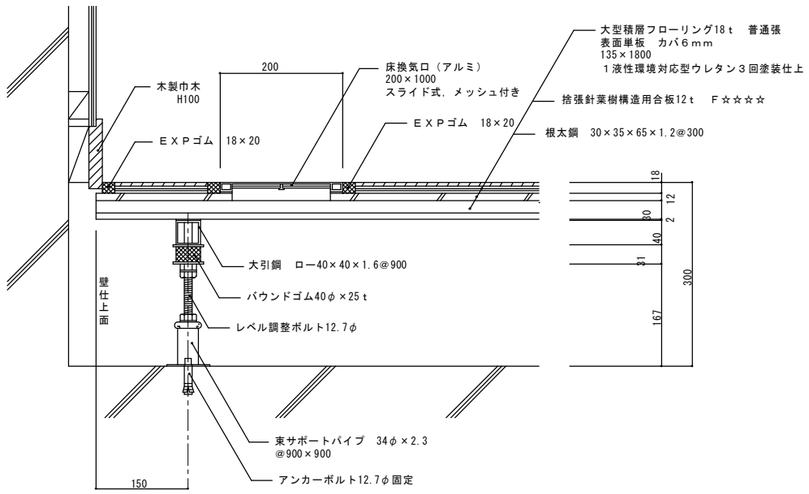
□凡例

床換気口（アルミ）
２００×１０００　９ヶ所
スライド式，メッシュ付き

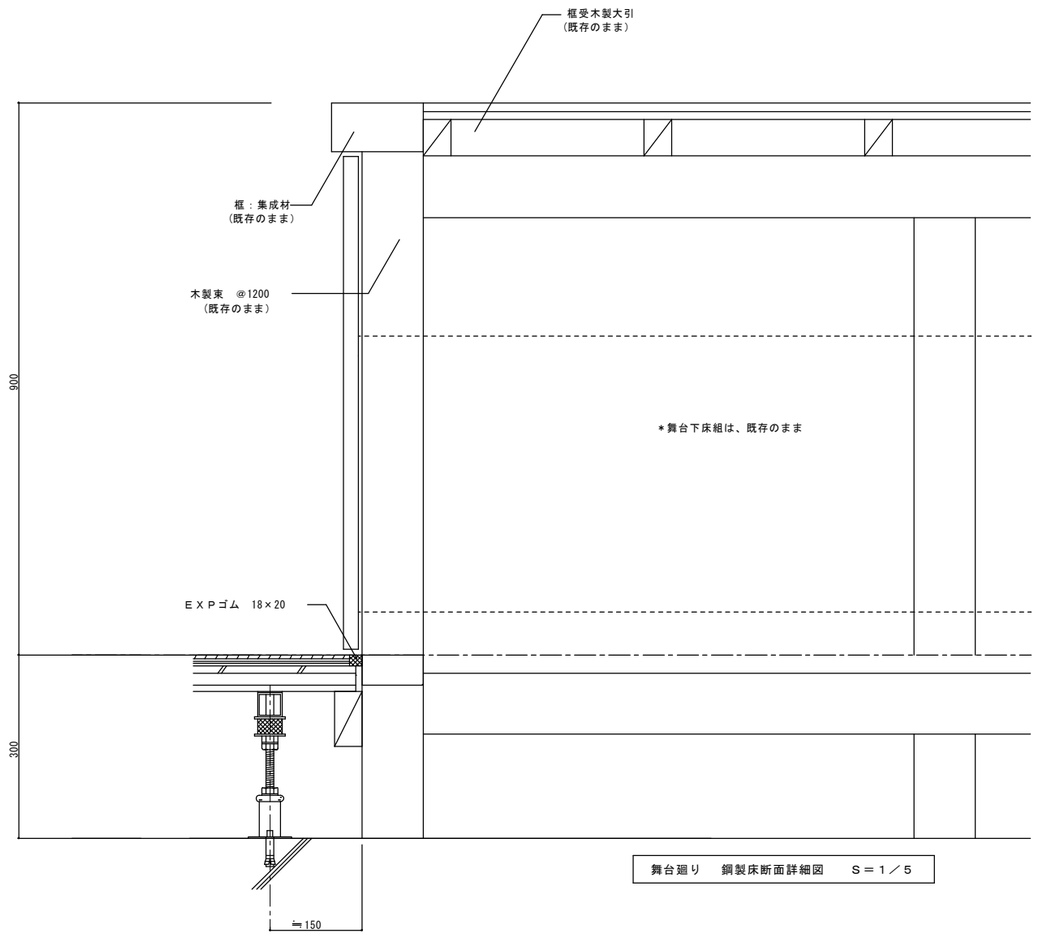
整理番号	注記	設計年月	工事名称	
		2025.12	新座市立大和田小学校屋内運動場解体工事	KA-99
			図面名称：2・3階改修時　雑詳細図1（競技場床詳細図1）　(H26)　縮尺：A1= 1/100　A3= 1/200	



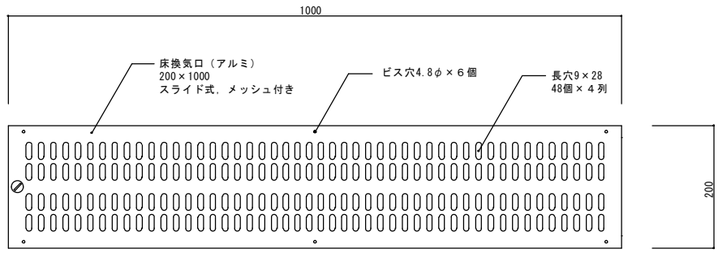
競技場　出入口廻り　鋼製床断面詳細図　　Ｓ＝１／５



競技場　巾木、床換気口廻り　鋼製床断面詳細図　　Ｓ＝１／５

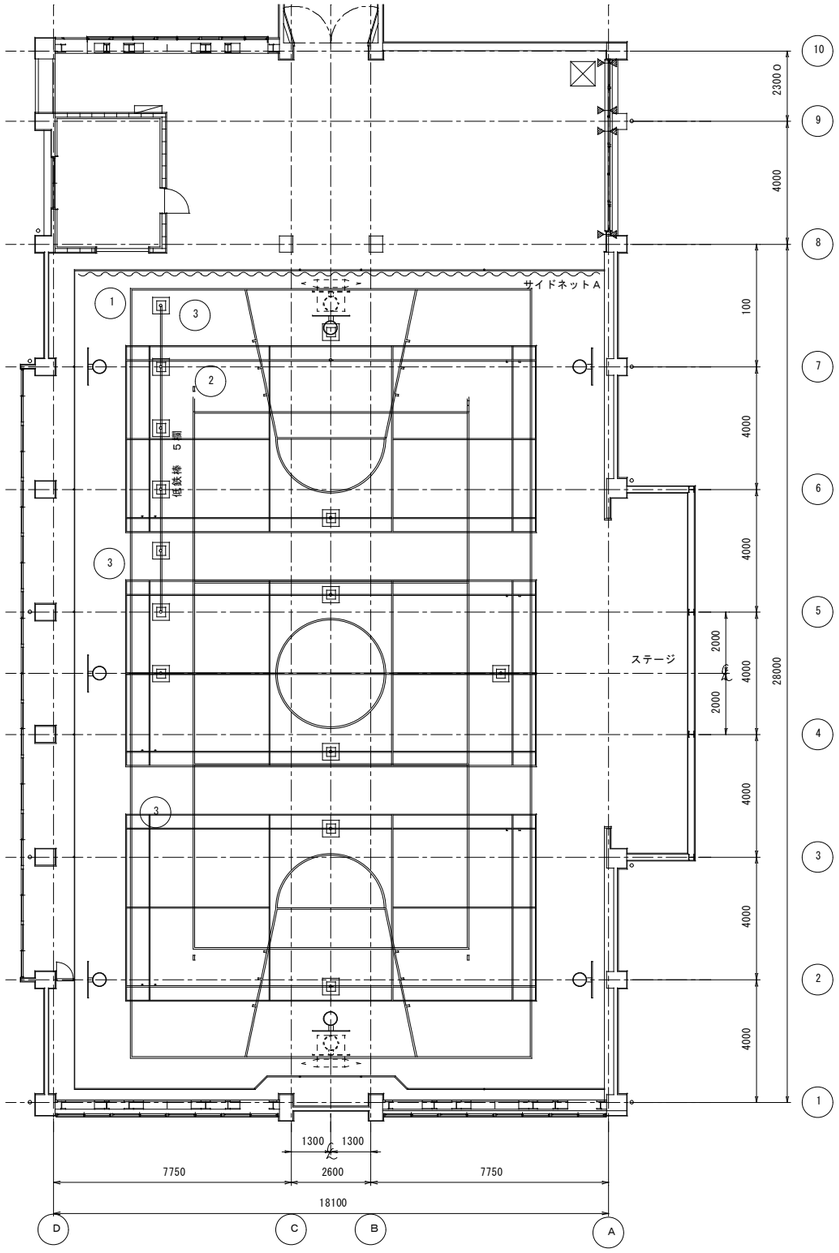


舞台廻り　鋼製床断面詳細図　　Ｓ＝１／５



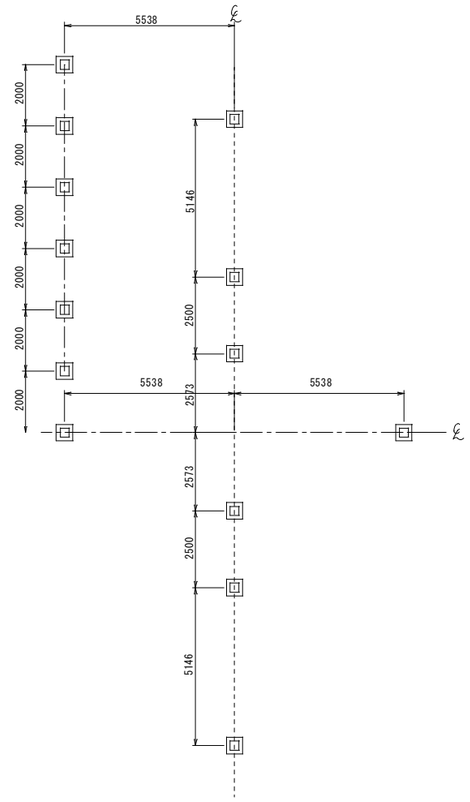
競技場　床換気口　平面詳細図　　Ｓ＝１／５

整理番号	注記		設計年月	工事名称		
			2025.12	新座市立大和田小学校屋内運動場解体工事		KA-100
				図面名称	縮尺	
				2・3階改修時　雑詳細図2（競技場床詳細図2）　（H26）	A1=　1/ 5 A3=　1/10	



器具コート配置図　　S＝1／100

コートライン内訳表				
記号	種　別	寸　法	面数	備　考
1	ミニバスケットボールコート	25000×13000	1面 実線	ライン幅50mm
2	バレーボールコート（6人制）	18000× 9000	1面 実線	ライン幅50mm
3	バドミントンコート	13400× 6100	3面 実線	ライン幅40mm

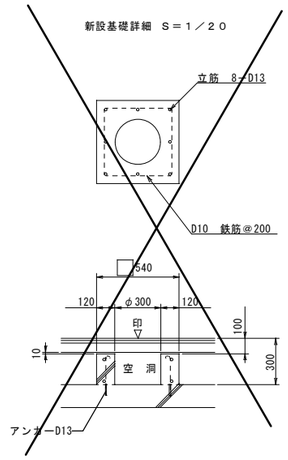


基礎配置図　　S＝1／100

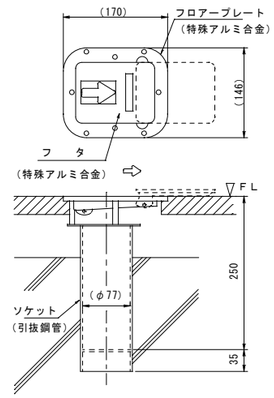
基礎内訳表		
A	バレーボール用基礎	2個
B	バドミントン用基礎	6個
合　計		8個

※基礎は既存再利用とする。

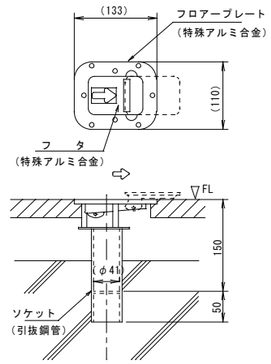
新設基礎詳細　S＝1／20



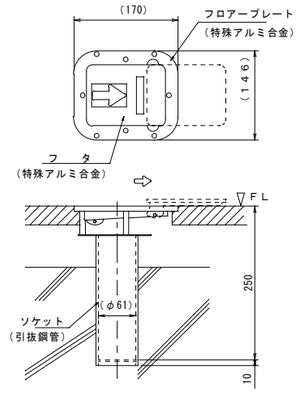
床金具ＡＳ型φ76用
（バレーボール用）S＝1／5
床下切り詰め



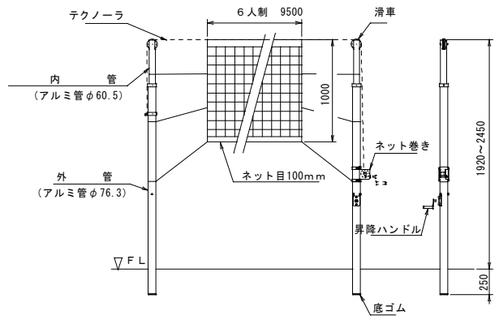
床金具ＡＳ型φ40用
（バドミントン用）　S＝1／5



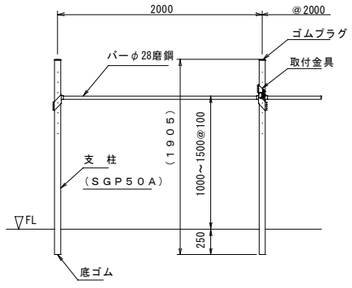
床金具ＡＳ型φ60用
（低鉄棒用）　S＝1／5
床下切り詰め



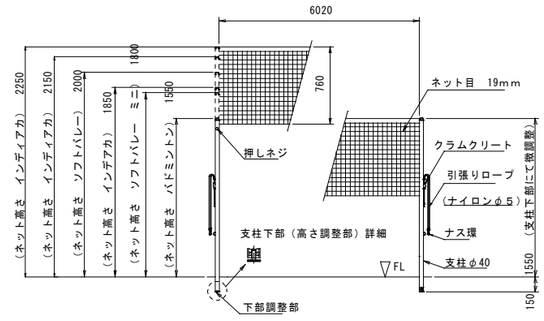
バレーボール用支柱　アルミ製　ベベルギヤー式
下部カット
６人制バレーボール用ネット　検定ＡＡ級　S＝1／30



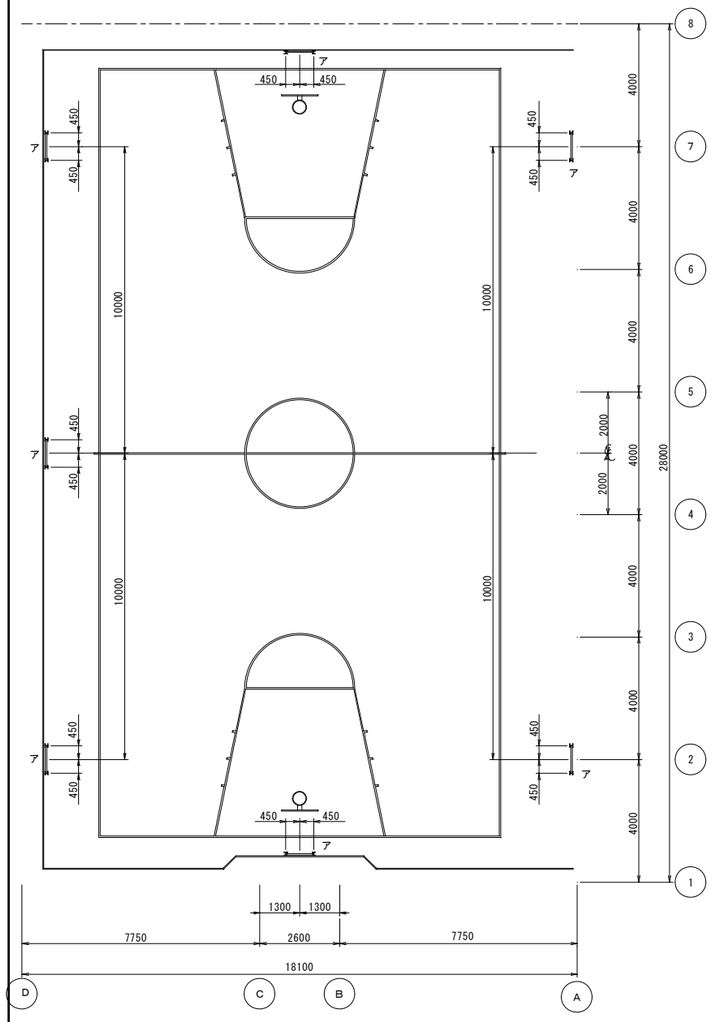
体育館用低鉄棒
５欄型　S＝1／30



兼用支柱（差込式）　S＝1／30（1組）
日本バドミントン協会検定品
バドミントン用ネット　S＝1／30（1組）
検定　ナイロン　235T／24本　ワインカラー

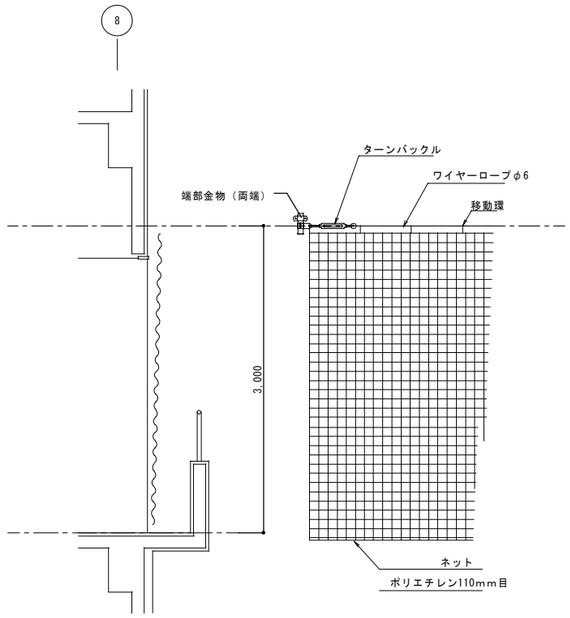


整理番号	注記	設計年月	工事名称	図面名称	縮尺	
		2025.12	新座市立大和田小学校屋内運動場解体工事	2・3階改修時　雑詳細図3（体育器具詳細図1）　(H26)	A1= 1/100,1/30 A3= 1/200,1/60	KA-101



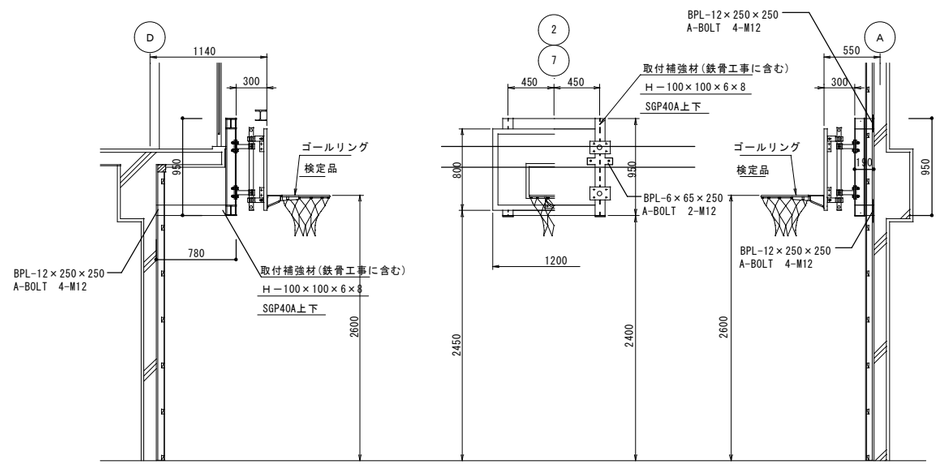
補強伏図　Ｓ＝１／１００

ア：折畳バスケット用　Ｈ－100×100×6×8（左右）… ６ヶ所
SGP40A（上下）落止用PL t9
補強鉄骨は鉄骨工事に含む
補強鉄骨の取付位置・高さ等詳細は各姿図を参照のこと

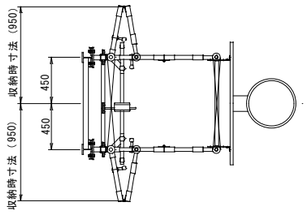


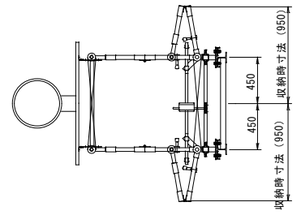
サイドネット　Ｓ＝１／３０

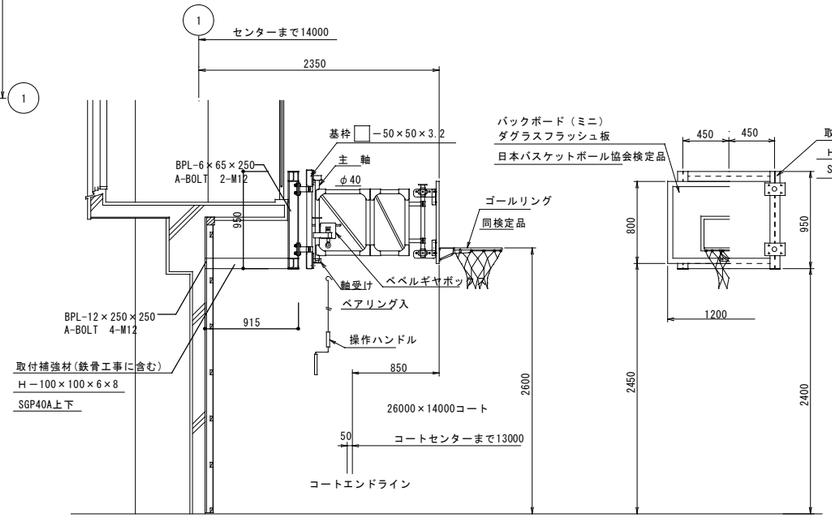
※端部金物の躯体への取り付け方法については強度検討を行い、決定する。
※端部金物、アンカーボルトはサイドネット工事とする。



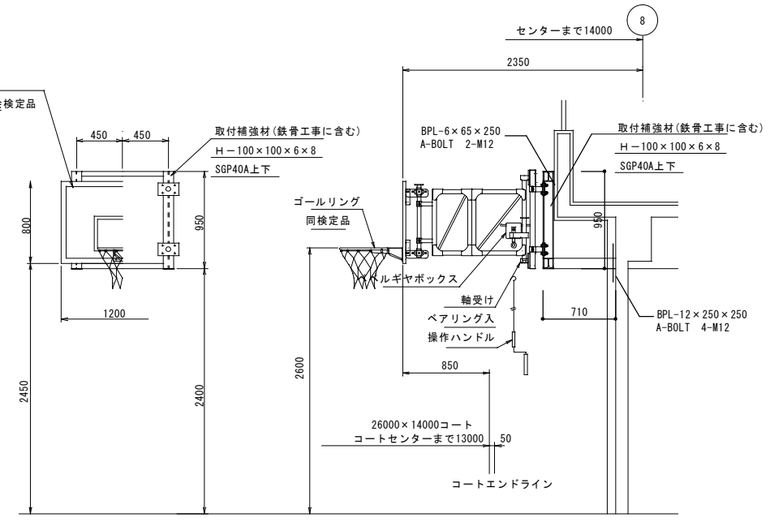
サブバスケットゴール
壁面固定式　　Ｓ＝１／３０







メインバスケットゴール
壁面固定折畳床ハンドル操作式　　Ｓ＝１／３０

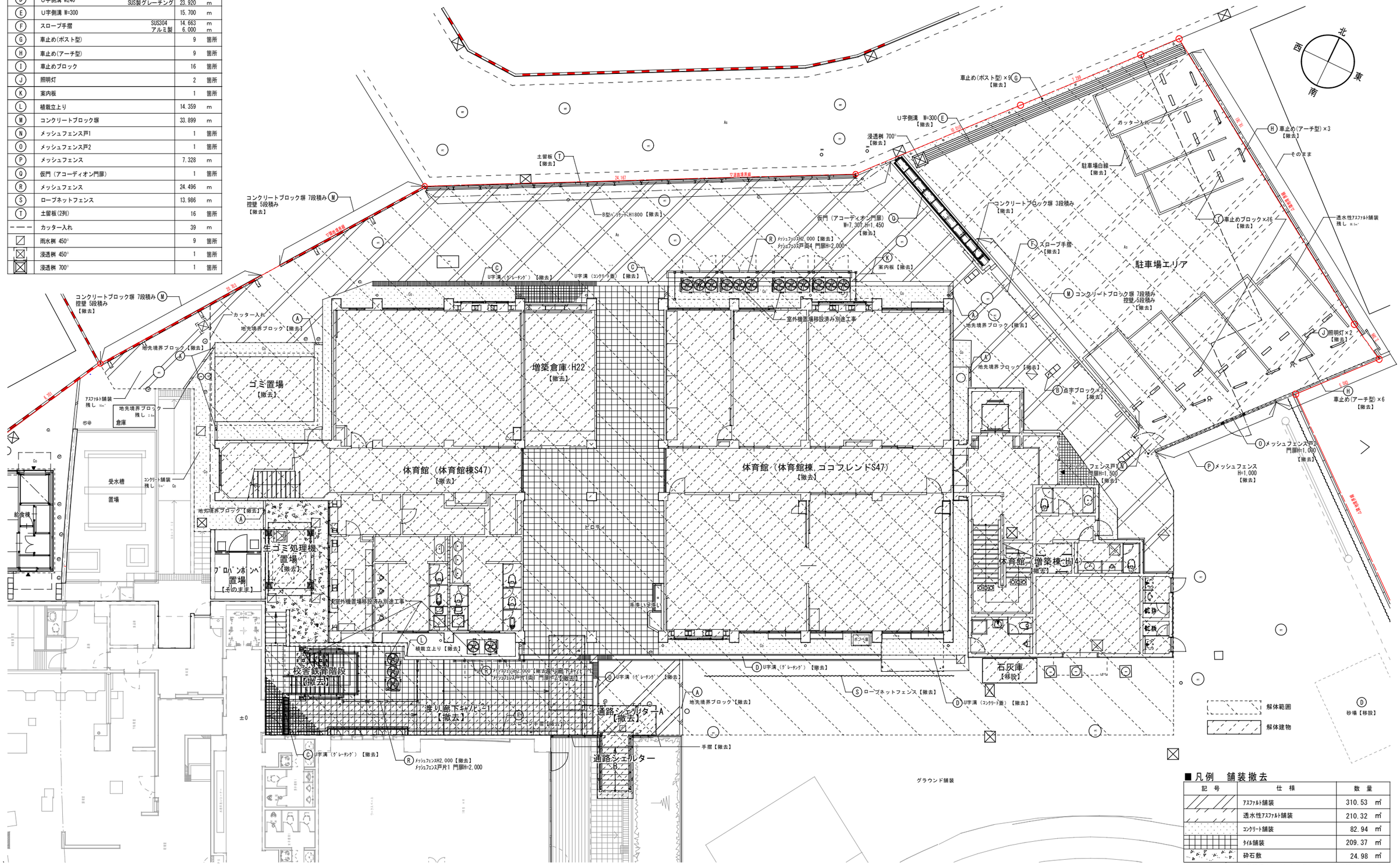


メインバスケットゴール
壁面固定折畳床ハンドル操作式　　Ｓ＝１／３０

整理番号	注記	設計年月	工事名称		
		2025.12	新座市立大和田小学校屋内運動場解体工事		KA-102
			図面名称	縮尺	
			2・3階改修時　雑詳細図4（体育器具詳細図2）　(H26)	A1=　1/100, 1/30 A3=　1/200, 1/60	

■工作物撤去リスト

A	地先境界ブロック		9.70	m
B	点字ブロック		3	箇所
C	U字側溝 W180	コンクリート蓋 SUS製グレーチング	20.000 14.560	m m
D	U字側溝 W240	コンクリート蓋 SUS製グレーチング	4.215 23.920	m m
E	U字側溝 W=300		15.700	m
F	スロープ手摺	SUS304 アルミ製	14.663 6.000	m m
G	車止め(ポスト型)		9	箇所
H	車止め(アーチ型)		9	箇所
I	車止めブロック		16	箇所
J	照明灯		2	箇所
K	案内板		1	箇所
L	植栽立上り		14.359	m
M	コンクリートブロック塀		33.899	m
N	メッシュフェンス戸1		1	箇所
O	メッシュフェンス戸2		1	箇所
P	メッシュフェンス		7.328	m
Q	仮門（アコーディオン門扉）		1	箇所
R	メッシュフェンス		24.496	m
S	ロープネットフェンス		13.986	m
T	土留板(2列)		16	箇所
― ― ―	カッター入れ		39	m
	雨水桝 450°		9	箇所
	浸透桝 450°		1	箇所
	浸透桝 700°		1	箇所



■凡例　舗装撤去

記号	仕様	数量
	アスファルト舗装	310.53 ㎡
	透水性アスファルト舗装	210.32 ㎡
	コンクリート舗装	82.94 ㎡
	タイル舗装	209.37 ㎡
	砕石敷	24.98 ㎡

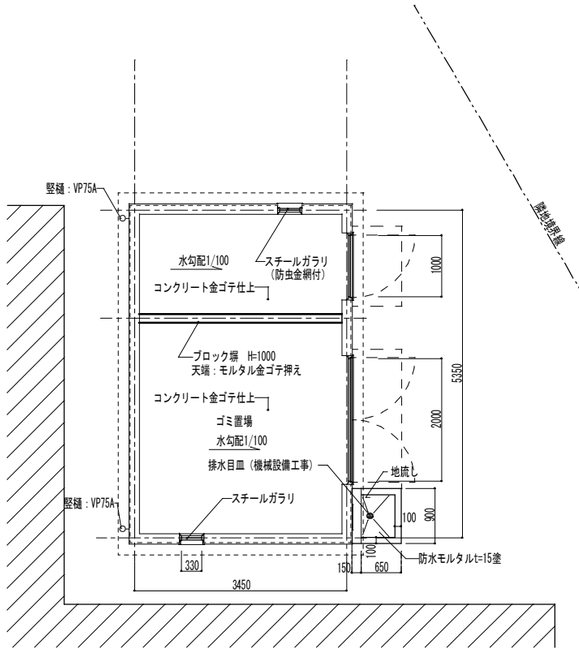
※表記されている数量については参考数量とする。

整理番号	注記	設計年月	工事名称	
		2025.12	新座市立大和田小学校屋内運動場解体工事	KA-103
			図面名称：解体　外構図	縮尺：A1= 1/100　A3= 1/200

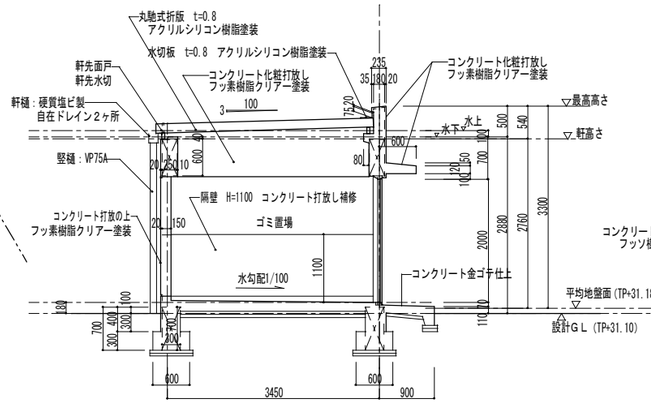
ゴミ置場

撤去　S=1/50

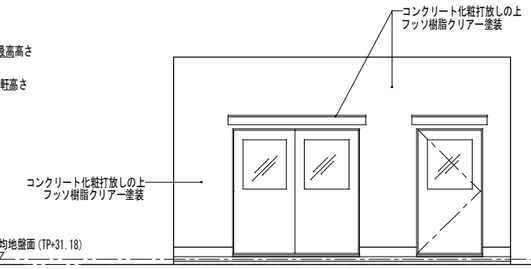
棟　名	ゴミ置場
用　途	ゴミ置場
工事種別	増　築
階　数	地上1階
構　造	補強コンクリートブロック造
最高の高さ	3．30
最高軒高さ	2．76
建築面積	18．46
床面積	18．46



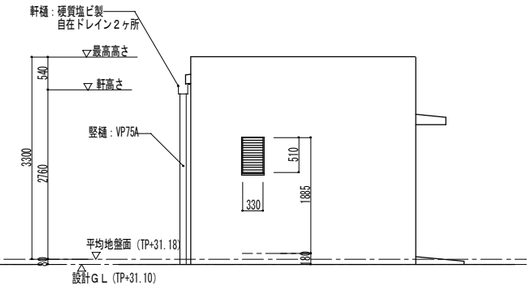
平面図　1/50



断面図　1/50



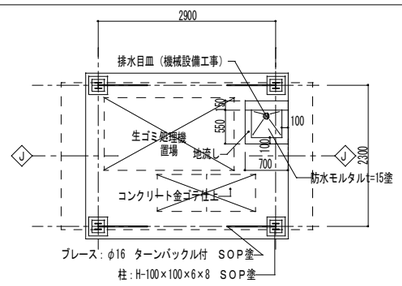
立面図　1/50



立面図　1/50

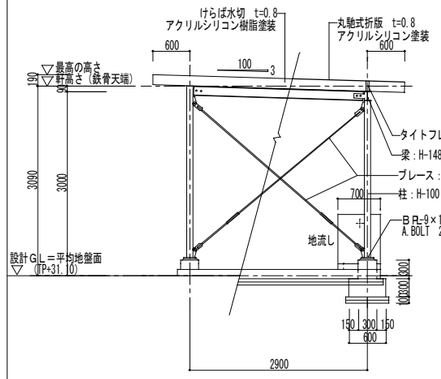
生ゴミ処理機置場

撤去　S=1/50

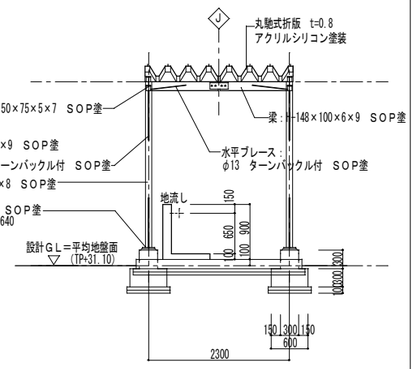


平面図　1/50

棟　名	生ゴミ処理機置場
用　途	生ゴミ処理機置場
工事種別	増　築
階　数	地上1階
構　造	S造
最高の高さ	3．28
最高軒高さ	3．09
建築面積	6．67
床面積	6．67



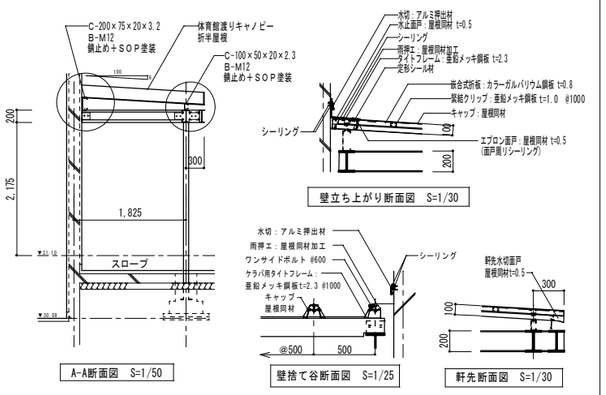
立・断面図　1/50



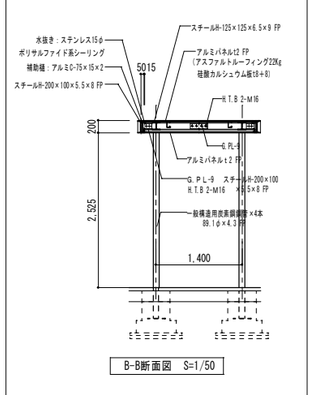
断面図　1/50

整理番号	注記	設計年月	工事名称	
		2025.12	新座市立大和田小学校屋内運動場解体工事	KA-104
			図面名称：解体　外構詳細図1（ゴミ置場・生ゴミ処理機置場）	縮尺：A1=　1/ 50,1/20　A3=　1/100,1/40

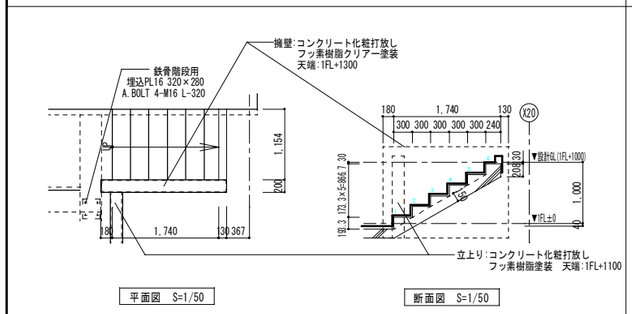
体育館キャノピー1　詳細図　撤去 S=1/50,1/30,1/25



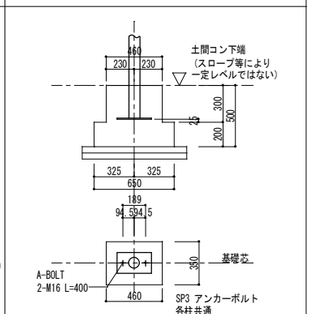
体育館キャノピー2　詳細図　撤去 S=1/50



階段2　詳細図　撤去 S=1/50



キャノピー基礎詳細図　撤去 S=1/25

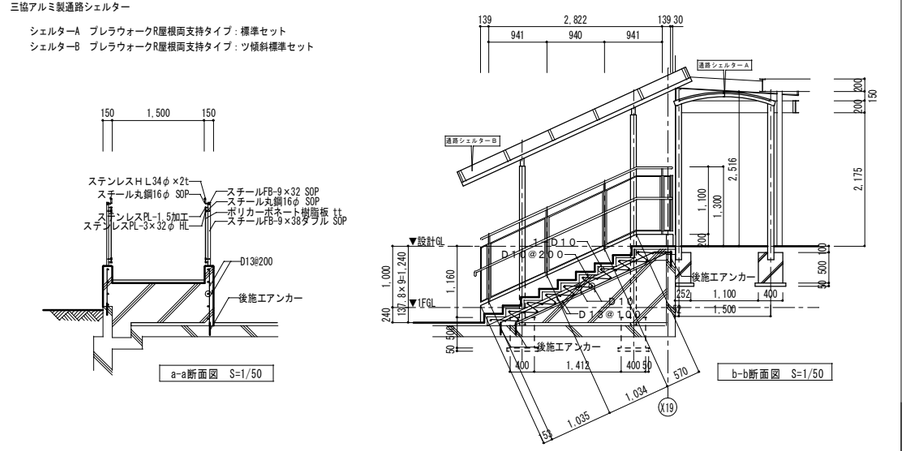


通路シェルターA・B　階段1　詳細図　撤去 S=1/50

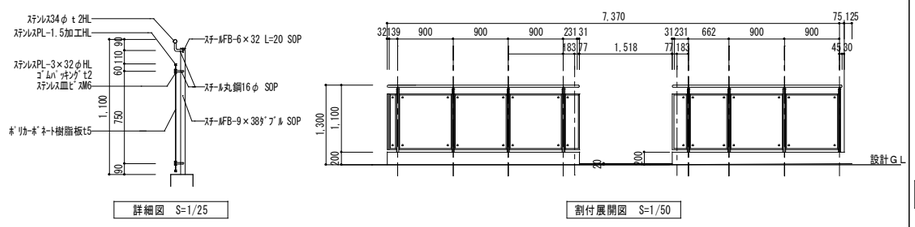
三協アルミ製通路シェルター

シェルターA　プレラウォークR屋根両支持タイプ：標準セット

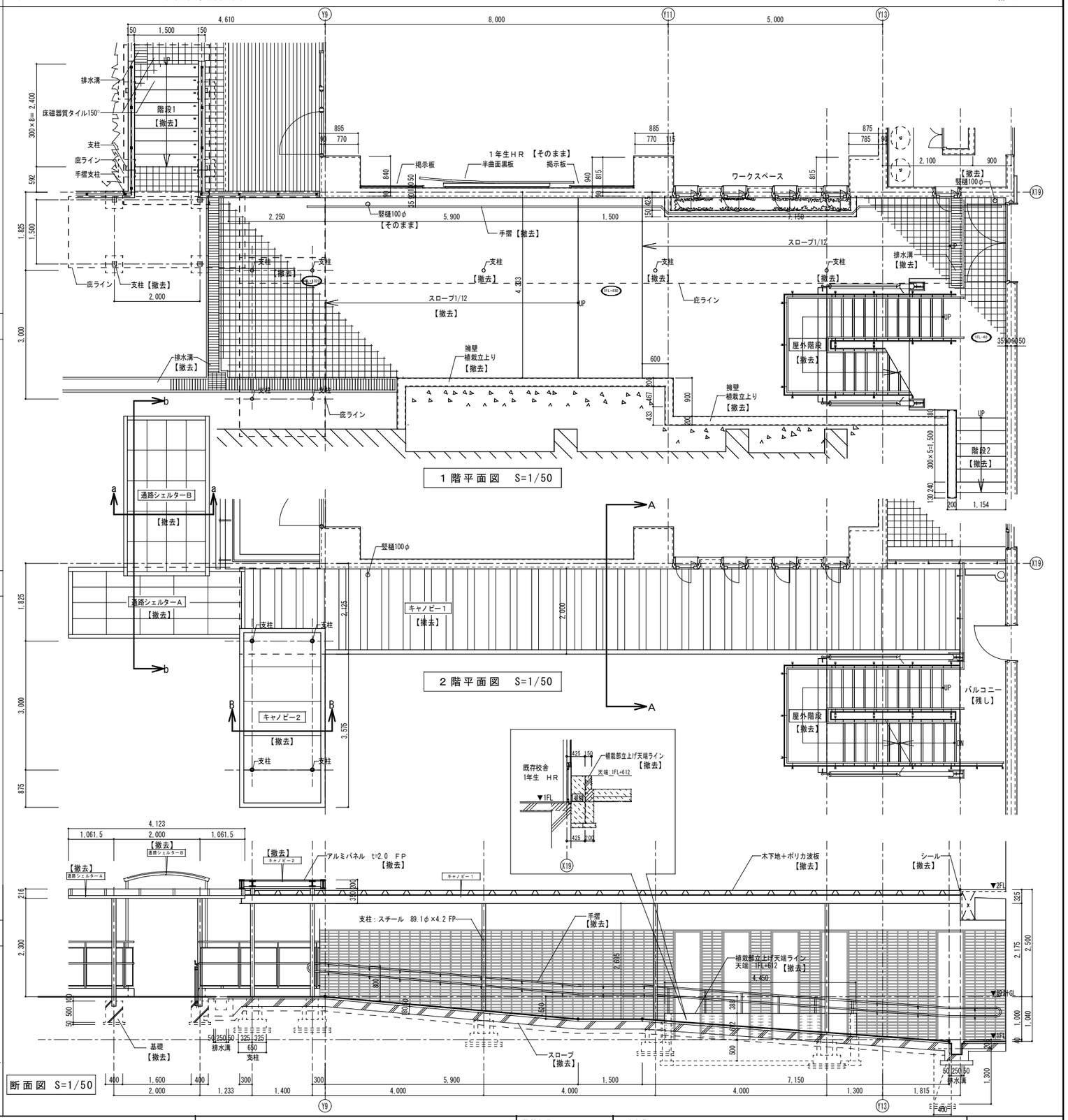
シェルターB　プレラウォークR屋根両支持タイプ：ツ傾斜標準セット



外部手摺図　撤去 S=1/25,1/50



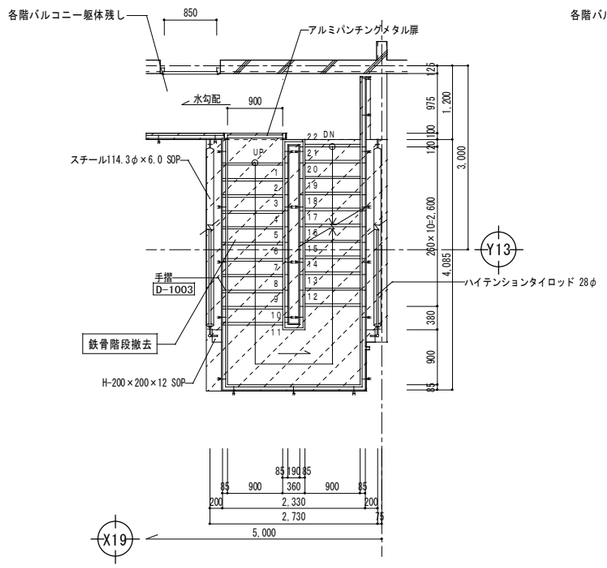
キャノピー・シェルター　平面図/断面図　撤去 S=1/50



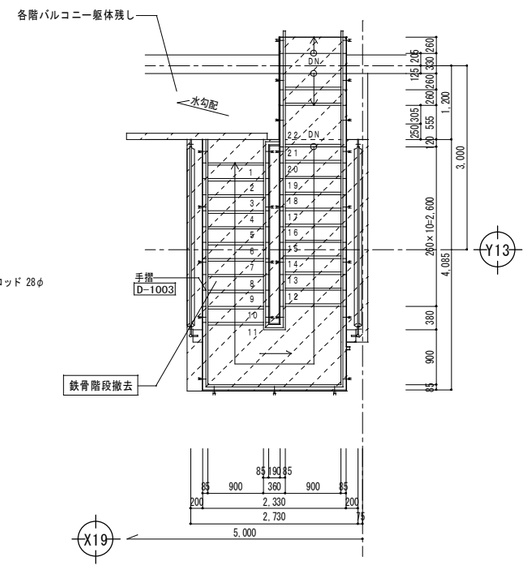
整理番号	注記	設計年月	工事名称	
		2025.12	新座市立大和田小学校屋内運動場解体工事	KA-105
			図面名称：解体　外構詳細図2（渡り廊下・スロープ・階段）	縮尺 A1= 図示 A3= 図示/2

校舎鉄骨外部階段　詳細図

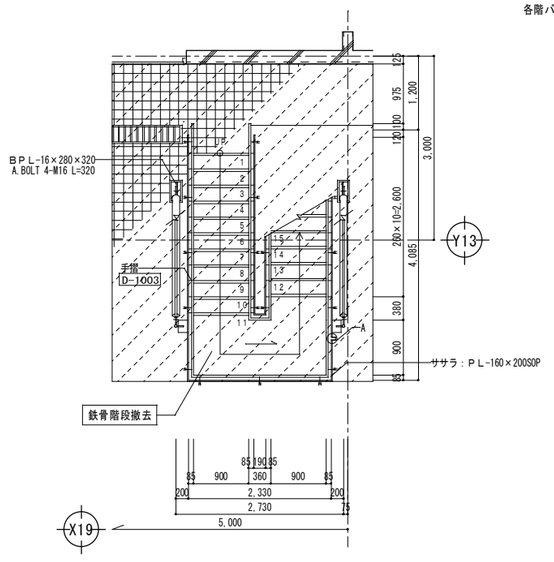
撤去 S=1/50



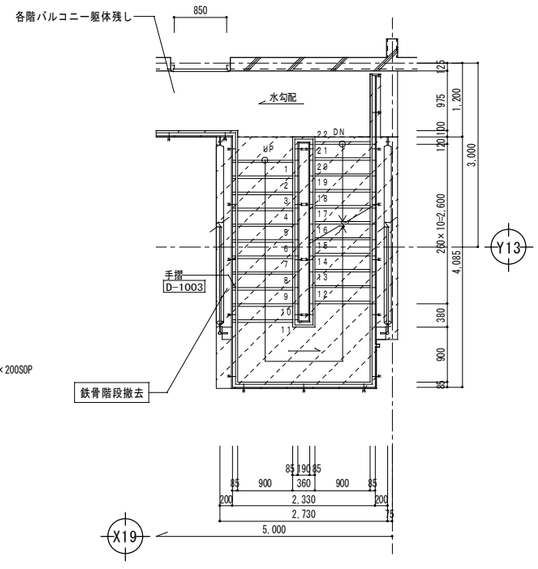
３階平面図　S=1/50



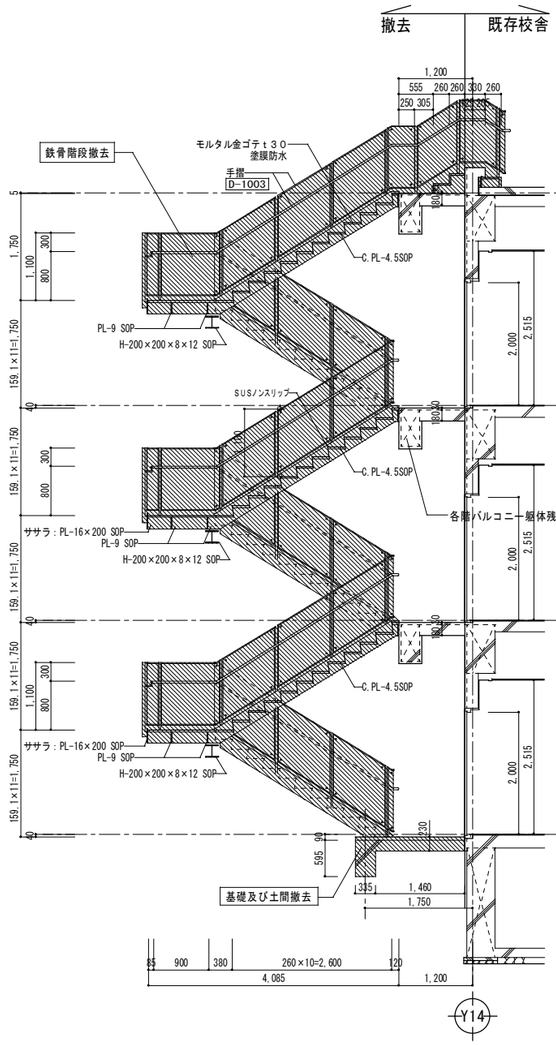
Ｒ階平面図　S=1/50



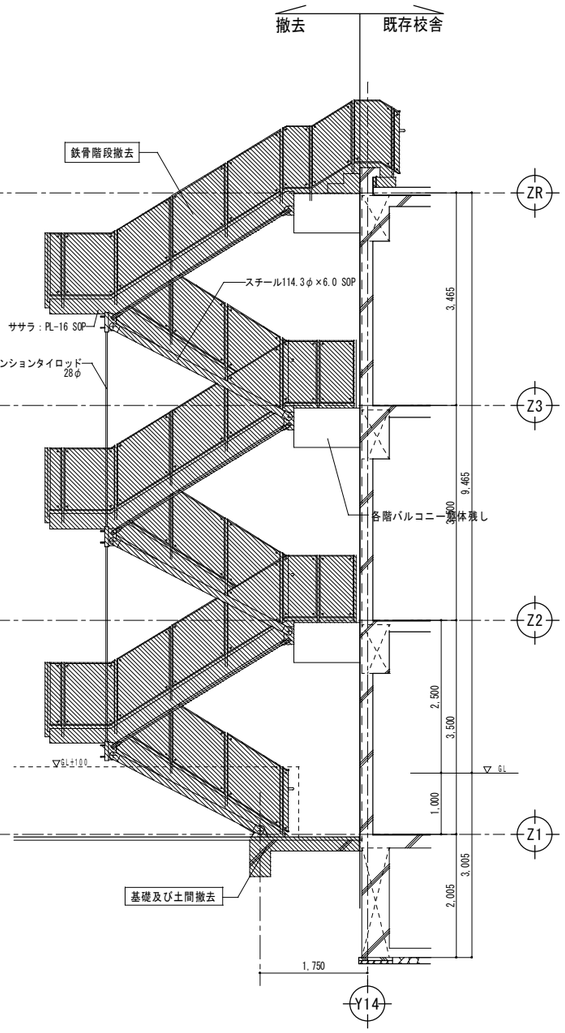
１階平面図　S=1/50



２階平面図　S=1/50

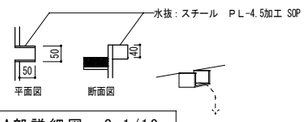


断面詳細図　S=1/50



立面詳細図　S=1/50

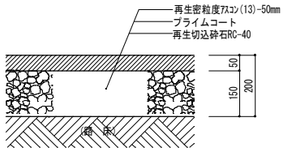
…撤去部分



A部詳細図　S=1/10

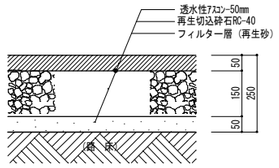
整理番号	注記		設計年月 2025.12	工事名称 新座市立大和田小学校屋内運動場解体工事	KA-106
				図面名称 解体　外構詳細図3（校舎鉄骨外部階段）	縮尺 A1= 1/ 50,1/10 A3= 1/100,1/20

アスファルト舗装　撤去 S=1/10



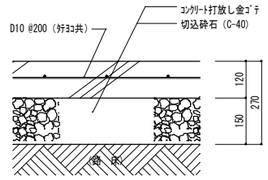
参考図

透水性アスファルト舗装　撤去 S=1/10



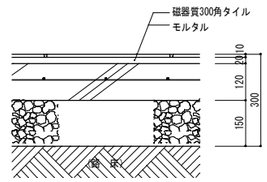
参考図

コンクリート舗装　撤去 S=1/10



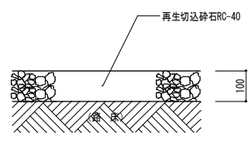
参考図

タイル舗装　撤去 S=1/10



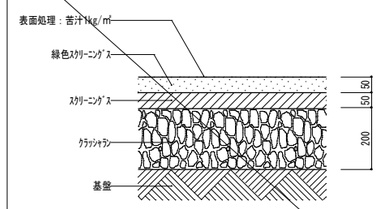
参考図

砕石敷　撤去 S=1/20



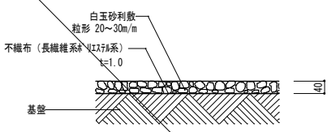
参考図

準全天候型舗装（グラウンド一般部）撤去 S=1/10



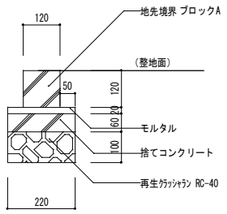
参考図

白玉砂利敷　撤去 S=1/10

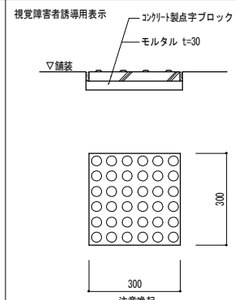


参考図

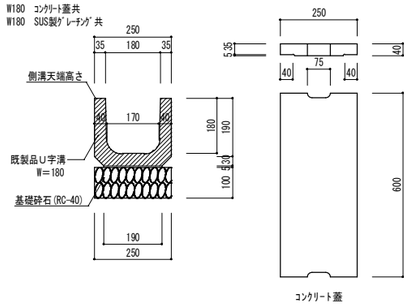
Ⓐ地先境界ブロック　撤去 S=1/10



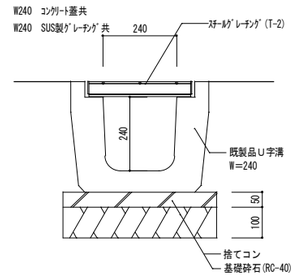
Ⓑ点字ブロック　撤去 S=1/10



Ⓒ U字側溝 W180　撤去 S=1/10

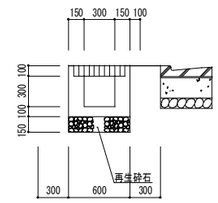


Ⓓ U字側溝 W240　撤去 S=1/10

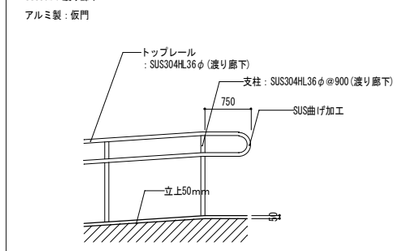


参考図

Ⓔ U型側溝 W300　撤去 S=1/30

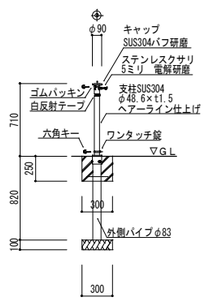


Ⓕスロープ手摺　撤去 S=1/50



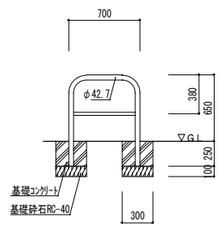
参考図

Ⓖ車止め(ポスト型)構造図　撤去 S=1/30

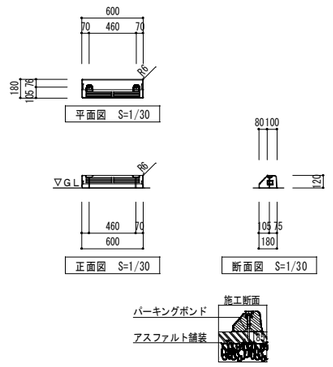


Ⓗ車止め(アーチ型)構造図　撤去 S=1/30

（スチール製・固定式）

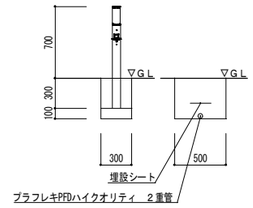


Ⓘ車止めブロック構造図　撤去 S=1/30

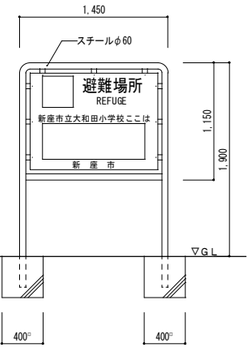


Ⓙ照明灯構造図　撤去 S=1/30

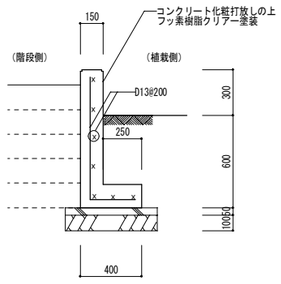
0G254656LC
LED電球ミニクリプトン形 6.2W 2700K
巾φ80 地上高700
人感センサー付　防雨型　調光器不可



Ⓚ案内板　撤去 S=1/30

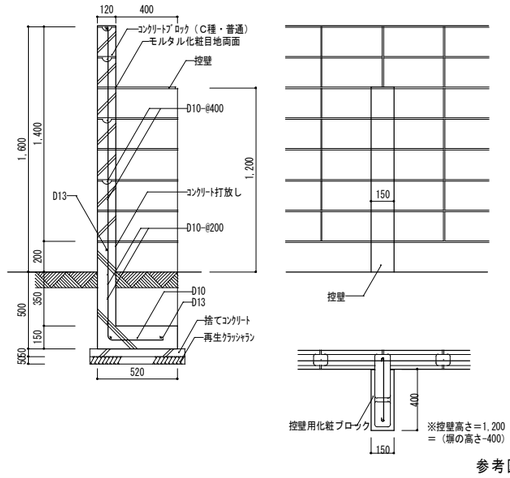


Ⓛ植栽立上り　撤去 S=1/20



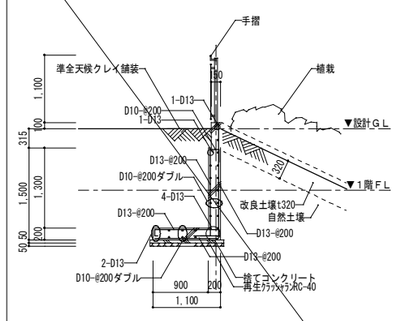
参考図

Ⓜコンクリートブロック塀　撤去 S=1/20



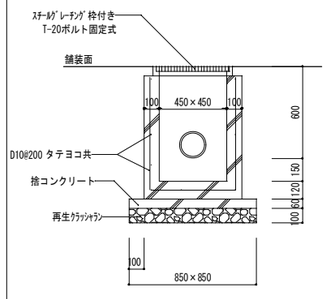
参考図

擁壁　S=1/50



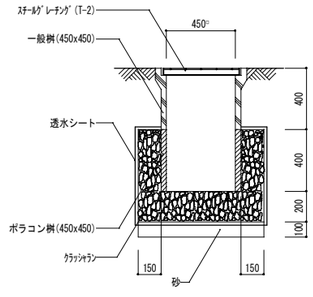
参考図

雨水枡　撤去 S=1/20



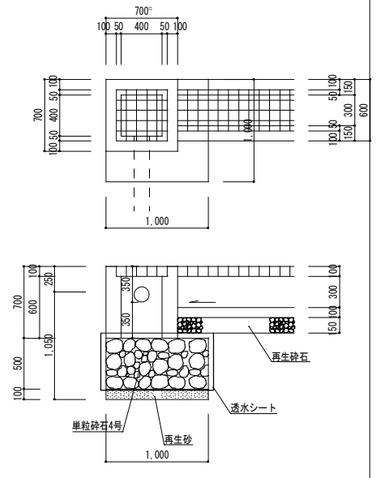
参考図

浸透桝 450□　撤去 S=1/20



参考図

浸透桝 700□　撤去 S=1/30

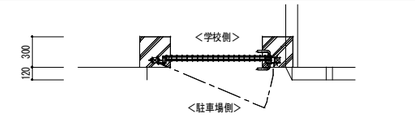


参考図

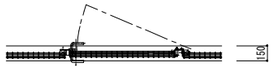
整理番号	注記	設計年月	工事名称	
		2025.12	新座市立大和田小学校屋内運動場解体工事	KA-107
			図面名称：解体　外構詳細図4　舗装・工作物1	縮尺 A1= 図示 A3= 図示/2

Ⓝ Ⓞ Ⓟ メッシュフェンス構造図

撤去 S=1/30



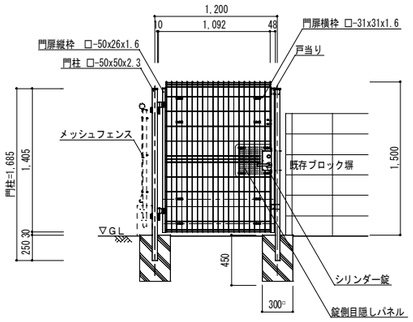
平面図 S=1/30



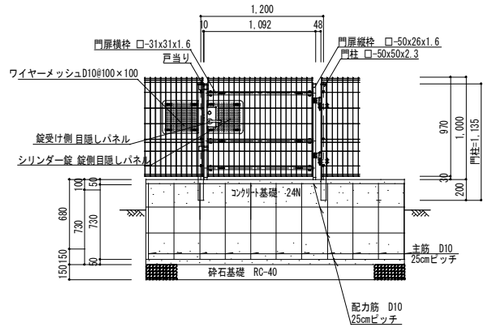
平面図 S=1/30

平面図 S=1/30

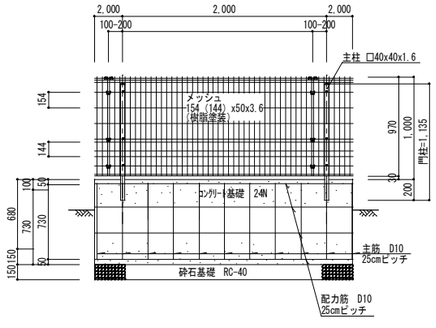
材料		10m当り
種別	計算式	数量
主筋 D10	0.560kg/m × 1.27m × 40本	28.45kg
配力筋 D10	0.560kg/m × 10m × 6本	33.6kg
ｺﾝｸﾘｰﾄ 24N	0.128m2 × 10m	1.85m3
基礎ｺﾝｸﾘｰﾄ型枠	(0.83+0.15+0.68) × 10m	16.60m2
基礎砕石 RC-40	0.55 × 0.15 × 10m	0.83m3



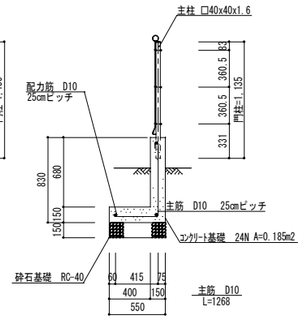
N メッシュフェンス戸1
正面図 S=1/30



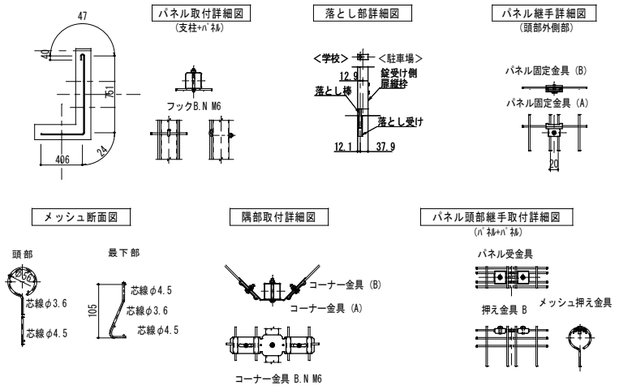
O メッシュフェンス戸2
正面図 S=1/30



P メッシュフェンス
正面図 S=1/30



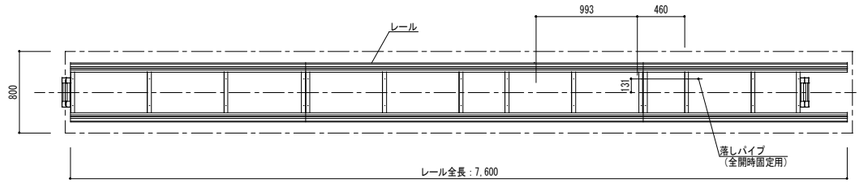
側面図 S=1/30



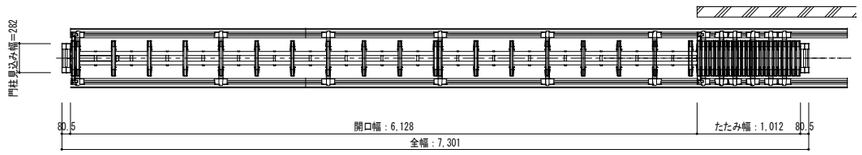
Ⓠ 仮門（アコーディオン門扉）構造図

撤去 S=1/30

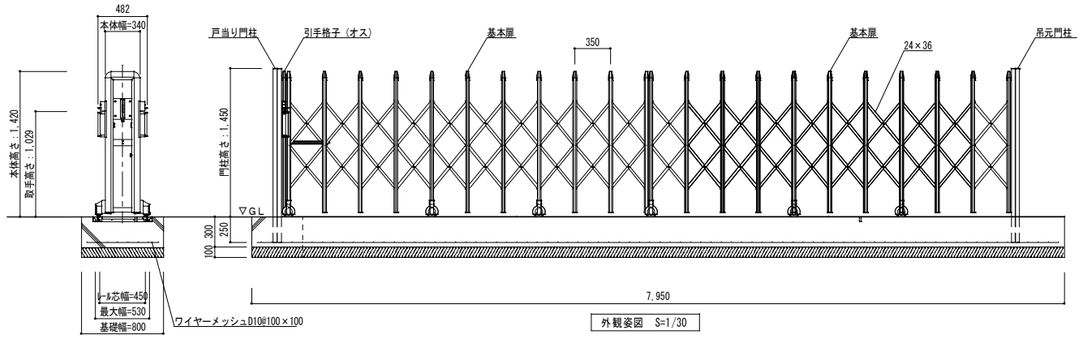
（片開き・フラットレールタイプ）



レール平面図 S=1/30



平面図 S=1/30



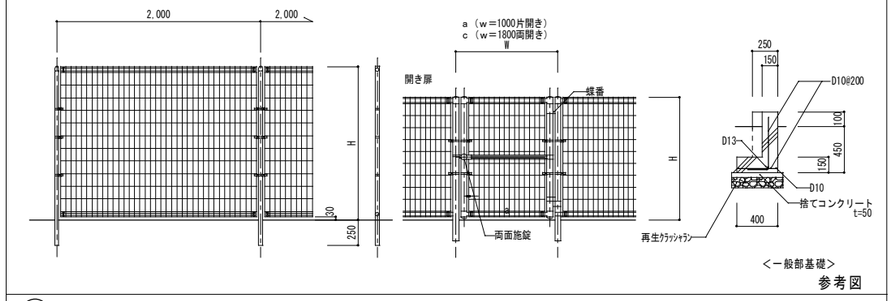
外観姿図 S=1/30

Ⓡ メッシュフェンス

撤去 S=1/30

1. フェンスはワイヤーメッシュ100x50とし、支柱取付金具は既製品メーカー仕様による塗装は、亜鉛メッキの上アクリル樹脂塗装とし、色を特記なき限りグレーとする。
2. 基礎は、地耐力 5T/㎡ 以上とする。

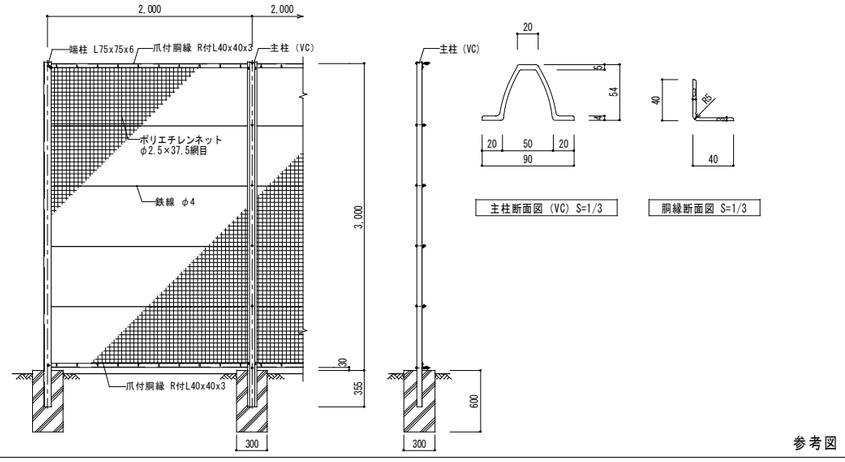
符号	H
D－1311a	1200
D－1311b	1600
D－1311c	1800



参考図

Ⓢ ロープネットフェンス

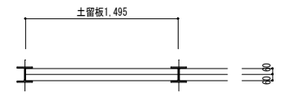
撤去 S=1/30



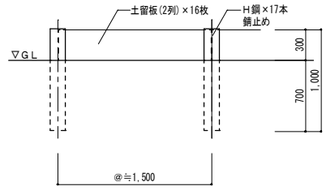
参考図

Ⓣ 土留板

撤去 S=1/30



平面図 S=1/30

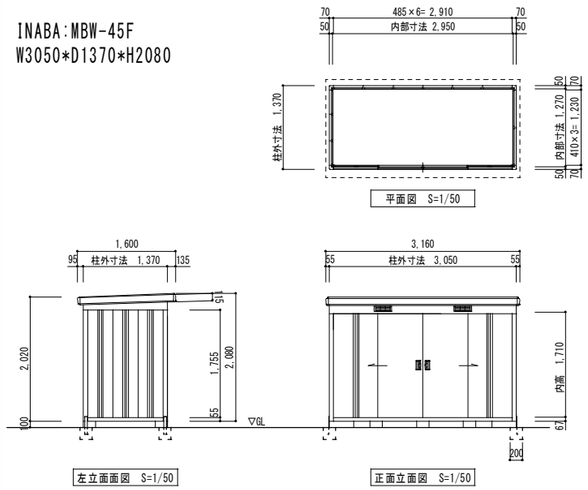


断面図 S=1/30

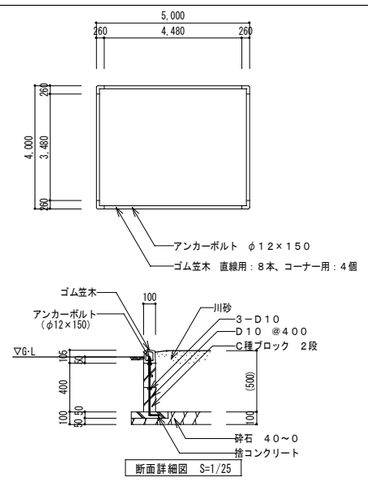
整理番号	注記	設計年月	工事名称	
		2025.12	新座市立大和田小学校屋内運動場解体工事	KA-108
			図面名称: 解体 外構詳細図5 舗装・工作物2	縮尺: A1= 図示 A3= 図示/2

移設1　石灰庫　S=1/50

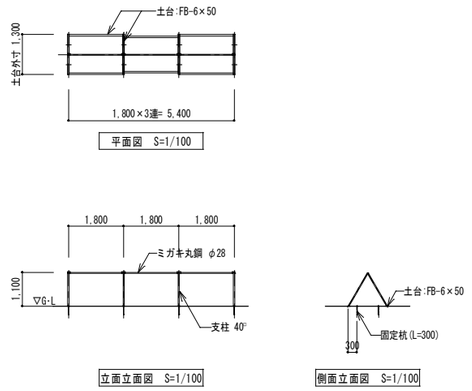
INABA:MBW-45F
W3050*D1370*H2080



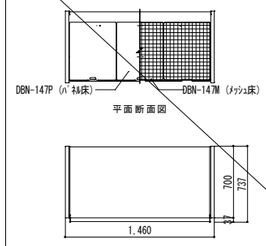
移設2　砂場　S=1/100,1/25



移設3：三角鉄棒(3連)×3基　移設4：三角鉄棒(3連)×1基　S=1/100



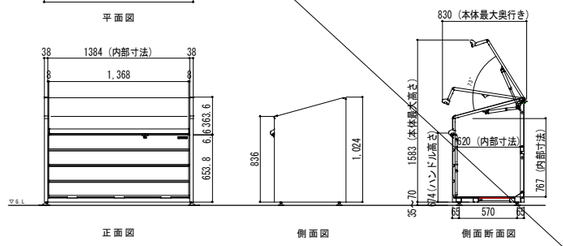
ゴミ置き場（仮）整備　ゴミストッカー　新設設置 S=1/30



○容量：約800リットル
○床面積　：　1.02㎡(0.31坪)

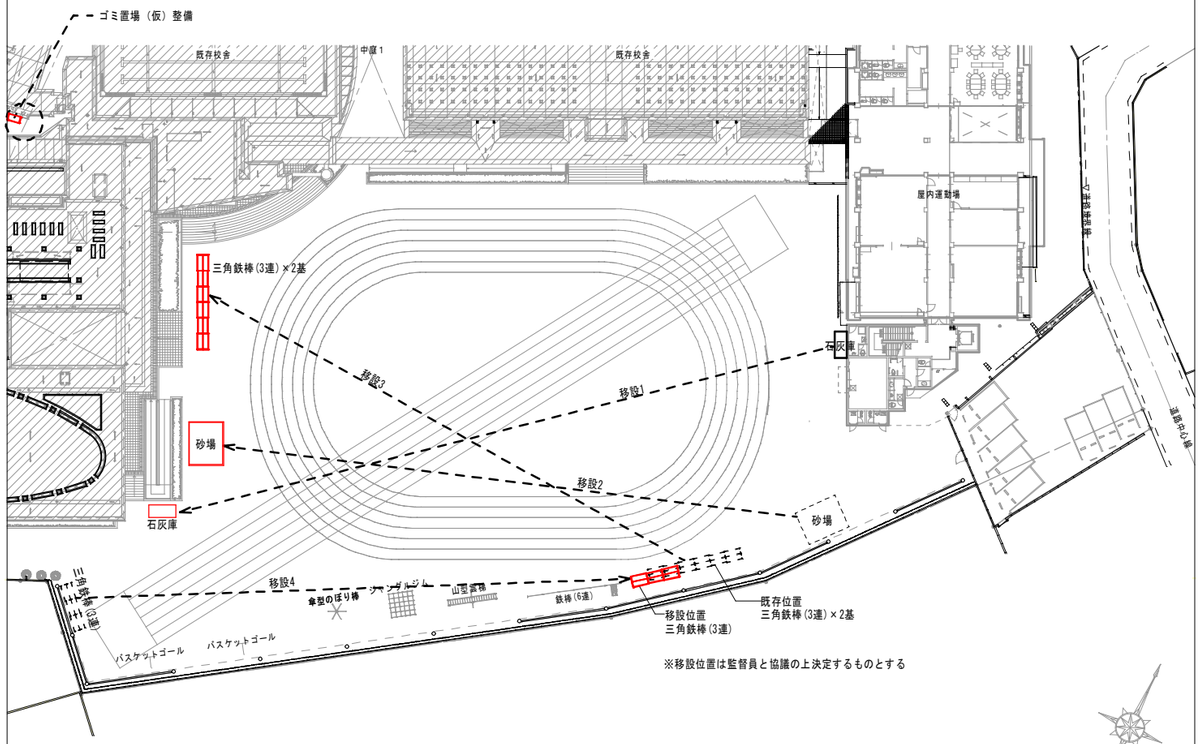
品番	部　品　名	材料（材質）	単位mm
1	後板 上・下	Y10	0.7
2	側板	Y10	0.7
3	下補強・前・後・後B・中ガイド	Y10	1.0
4	下補強 後カバー	Y10	0.7
5	前パネル 上・下	Y10	0.7
6	扉	F12	0.7
7	メッシュ床	炭素鋼線材 亜鉛メッキ後PE皮膜	φ3+φ5
8	パネル床	ポリプロピレン・ポリエチレン(再生樹脂)	9.0

S12→溶融亜鉛めっき鋼板（JIS G 3302）
Y10→溶融亜鉛-5%アルミニウム合金めっき鋼板(JIS G 3317)

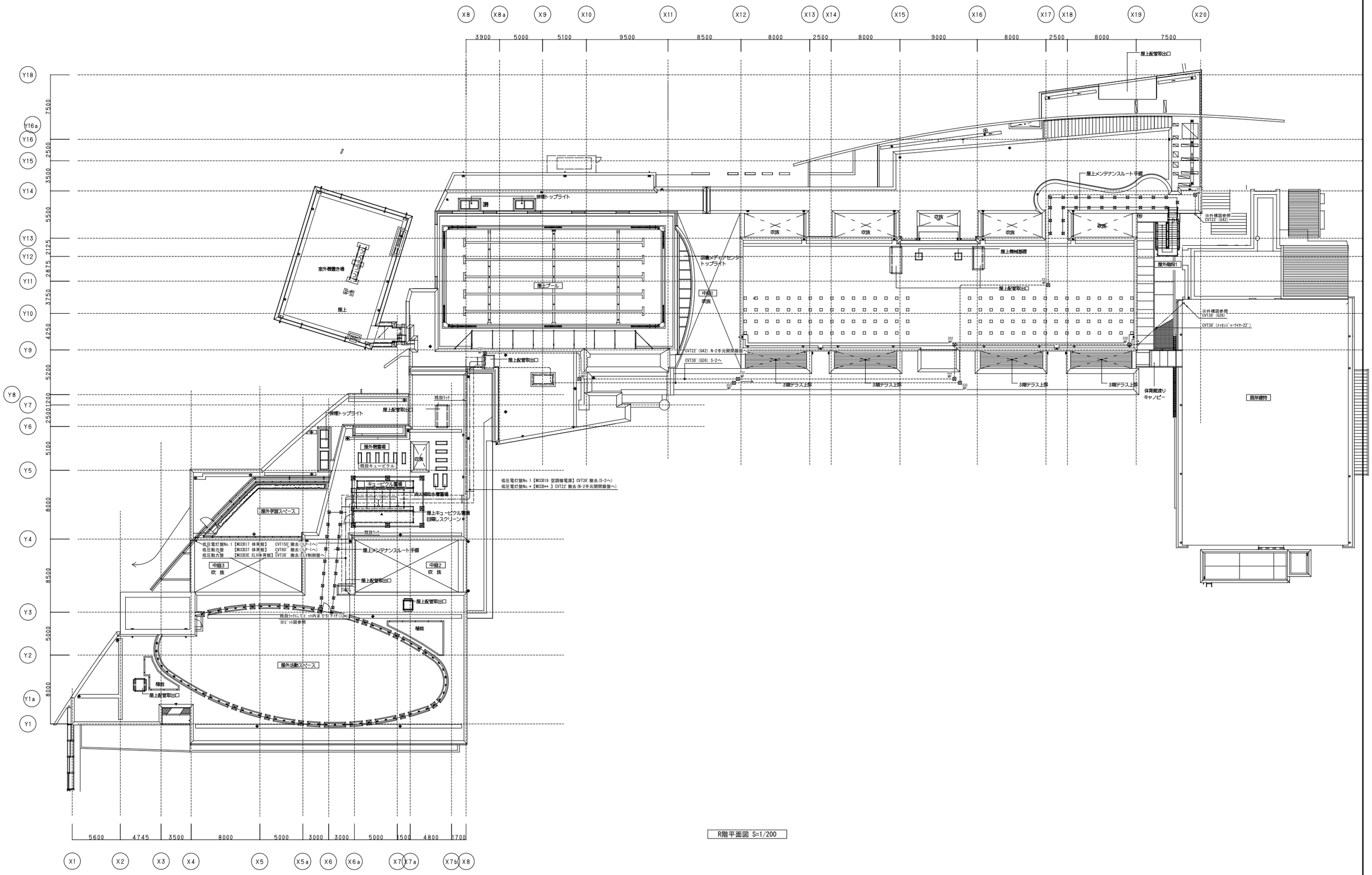


イナバ「ＤＢＮ－１４７Ｍ/Ｐ」同等

移設先キープラン（解体工事）　S=1/400

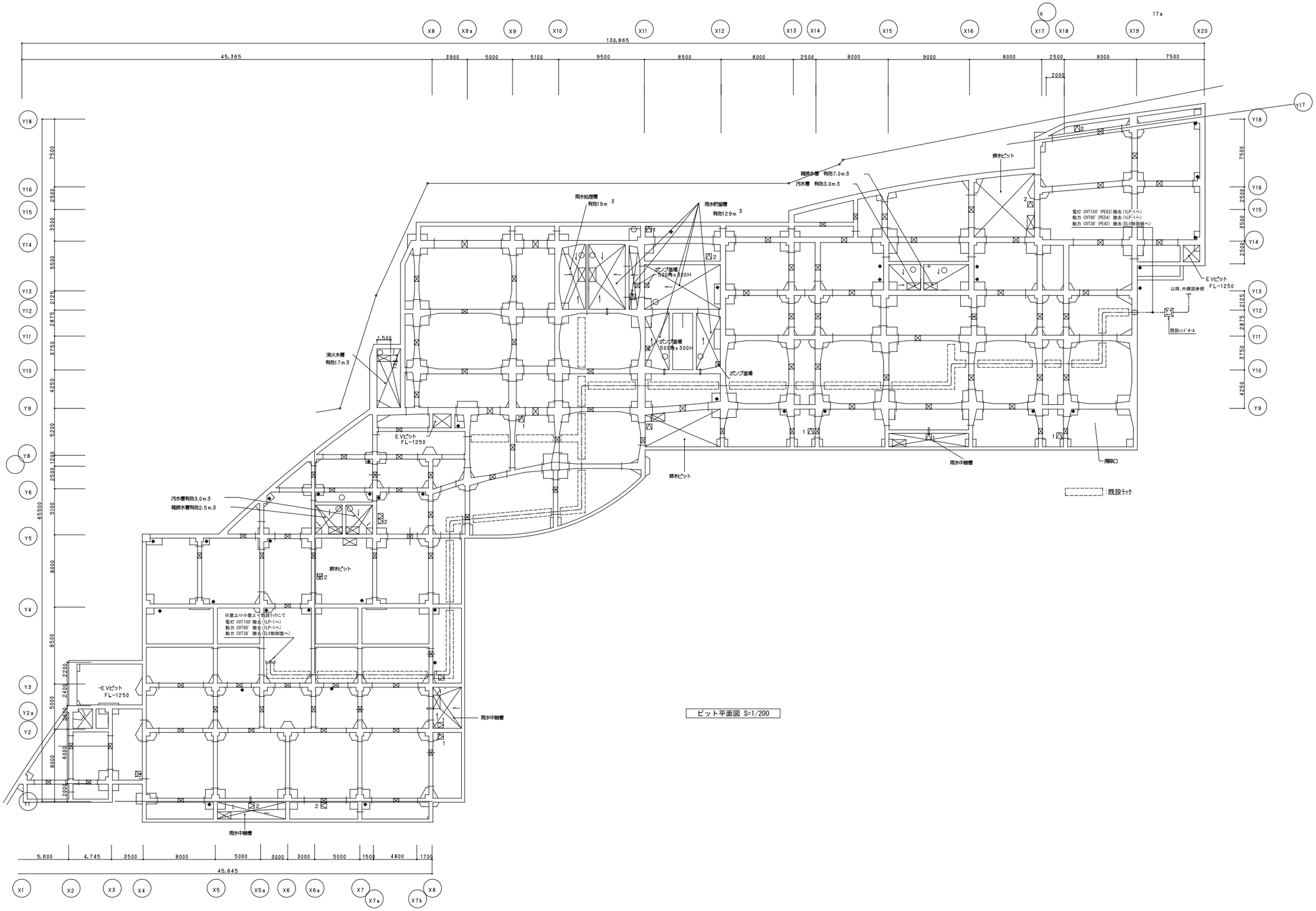


整理番号	注記	設計年月	工事名称	
		2025.12	新座市立大和田小学校屋内運動場解体工事	KA-109
			図面名称：解体　外構詳細図6（遊具移設・他）	縮尺 A1= 1/20,1/ 50 A3= 1/40,1/100



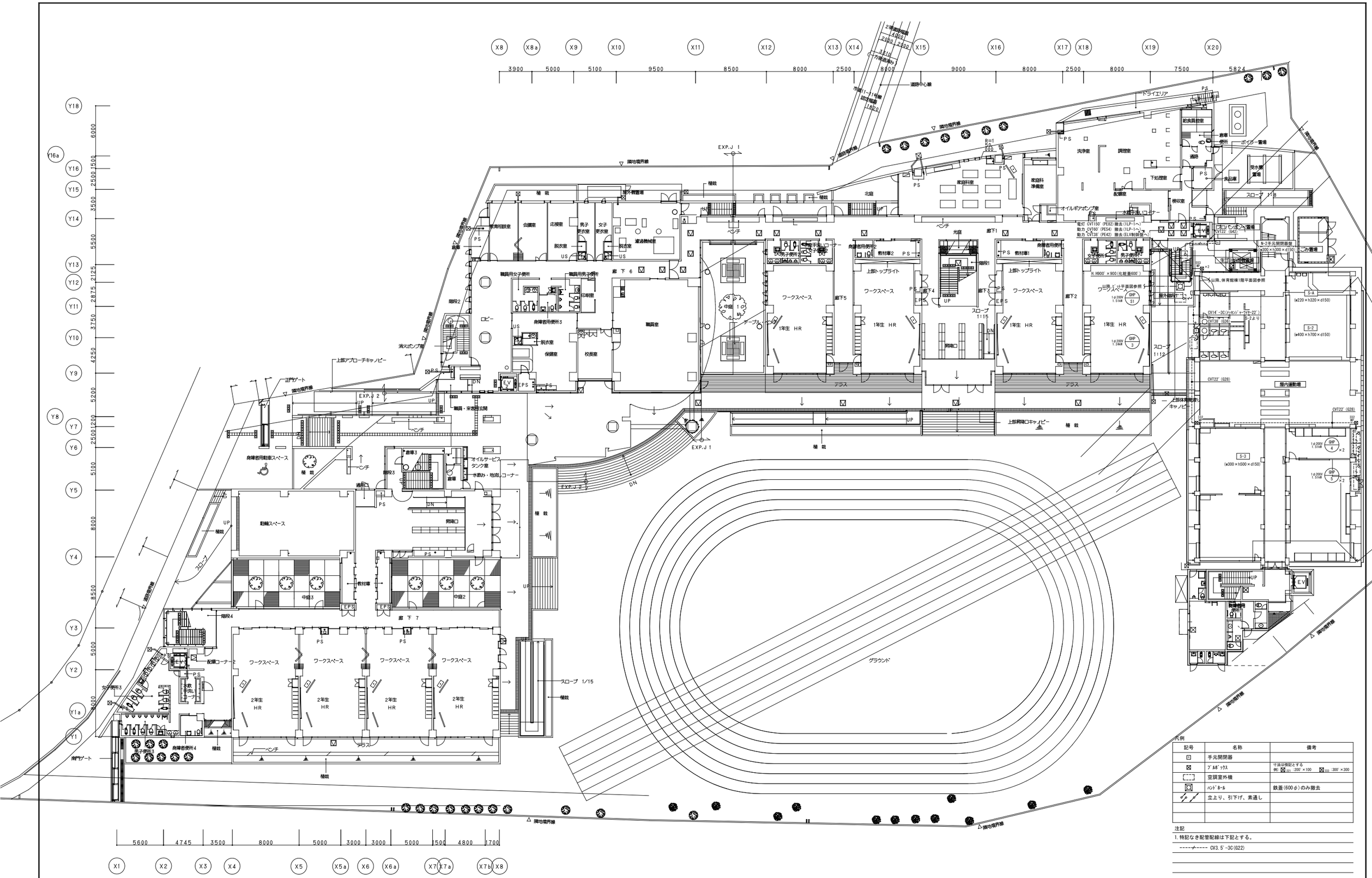
R階平面図 S=1/200

整理番号	注記		設計年月 2025.12	工事名称 新座市立大和田小学校屋内運動場解体工事	KE-01
				図面名称 幹線設備 R階平面図（撤去）	縮尺 A1= 1/200 A3= 1/400



ピット平面図 S=1/200

整理番号	注記		設計年月	工事名称		
			2025.12	新座市立大和田小学校屋内運動場解体工事		KE-02
				図面名称	縮尺	
				幹線設備 ピット平面図（撤去）	A1= 1/200 A3= 1/400	



凡例

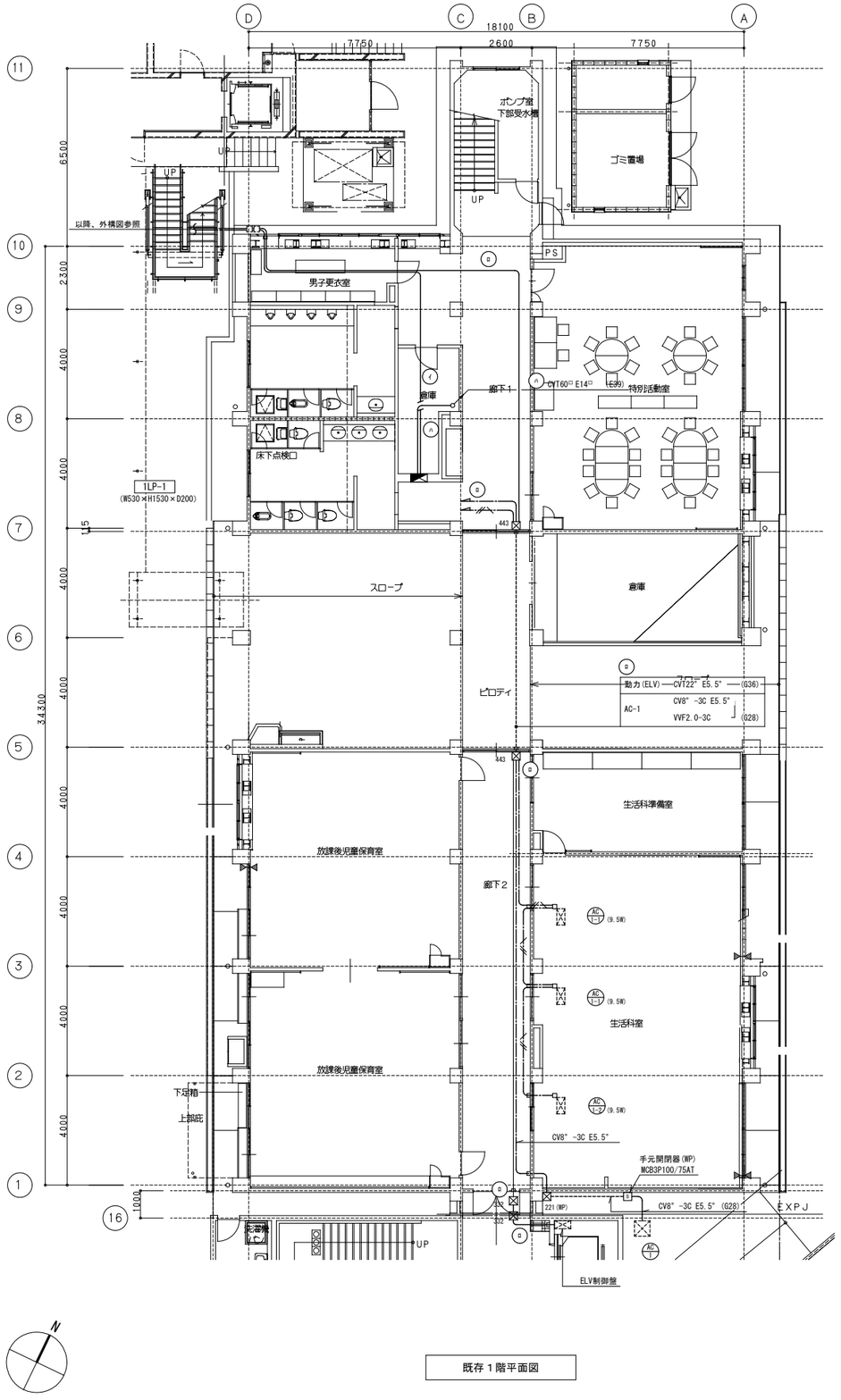
記号	名称	備考
⊡	手元開閉器	
⊠	ﾌﾞﾙﾎﾞｯｸｽ	寸法は検記とする 例) ⊠221 :200'×100 ⊠323 :300'×300
[ ]	空調室外機	
⊡	ﾊﾝﾄﾞﾎｰﾙ	鉄蓋(600φ)のみ撤去
	立上り、引下げ、素通し	

注記

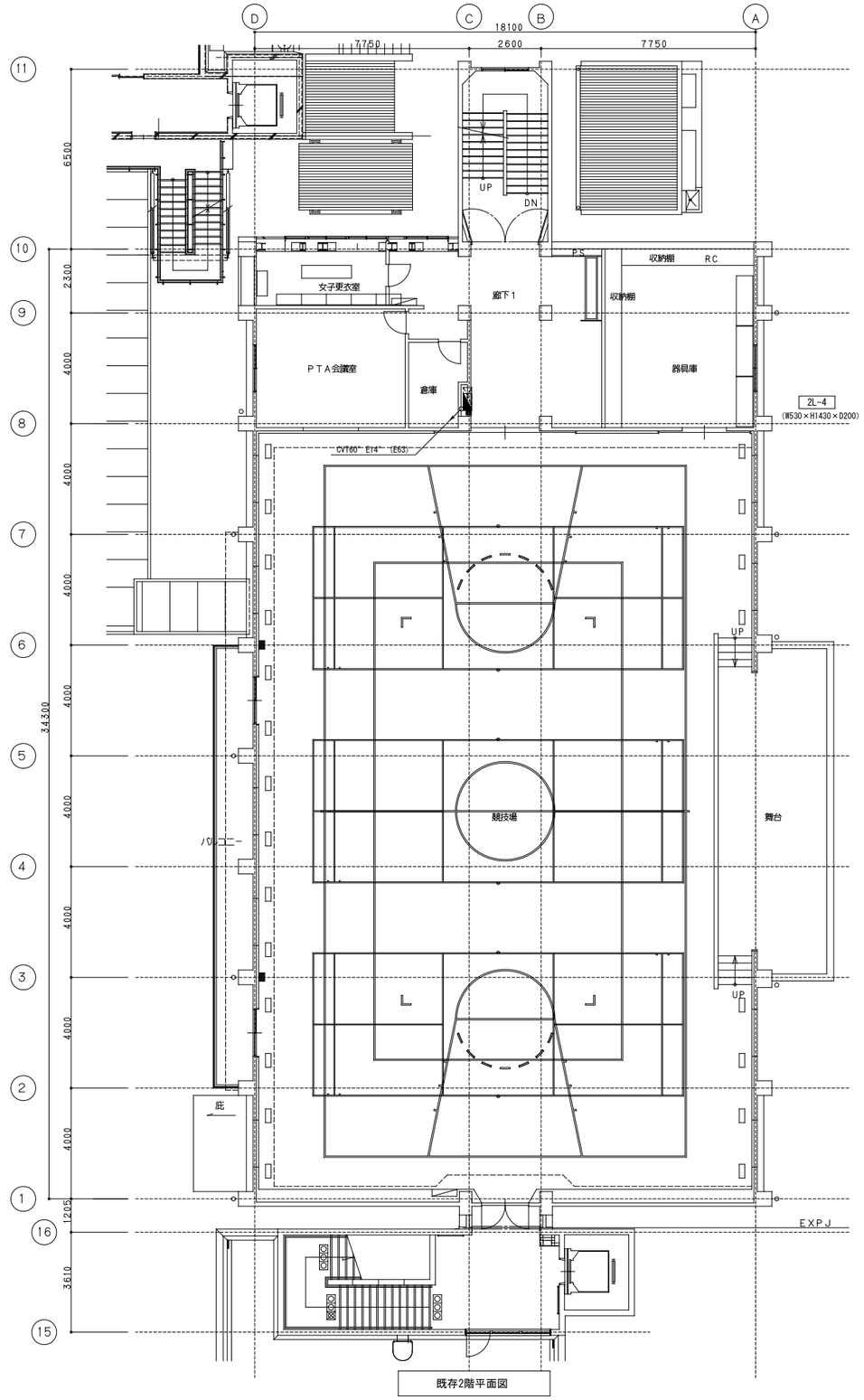
1.特記なき配管配線は下記とする。

-----/----- CV3.5'-3C(G22)

整理番号	注記		設計年月	工事名称	
			2025.12	新座市立大和田小学校屋内運動場解体工事	KE-03
				図面名称 外構図（撤去）	縮尺 A1= 1/200 A3= 1/400



既存１階平面図



既存2階平面図

注記

1. 特記なき配管配線は下記の通りとする。

	VVF2.0-3C		(PF22)
	VVF2.0-3C		(G28)
㋑	電灯	CVT150□ E22□	(E75)
	動力	CVT60□ E14□	(E63)
㋺	動力(ELV)	CVT38□ E5.5□	(E51)
㋩	電灯	CVT60□ E14□	(E63)

・配管配線全て撤去とする。

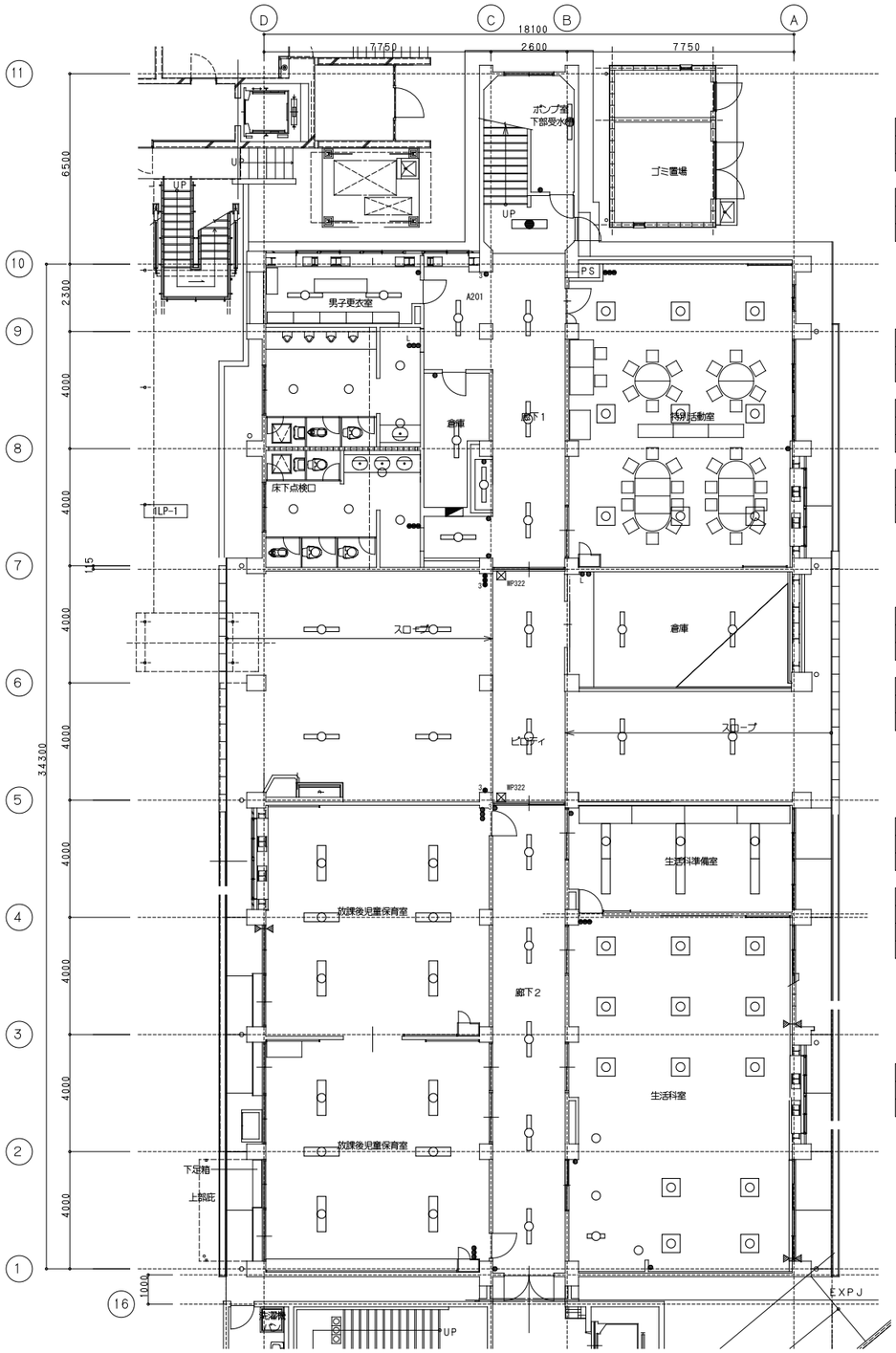
2. 二重天井内はころがし配線とし、壁内の立上り引下げ部分は配管にて保護する。

3. ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽの寸法は下記とし、WPは防水型とする

(例) ☒221 200×200×100

4. 空調室内機 AC 1-1 AC 1-2 は取外しの上、保管とする。

整理番号	注記		設計年月	工事名称		
			2025.12	新座市立大和田小学校屋内運動場解体工事		KE-04
				図面名称	縮尺	
				幹線・動力設備 1,2階平面図（撤去）	A1= 1/100 A3= 1/200	



ﾎﾟﾝﾌﾟ室	
A301	× 1

階段	
A303	× 1

男子更衣室	
B101	× 2

特別活動室	
B401	× 9

男子・女子便所	
D102	× 8
D101	× 6

廊下1	
A201	× 1
B201	× 5

倉庫(廊下1側)	
A301	× 1

倉庫(ﾋﾟﾛﾃｨ側)	
A301	× 2

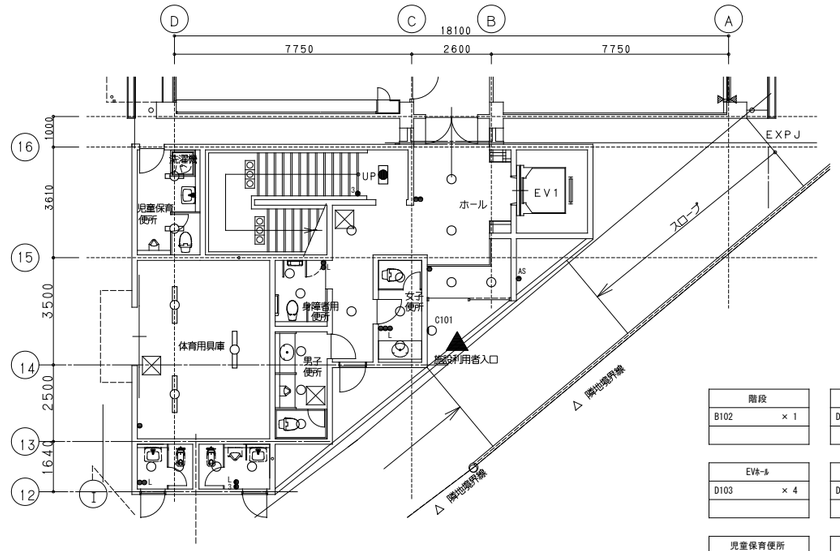
ﾋﾟﾛﾃｨ	
A302	× 8

放課後児童保育室(西側)	
A302	× 12

生活準備室	
B202	× 6

放課後児童保育室(東側)	
B401	× 13
D103	× 3
A101	× 1

廊下2	
B201	× 5



階段	
B102	× 1

廊下	
D101	× 2

EVﾎｰﾙ	
D103	× 4

身障者用便所	
D103	× 2

児童保育便所	
B101	× 2

男子・女子便所	
D102	× 6
D101	× 4

体育館倉庫	
A302	× 3

屋外便所	
D101	× 4

凡例

記号	名称	備考
	電灯分電盤	
	照明器具	
	照明器具	
	照明器具	
	照明器具	
	照明器具	
	ﾀﾞｳﾝﾗｲﾄ	
	照明器具	階段灯
	照明器具	壁付階段灯
●	埋込ｽｲｯﾁ	1P15A×1
●3	埋込ｽｲｯﾁ	3W15A×1
●4	埋込ｽｲｯﾁ	4W15A×1
●L	埋込ｽｲｯﾁ	1P15A×1 確認表示灯付
●AS	自動点滅器	100V,3A
⊠	ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽ	

■照明器具記号

	記号	
A 露出形器具	A101	FL20W-1
	A201	FL40W-1
	A301	FHF32W-1
	A302	FHF32W-1(ｶﾞｰﾄﾞ付)
	A303	FHF32W-2

	記号	
B 埋込形器具	B101	FL20W-1
	B102	FL20W-2
	B201	FHF32W-1
	B202	FHF32W-2
	B203	FHF32W-3
	B301	FDL36W-3
	B401	FPL55W-4

	記号	
C ブラケット	C101	FDL13W-1

	記号	
D ダウンライト	D103	FDL13W-1
	D102	FDL18W-1
	D101	FDL27W-1
	D201	IL60W-1

	記号	
E 水銀灯	E101	MF400W

注記

1.配線配管は全て撤去とする。

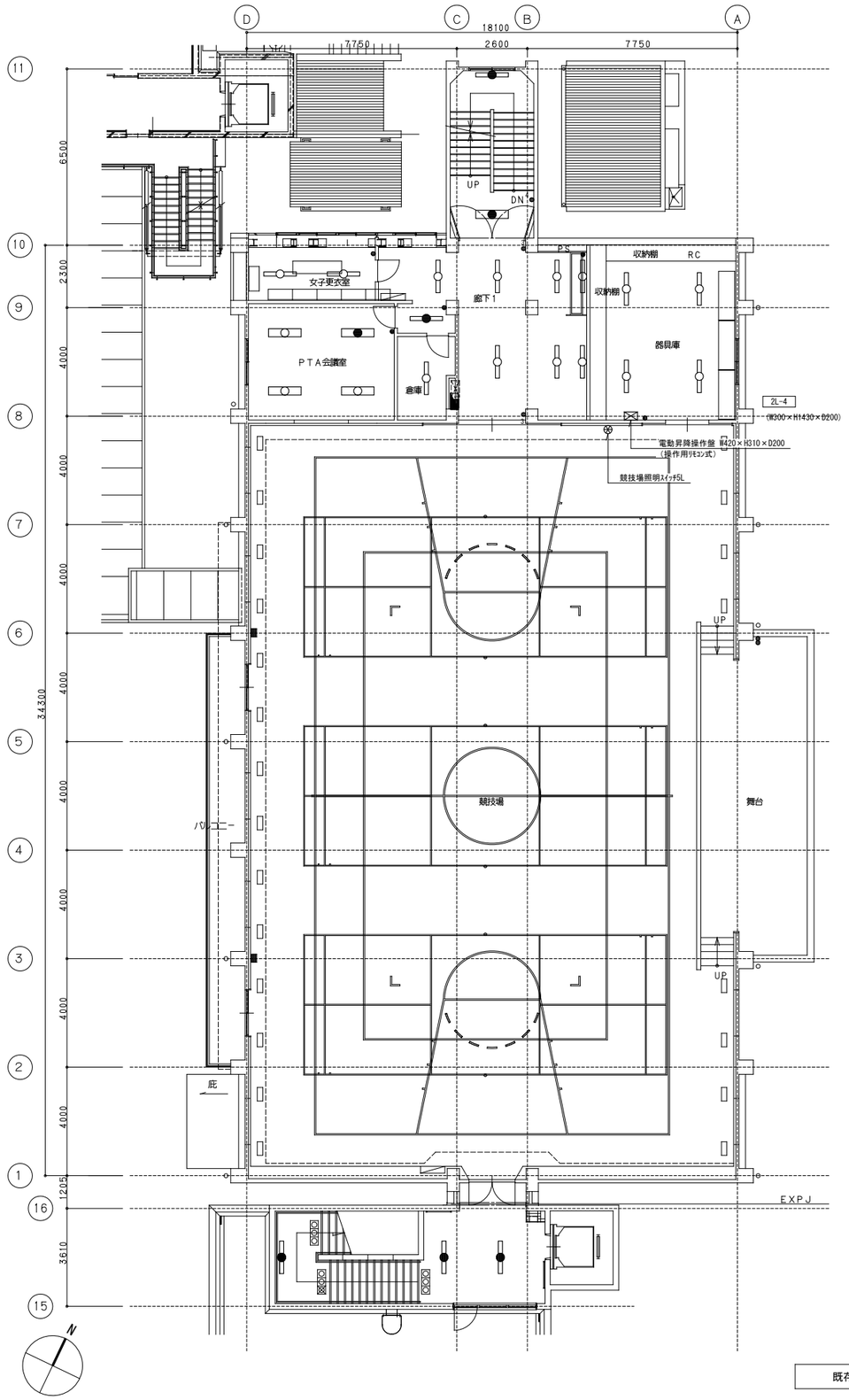
2.二重天井内配線において壁内立上げ･引下げ箇所では、保護管にてｹｰﾌﾞﾙ保護を行うこと。

3.ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽの寸法は下記とし,WPは防水型とする

(例) ⊠221 200×200×100

既存１階平面図

整理番号	注記	設計年月	工事名称	縮尺	
		2025.12	新座市立大和田小学校屋内運動場解体工事	A1= 1/100 A3= 1/200	KE-05
			図面名称 電灯設備 1階平面図（撤去）		



階段	
A303	× 1
A301	× 1

廊下1	
A301	× 8

女子更衣室	
B201	× 2

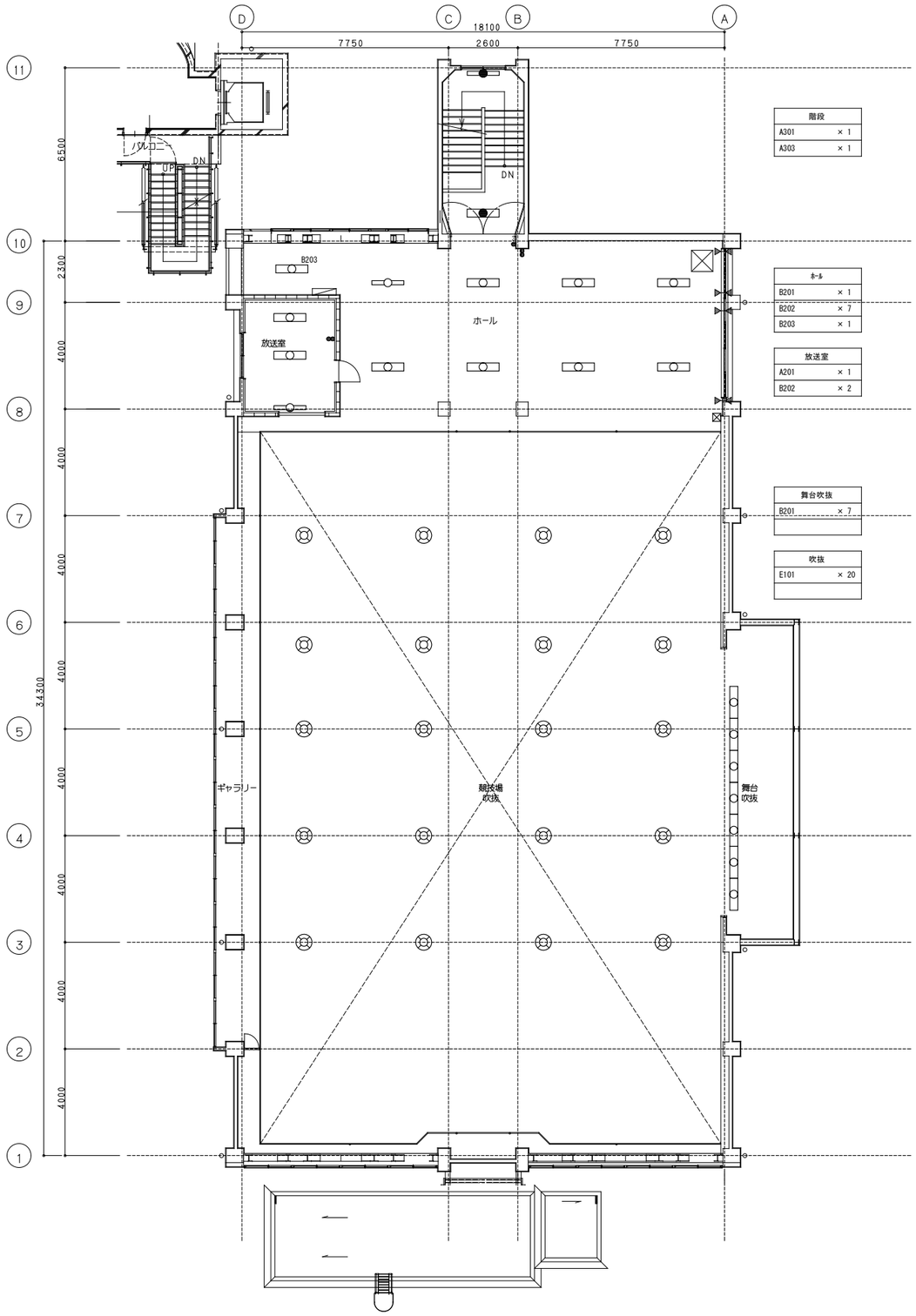
倉庫	
A201	× 1

PTA会議室	
B202	× 4

器具庫	
A302	× 4

階段	
A201	× 1
B201	× 2

既存2階平面図



階段	
A301	× 1
A303	× 1

ホール	
B201	× 1
B202	× 7
B203	× 1

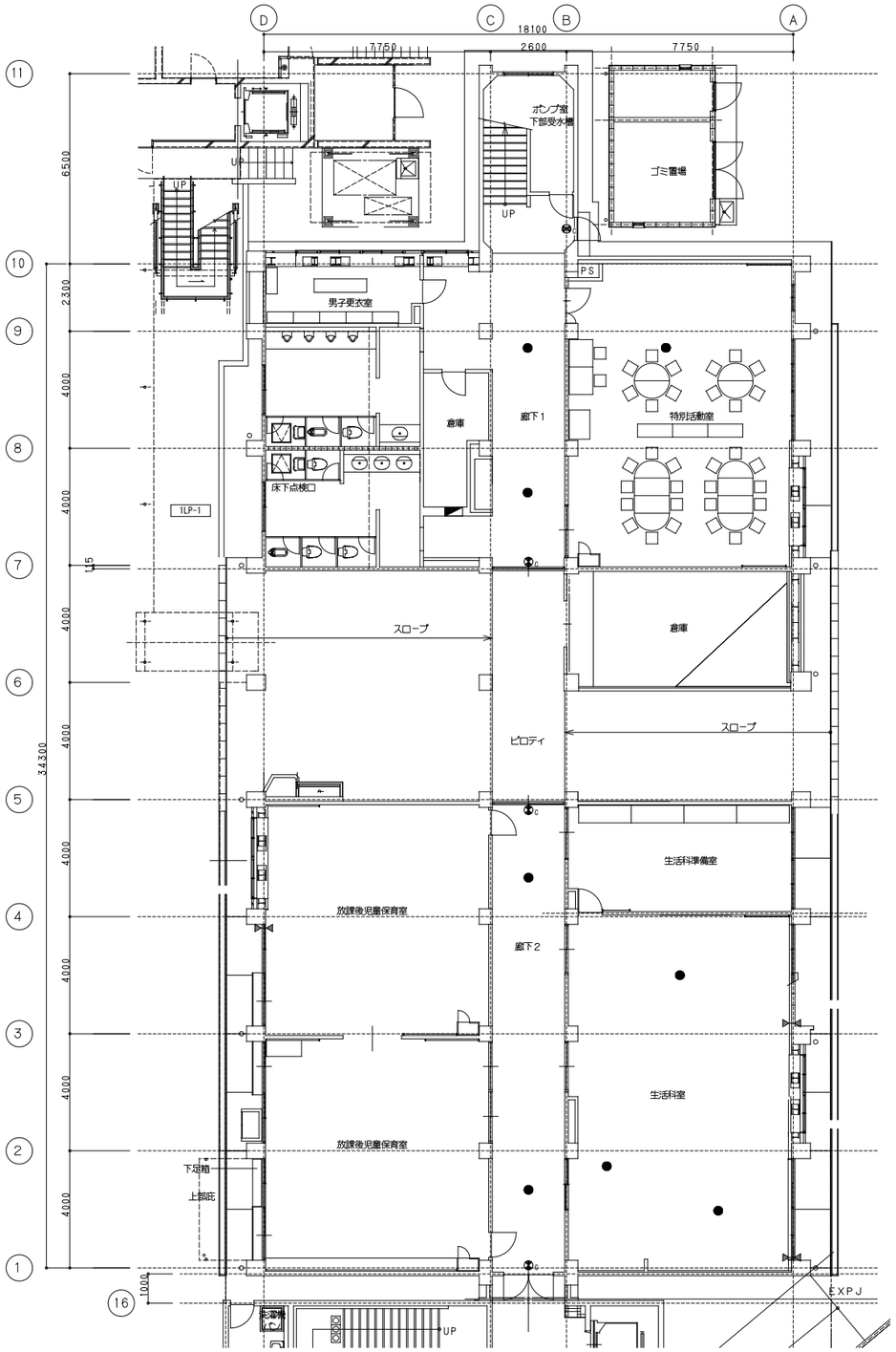
放送室	
A201	× 1
B202	× 2

舞台吹抜	
B201	× 7

吹抜	
E101	× 20

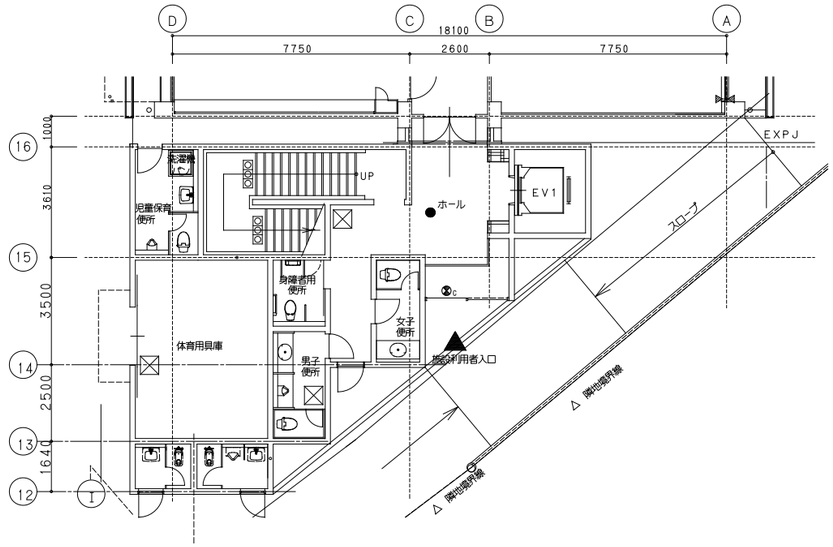
既存3階平面図

整理番号	注記	設計年月	工事名称	
		2025.12	新座市立大和田小学校屋内運動場解体工事	KE-06
			図面名称: 電灯設備 2,3階平面図（撤去）	縮尺 A1= 1/100 A3= 1/200



凡例

記号	名称	備考
◪	電灯分電盤	
●	非常照明	
B	避難口誘導灯	B級(ｶﾞｰﾄﾞ付)
C	避難口誘導灯	C級
	廊下通路誘導灯	
□	ｼﾞｮｲﾝﾄﾎﾞｯｸｽ	



注記

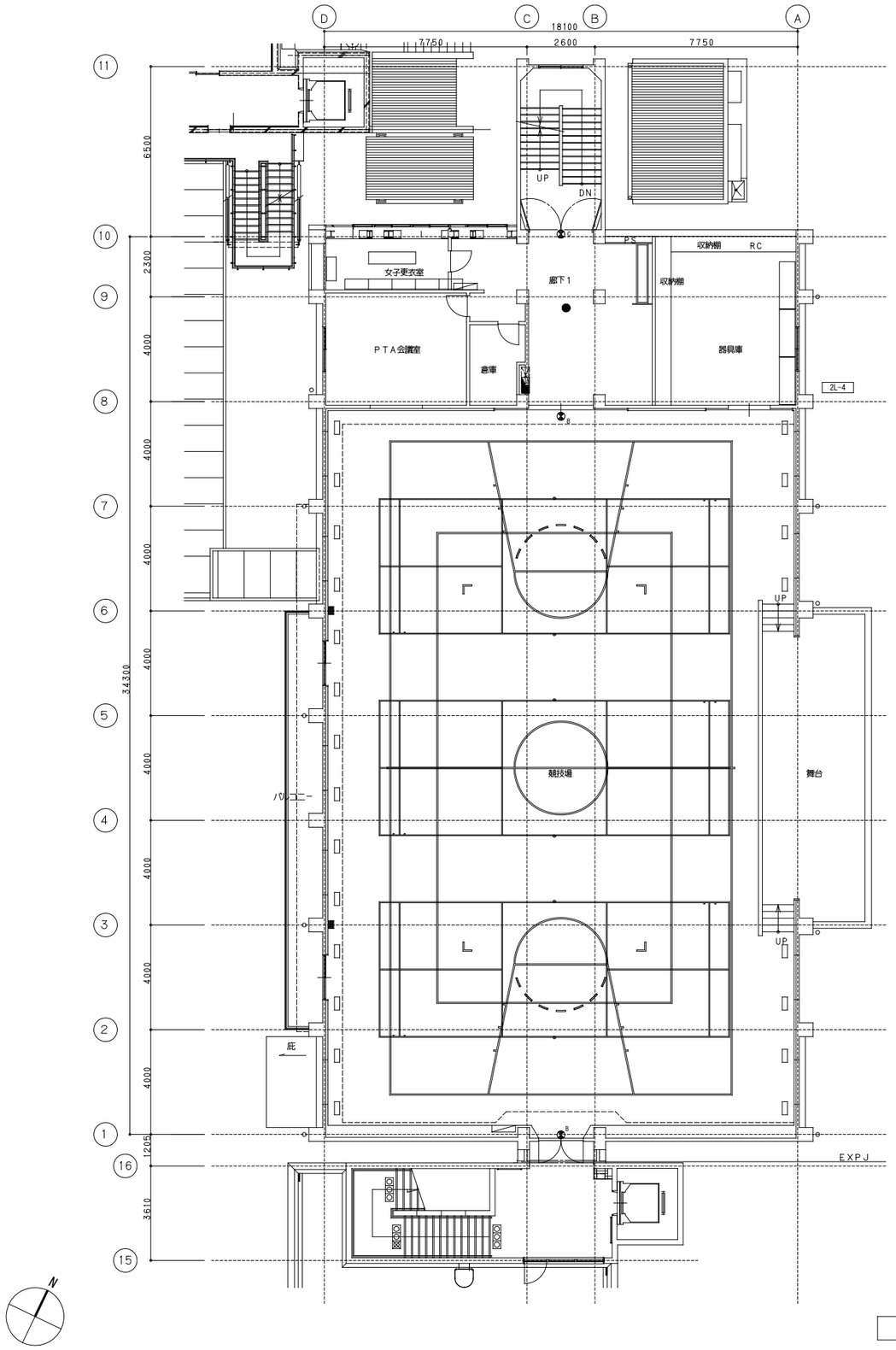
1. 配線配管は全て撤去とする。

2. 二重天井内配線において壁内立上げ･引下げ箇所では、保護管にて
ｹｰﾌﾞﾙ保護を行うこと。

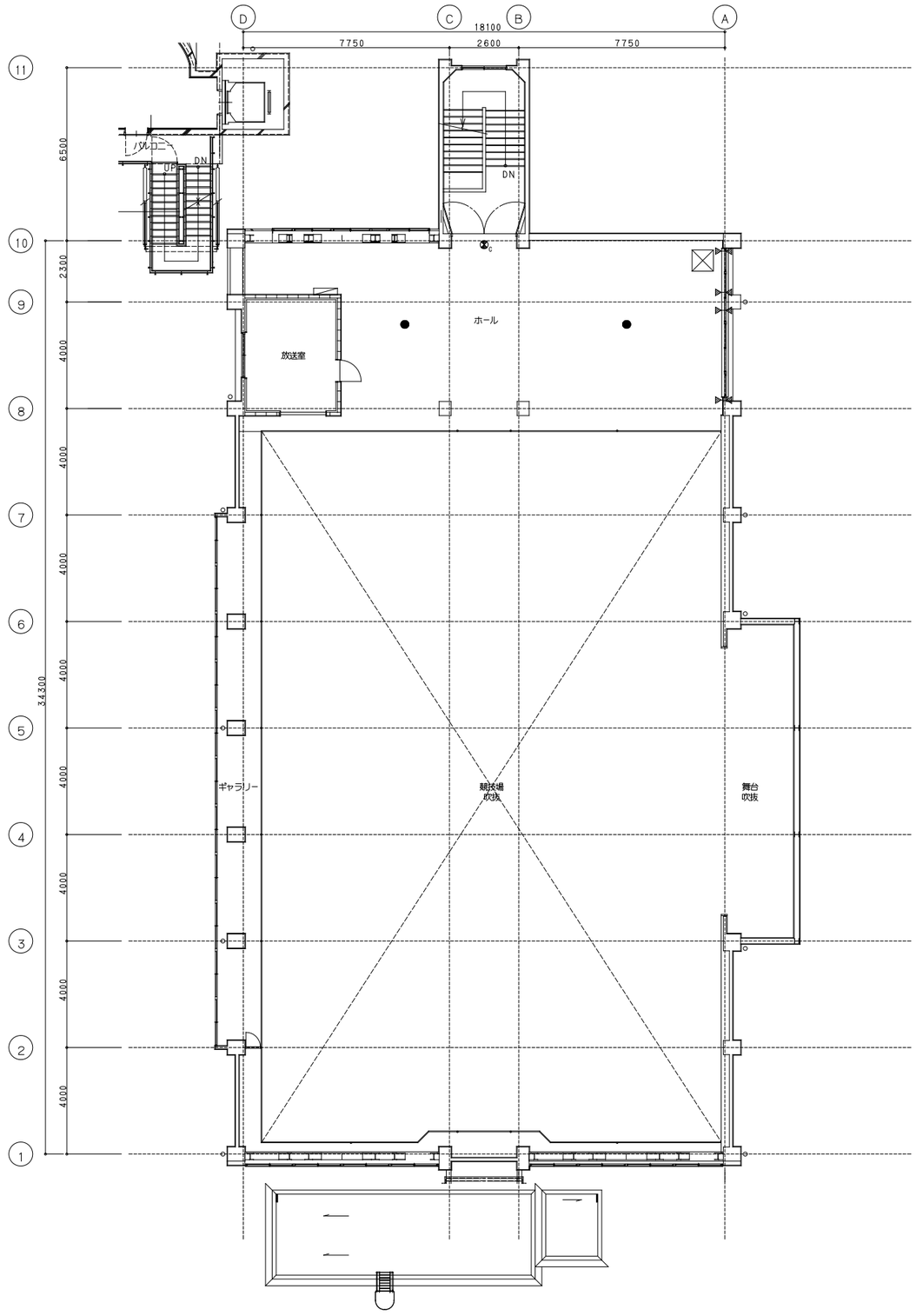
3. ﾌﾞﾙﾎﾞｯｸｽの寸法は下記とし、WPは防水型とする
(例) ⊠221 200×200×100

既存1階平面図

整理番号	注記	設計年月	工事名称	縮尺	
		2025.12	新座市立大和田小学校屋内運動場解体工事		KE-07
			図面名称 非常照明･誘導灯設備 1階平面図（撤去）	A1= 1/100 A3= 1/200	

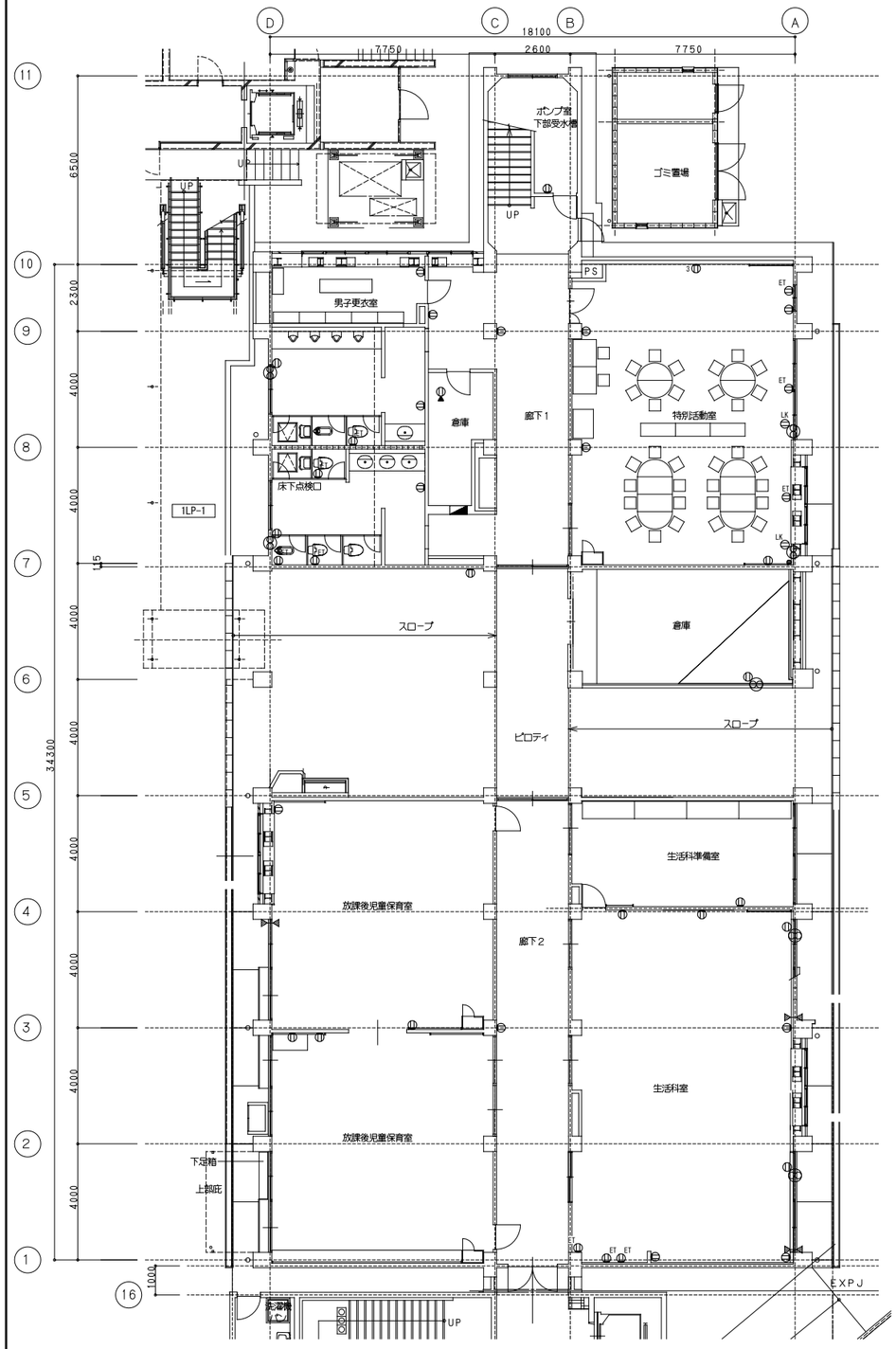


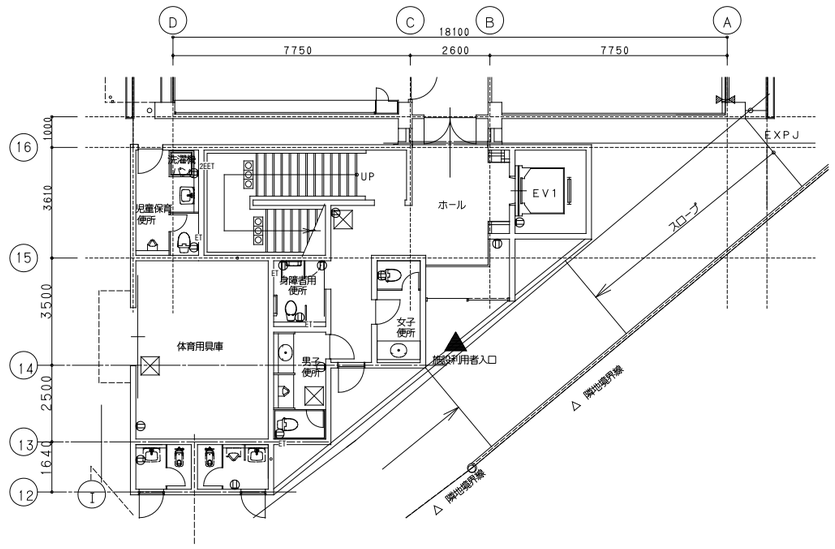
既存2階平面図



既存3階平面図

整理番号	注記		設計年月	工事名称		
			2025.12	新座市立大和田小学校屋内運動場解体工事		KE-08
				図面名称	縮尺	
				非常照明･誘導灯設備 2･3階平面図（撤去）	A1= 1/100 A3= 1/200	





凡例

記号	名称	備考
	電灯分電盤	
	埋込ｺﾝｾﾝﾄ	2P15A
3	埋込ｺﾝｾﾝﾄ	2P15A×3
ET	埋込ｺﾝｾﾝﾄ	2P15AE付+ET
2EET	埋込ｺﾝｾﾝﾄ	2P15AE付x2+ET
LK	埋込ｺﾝｾﾝﾄ	2P15A抜け止め型
2	ﾌﾛｱｺﾝｾﾝﾄ	2P15Ax2
	換気扇用ｺﾝｾﾝﾄ（天井）	2P15A
LK	換気扇用ｺﾝｾﾝﾄ	2P15A抜け止め型
	埋込ｺﾝｾﾝﾄ	2P20AE付+ET（200V）
	壁付換気扇	30cm
AD	自動ﾄﾞｱ用電源	

注記

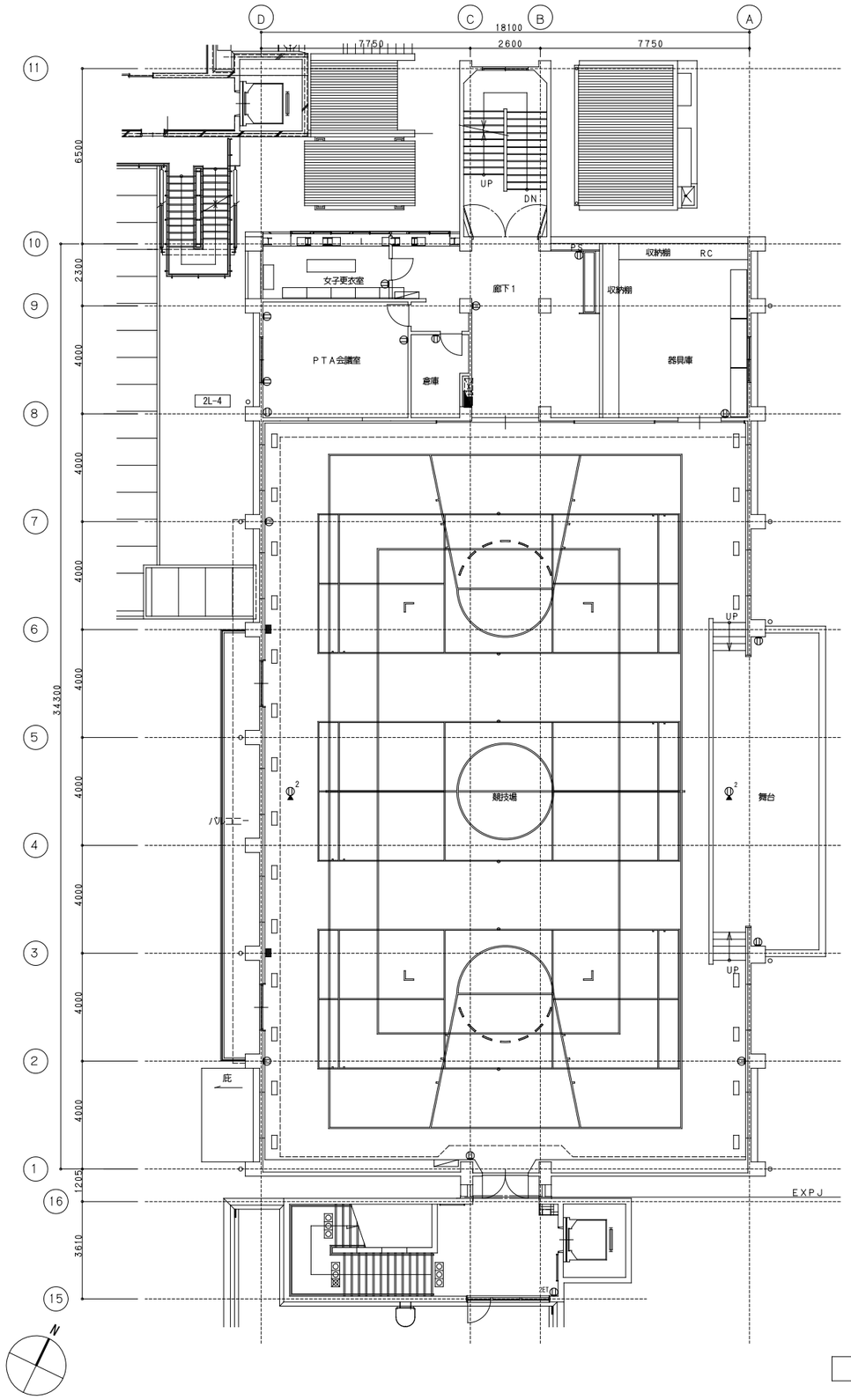
1. 配線配管は全て撤去とする。

2. 二重天井内配線において壁内立上げ・引下げ箇所では、保護管にてｹｰﾌﾞﾙ保護を行うこと。

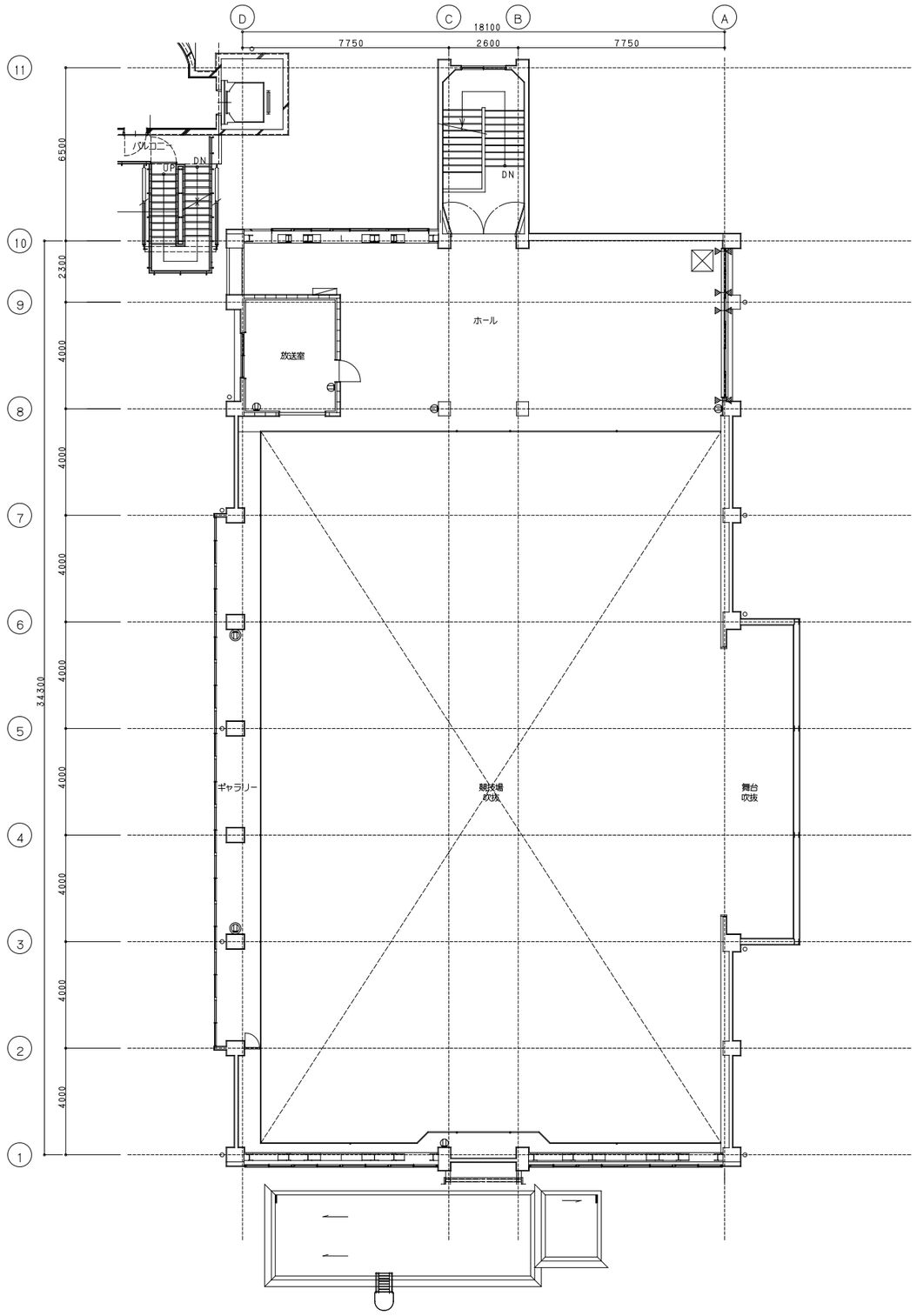
3. ﾌﾞﾙﾎﾞｯｸｽの寸法は下記とし、WPは防水型Z35とする
（例） ⊠221　200×200×100

既存１階平面図

整理番号	注記	設計年月	工事名称	図面名称	縮尺	
		2025.12	新座市立大和田小学校屋内運動場解体工事	ｺﾝｾﾝﾄ設備 1階平面図（撤去）	A1= 1/100 A3= 1/200	KE-09

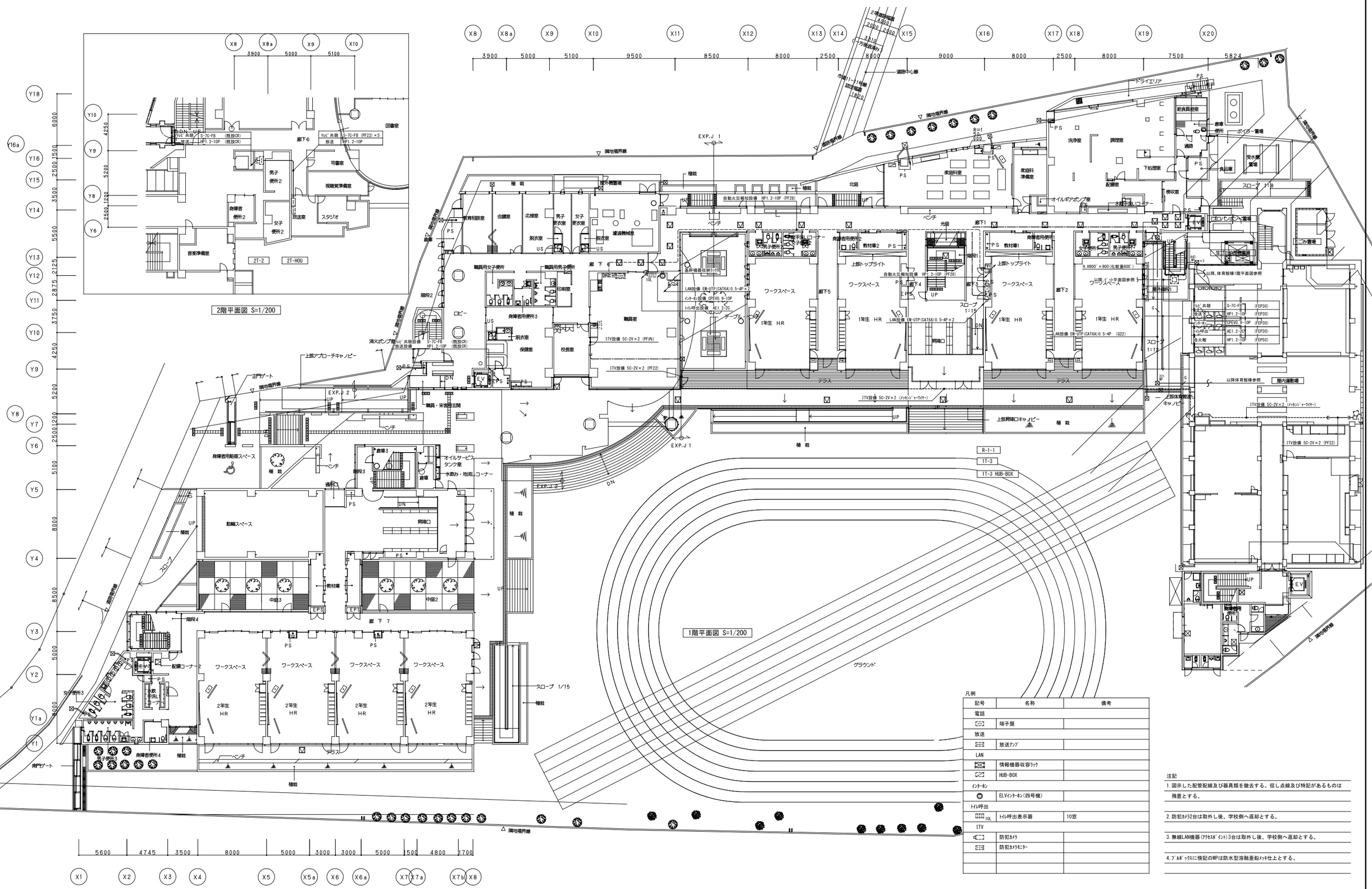


既存2階平面図



既存3階平面図

整理番号	注記		設計年月	工事名称		
			2025.12	新座市立大和田小学校屋内運動場解体工事		KE-10
				図面名称	縮尺	
				コンセント設備 2,3階平面図（撤去）	A1= 1/100 A3= 1/200	



凡例

記号	名称	備考
電話		
	端子盤	
放送		
	放送ｱﾝﾌﾟ	
LAN		
	情報機器収容ﾗｯｸ	
	HUB-BOX	
ｲﾝﾀｰﾎﾝ		
	ELVｲﾝﾀｰﾎﾝ(四号機)	
ﾄｲﾚ呼出		
10L	ﾄｲﾚ呼出表示器	10窓
ITV		
	防犯ｶﾒﾗ	
	防犯ｶﾒﾗﾓﾆﾀｰ	

注記

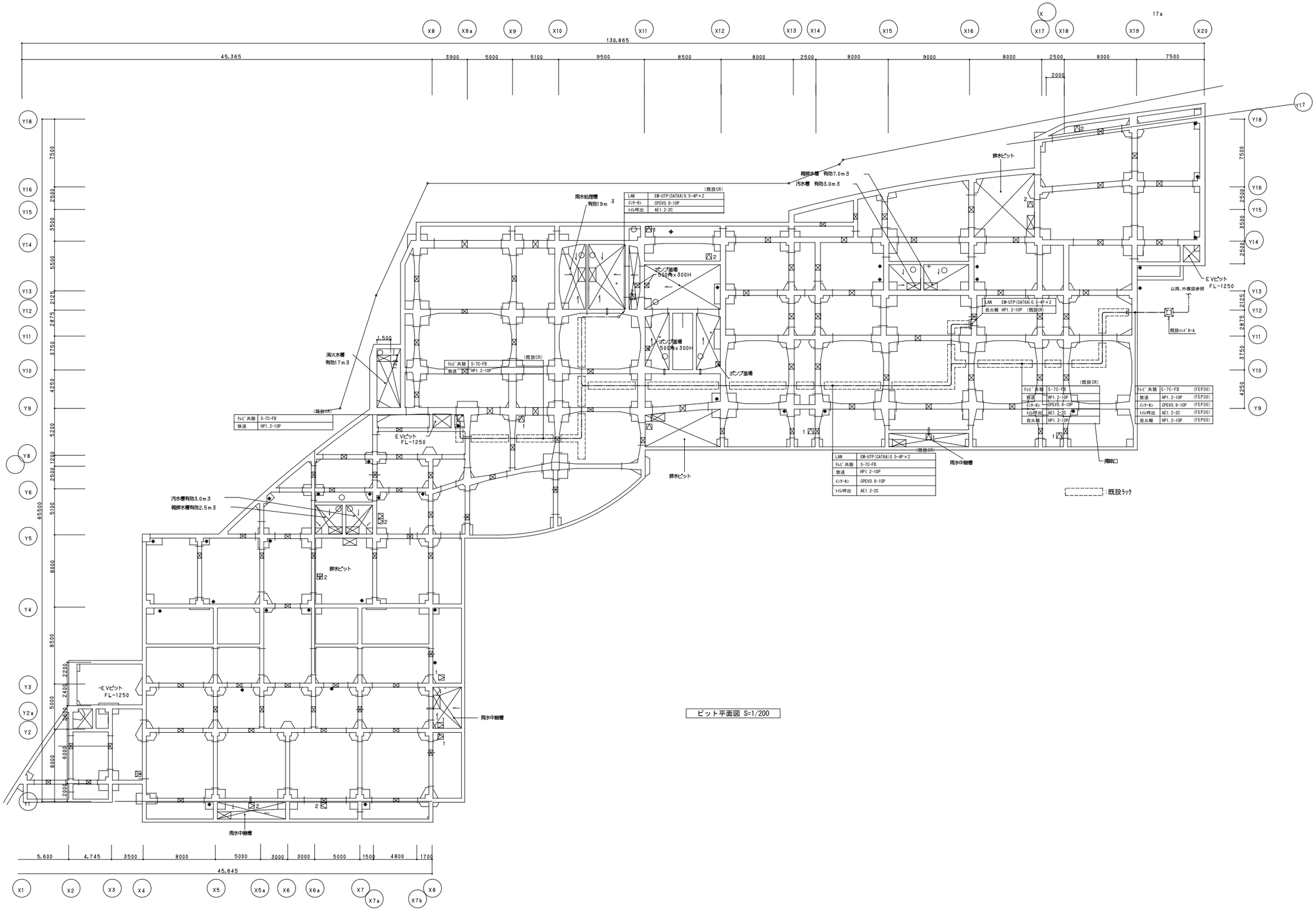
1. 図示した配管配線及び器具類を撤去する。但し点線及び特記があるものは残置とする。

2. 防犯ｶﾒﾗ2台は取外し後、学校側へ返却とする。

3. 無線LAN機器(ｱｸｾｽﾎﾟｲﾝﾄ)3台は取外し後、学校側へ返却とする。

4. ﾌﾞｽﾎﾞｯｸｽに傍記のWPは防水型溶融亜鉛ﾒｯｷ仕上とする。

整理番号	注記	設計年月	工事名称	
		2025. 12	新座市立大和田小学校屋内運動場解体工事	KE-11
			図面名称: 校舎棟 弱電設備 1階平面図（撤去）	縮尺 A1= 1/200 A3= 1/400



LAN	EM-UTP(CAT6A)0.5-4P×2	(既設CR)
インターホン	CPEV0.9-10P	
トイレ呼出	AE1.2-2C	

テレビ共聴	S-7C-FB	(既設CR)
放送	HP1.2-10P	

テレビ共聴	S-7C-FB	(既設CR)
放送	HP1.2-10P	

LAN	EM-UTP(CAT6A)0.5-4P×2	
自火報	HP1.2-10P	(既設CR)

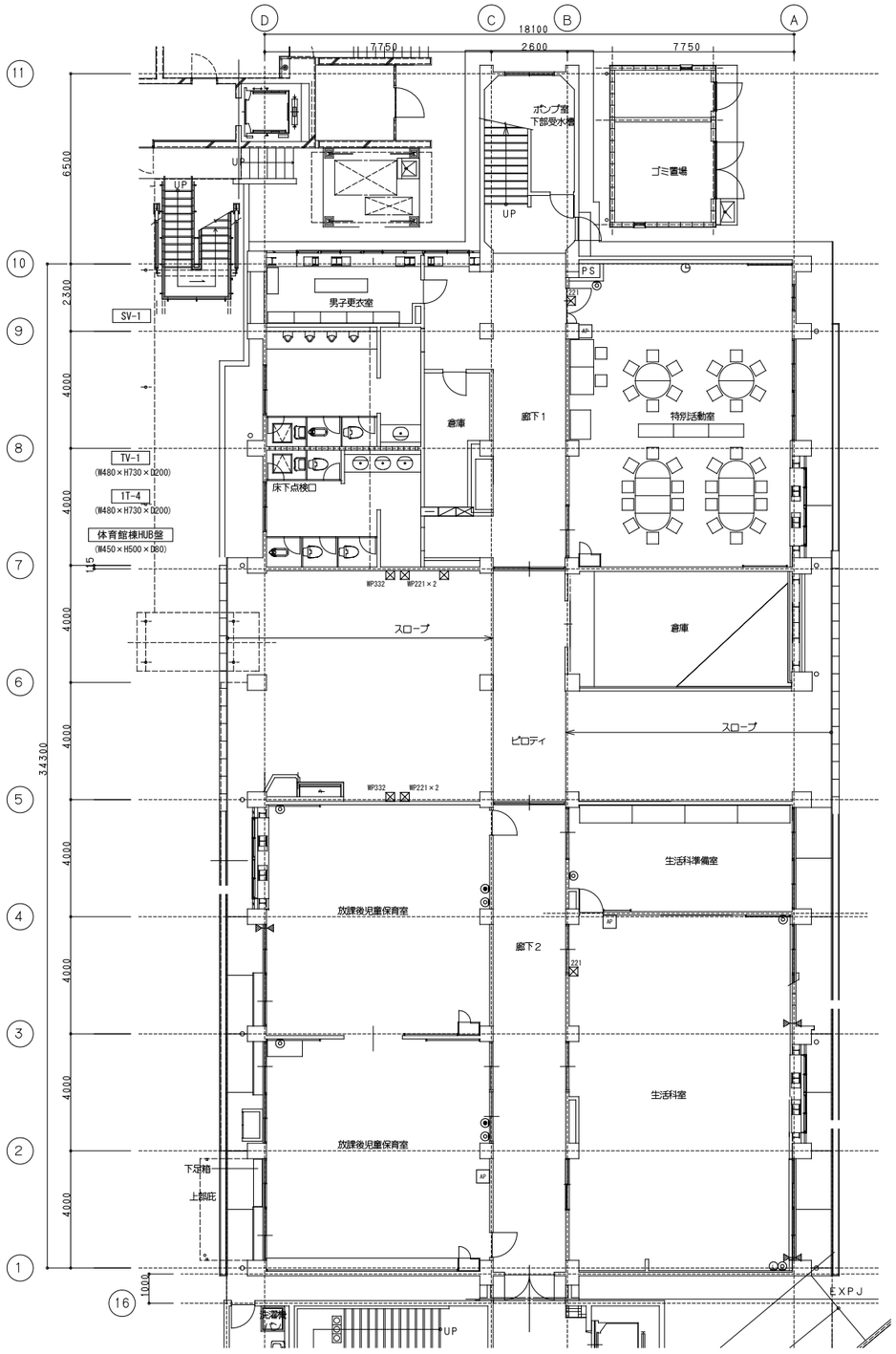
テレビ共聴	S-7C-FB		(既設CR)
放送	HP1.2-10P		
インターホン	CPEV0.9-10P		
トイレ呼出	AE1.2-2C		
自火報	HP1.2-10P		

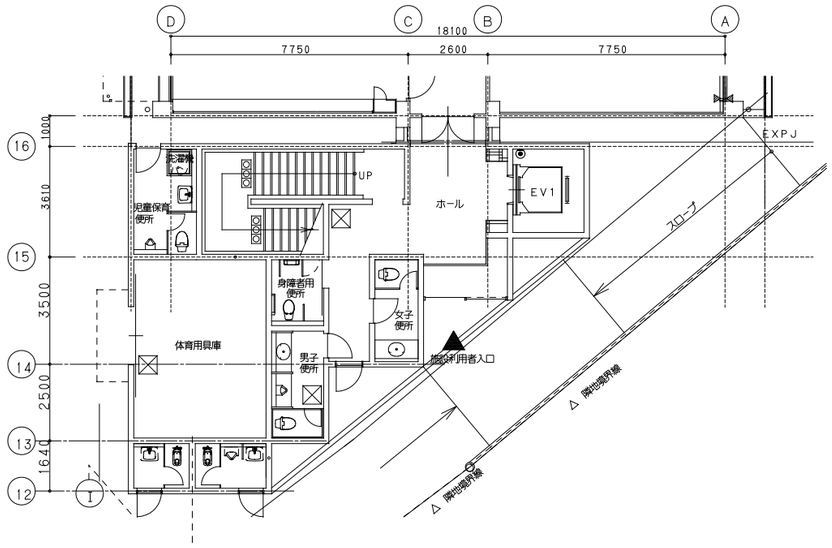
テレビ共聴	S-7C-FB	(FEP30)	
放送	HP1.2-10P	(FEP30)	
インターホン	CPEV0.9-10P	(FEP30)	
トイレ呼出	AE1.2-2C	(FEP30)	
自火報	HP1.2-10P	(FEP50)	

LAN	EM-UTP(CAT6A)0.5-4P×2	(既設CR)
テレビ共聴	S-7C-FB	
放送	HP1.2-10P	
インターホン	CPEV0.9-10P	
トイレ呼出	AE1.2-2C	

ピット平面図 S=1/200

整理番号	注記	設計年月	工事名称	
		2025.12	新座市立大和田小学校屋内運動場解体工事	KE-12
			図面名称: 校舎棟 弱電設備 ピット平面図（撤去）	縮尺 A1= 1/200 A3= 1/400





凡例

記号	名称	備考
	端子盤	
電話・LAN設備		
	既設基幹機器収容ﾗｯｸ	既設19ｲﾝﾁﾗｯｸ
	壁付電話用ｱｳﾄﾚｯﾄ	ﾉｽﾞﾙﾌﾟﾚｰﾄ付
	床付電話用ｱｳﾄﾚｯﾄ	ﾛｰﾃｰｼｮﾝ形
	LAN用ｱｳﾄﾚｯﾄ	ﾌﾞﾗﾝｸﾌﾟﾚｰﾄ付
AP	無線LANｱｸｾｽﾎﾟｲﾝﾄ	
ﾃﾚﾋﾞ共聴設備		
	ﾃﾚﾋﾞ用ｱｳﾄﾚｯﾄ	
時計設備		
	親時計	
	子時計	壁掛丸型

注記

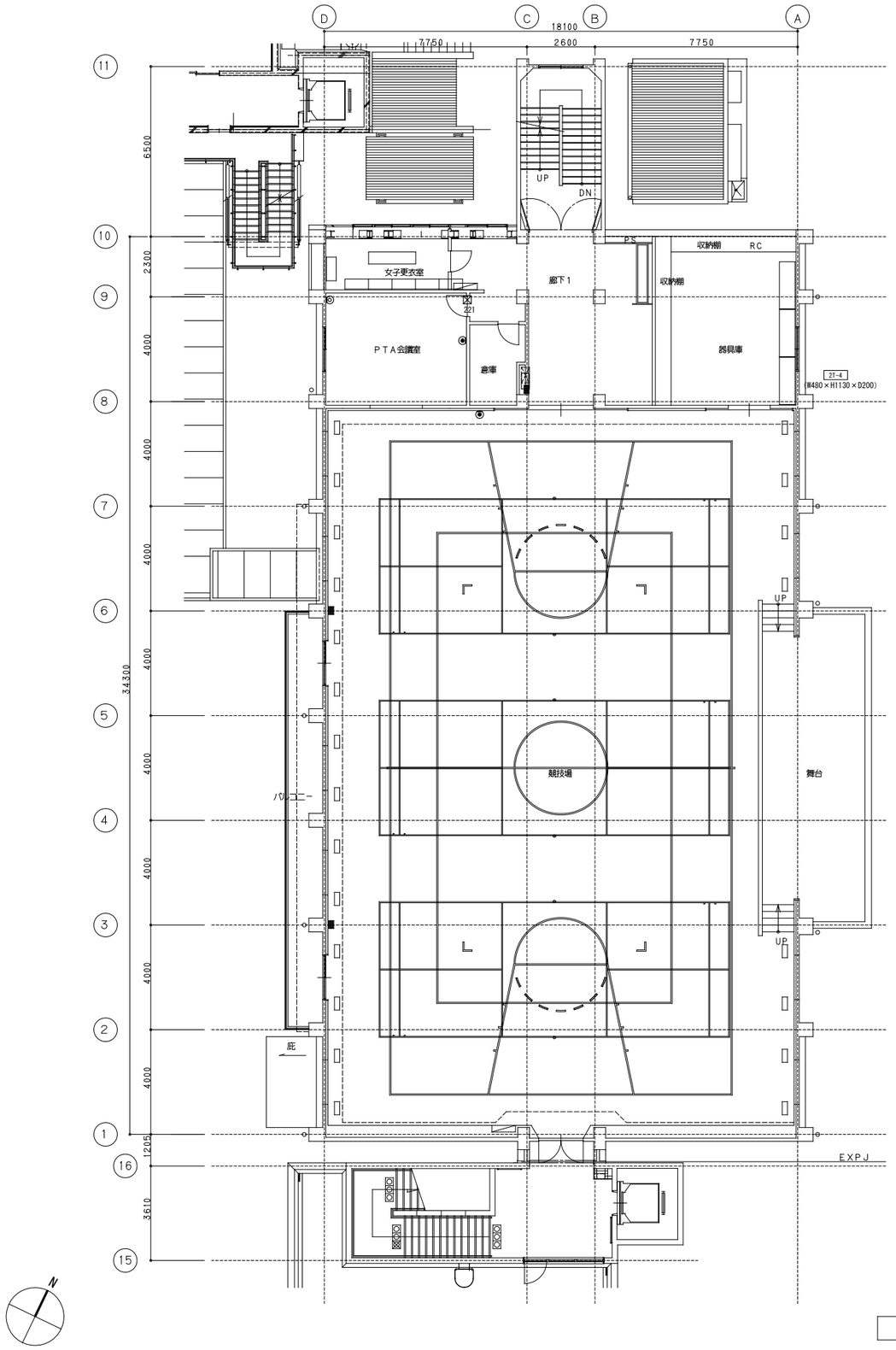
1.配線配管は全て撤去とする。

2.二重天井内配線において壁内立上げ・引下げ箇所では、保護管にて
ｹｰﾌﾞﾙ保護を行うこと。

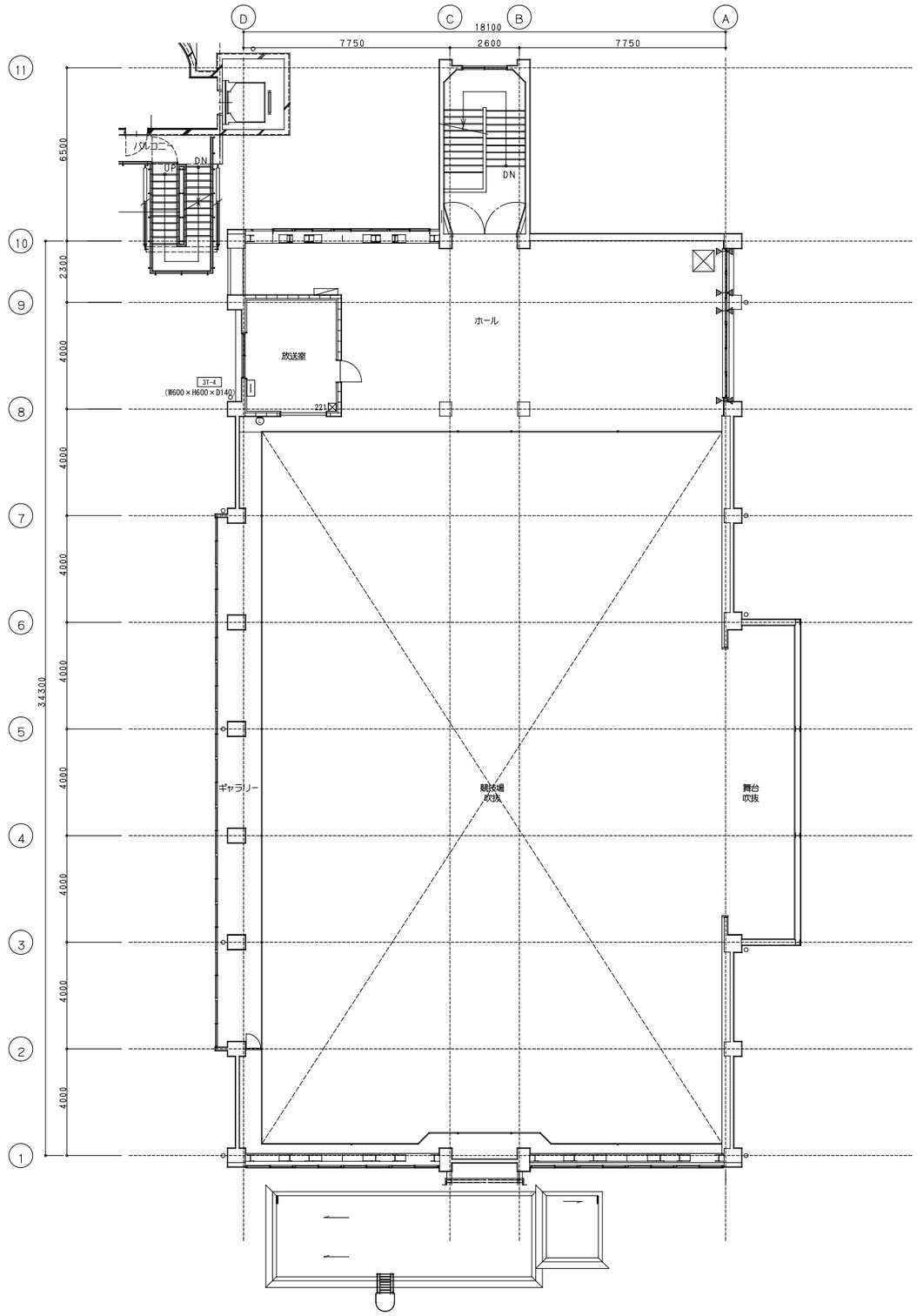
3.ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽの寸法は下記とし、WPは防水型Z35とする
(例) ☒221 200×200×100

既存１階平面図

整理番号	注記		設計年月 2025.12	工事名称 新座市立大和田小学校屋内運動場解体工事	KE-13
				図面名称 弱電設備 1階平面図（撤去）	縮尺 A1= 1/100 A3= 1/200

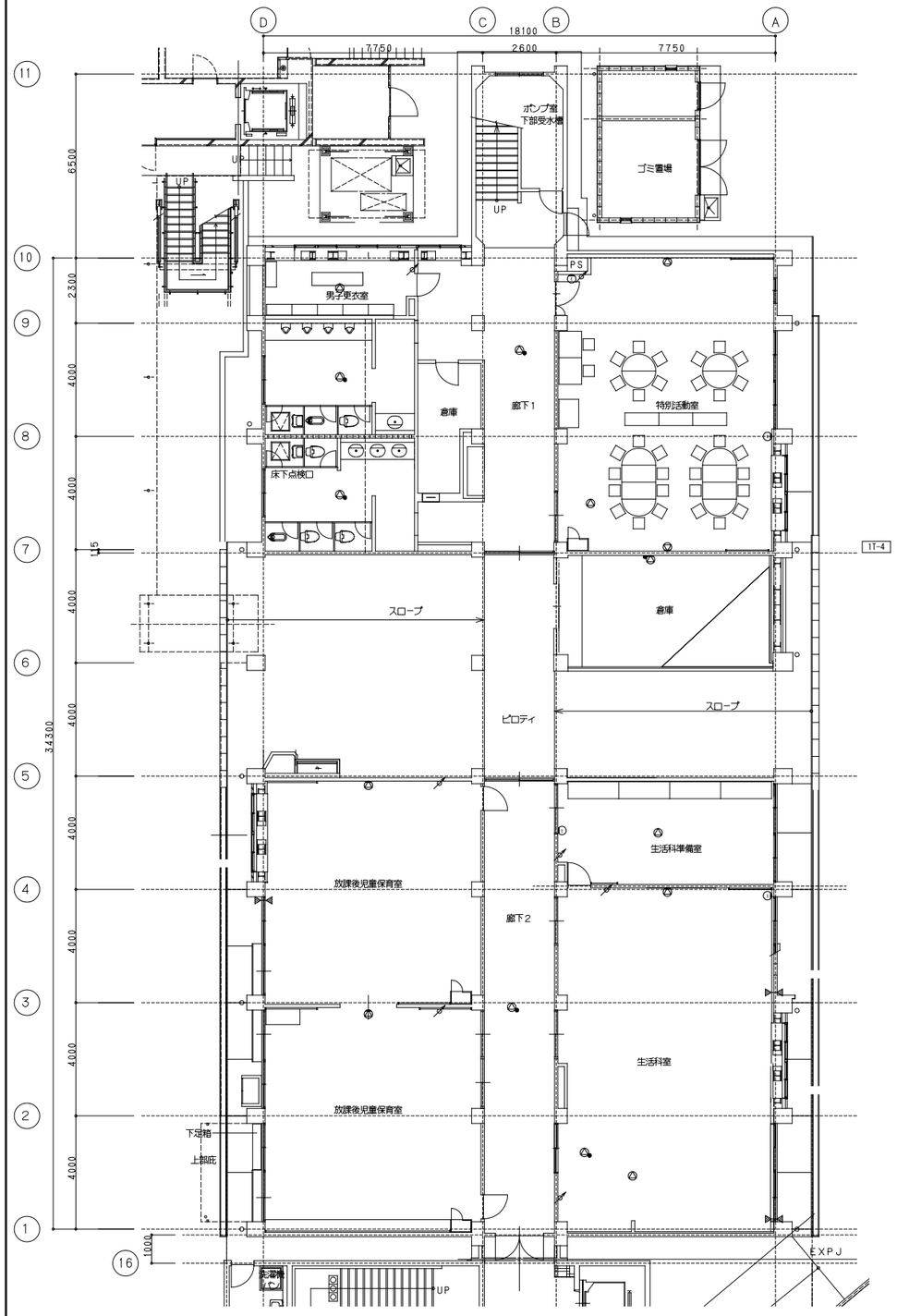


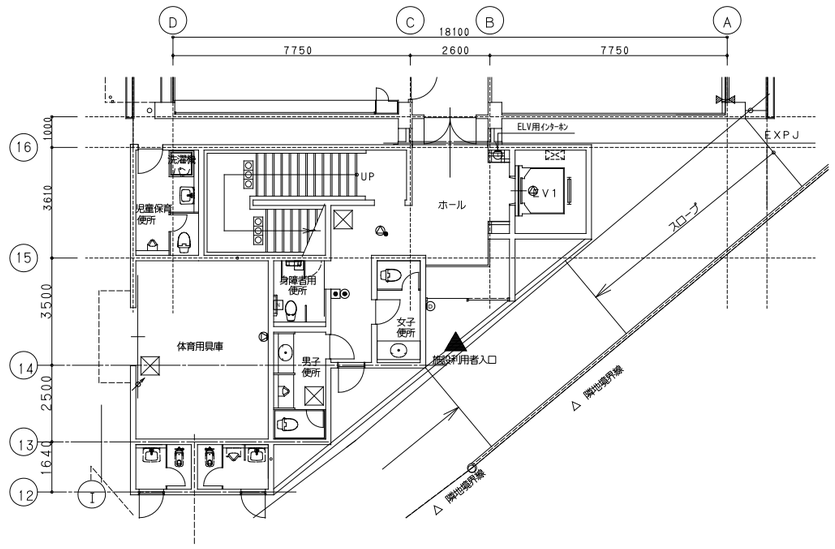
既存2階平面図



既存3階平面図

整理番号	注記	設計年月	工事名称	KE-14
		2025.12	新座市立大和田小学校屋内運動場解体工事	
			図面名称: 弱電設備 2･3階平面図（撤去）	縮尺: A1= 1/100 A3= 1/200





凡例

記号	名称	備考
	端子盤	
	ｱｳﾄﾚｯﾄﾄﾞｯｸｽ	
放送設備		
AMP	拡声放送用ｱﾝﾌﾟ	
RM	遠隔操作器	
C	ｶｯﾄﾘﾚｰ	
	天井埋込型ｽﾋﾟｰｶｰ	
	壁掛けｽﾋﾟｰｶｰ	
	天井埋込型ｽﾋﾟｰｶｰ	ATT付
	壁掛けｽﾋﾟｰｶｰ	ATT付
	ｱｯﾃﾈｰﾀ	
	ﾄﾗﾝｼﾞｯﾄ型ｽﾋﾟｰｶｰ	
	ﾜｲﾔﾚｽｱﾝﾃﾅ	
	ﾌﾞｽﾎﾞｯｸｽ	
M	ﾏｲｸｼﾞｬｯｸ	
SW	ｽｲｯﾁ収納箱	
ｲﾝﾀｰﾎﾝ設備		
	ｲﾝﾀｰﾎﾝ親機	
	ｲﾝﾀｰﾎﾝ子機	
	ﾄﾞｱﾎﾝ子機	
	集合ｲﾝﾀｰﾎﾝ	
	ｼﾞｬｯｸ式ｲﾝﾀｰﾎﾝ	
ﾄｲﾚ呼出設備		
10L	ﾄｲﾚ呼出表示機	10窓
	押しﾎﾞﾀﾝ	
	握り押しﾎﾞﾀﾝ	
N	ﾅｰｽｺｰﾙ	

注記

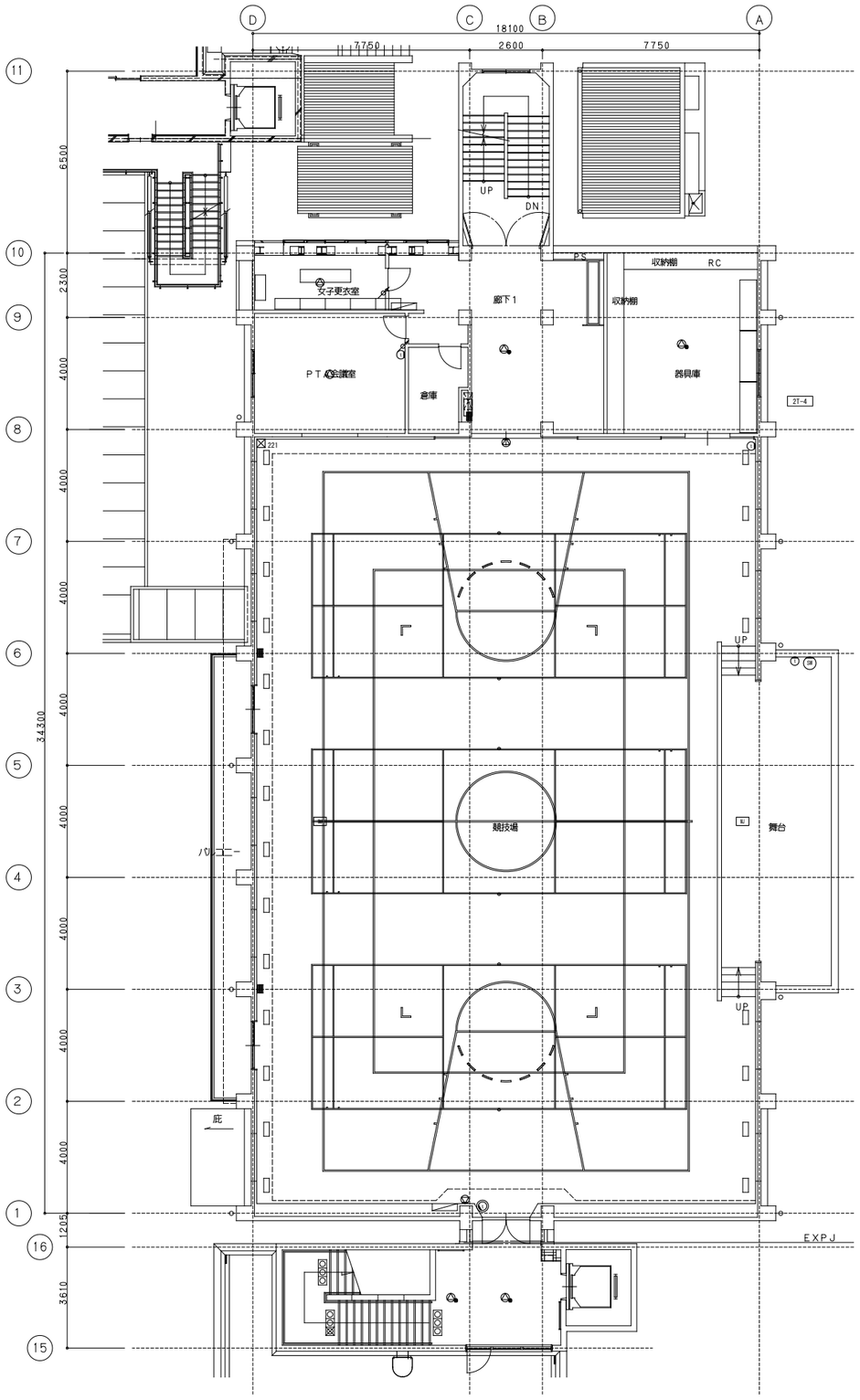
1.配線配管は全て撤去とする。

2.二重天井内配線において壁内立上げ･引下げ箇所では、保護管にて
ｹｰﾌﾞﾙ保護を行うこと。

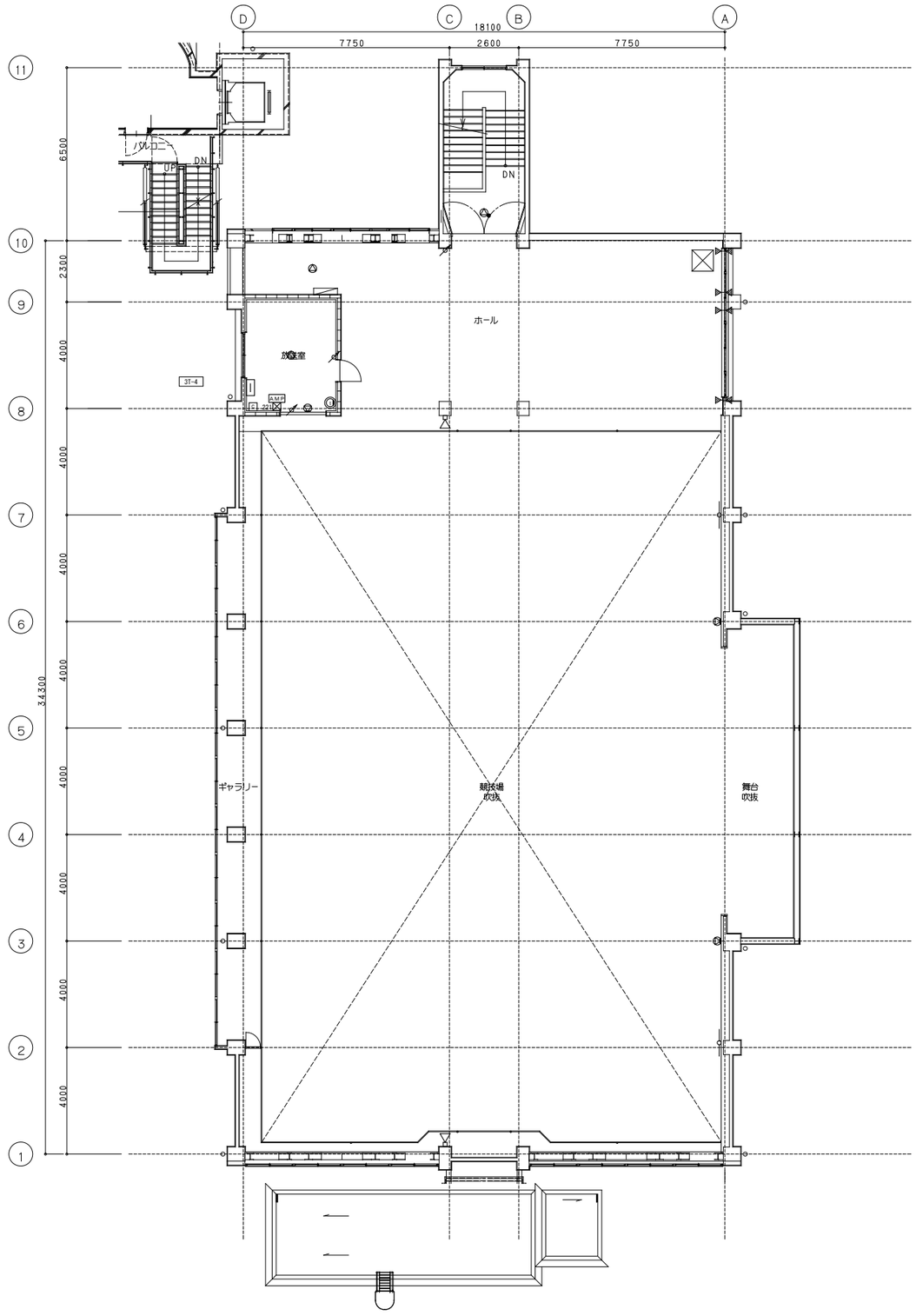
3.ﾌﾞｽﾎﾞｯｸｽの寸法は下記とし､WPは防水型Z35とする
(例) ⊠221　200×200×100

既存１階平面図

整理番号	注記		設計年月	工事名称		
			2025.12	新座市立大和田小学校屋内運動場解体工事		KE-15
				図面名称 放送・ｲﾝﾀｰﾎﾝ･ﾄｲﾚ呼出設備 1階平面図（撤去）	縮尺 A1= 1/100 A3= 1/200	

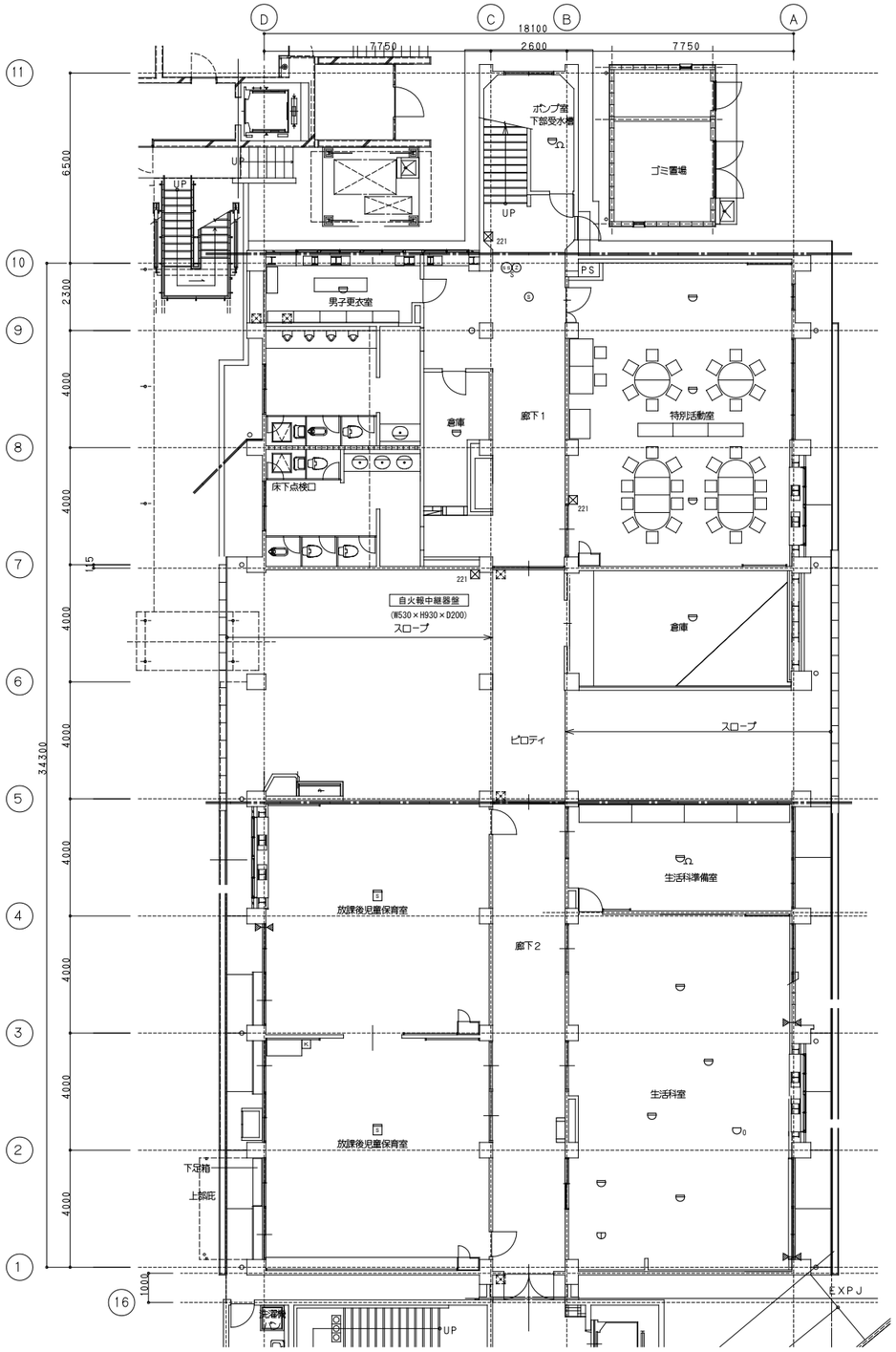


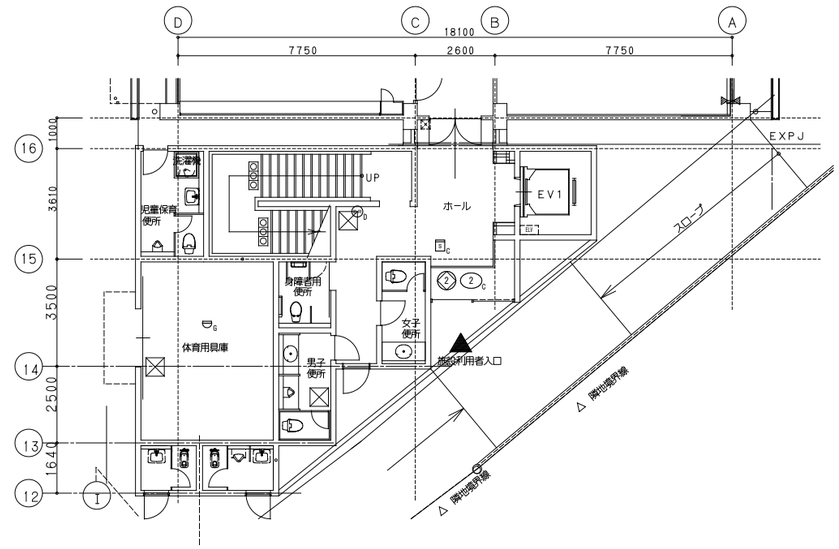
既存2階平面図



既存3階平面図

整理番号	注記		設計年月 2025.12	工事名称 新座市立大和田小学校屋内運動場解体工事	KE-16
				図面名称 放送・インターホン・トイレ呼出設備 2・3階平面図（撤去）	縮尺 A1= 1/100 A3= 1/200





凡例

記号	名称	備考
	受信機	
	中継器盤	
	機器収容箱	消火栓内蔵
	警報盤	
	差動式ｽﾎﾟｯﾄ型感知器	2種
	定温式ｽﾎﾟｯﾄ型感知器	1種、75℃、防水型
D	定温式ｽﾎﾟｯﾄ型感知器	特種、65℃
S	定温式ｽﾎﾟｯﾄ型感知器	2種、ｶﾞｰﾄﾞ付
C	光電式煙感知器	2種、ｱﾅﾛｸﾞ式、自動試験機能付
	P型発信機	1種、R型用
	表示灯	AC24V、LED、点滅式
	終端器	R伝送用

記号	名称	備考
C	光電式煙感知器	3種、ｱﾅﾛｸﾞ式、自動試験機能付
D	自動閉鎖装置	防火戸用
S	自動閉鎖装置	防火ｼｬｯﾀｰ用
	電子ﾌﾞｻﾞｰ	防火ｼｬｯﾀｰ降下警報用
	切替器	
	空気管	
	差動式分布型感知器	
	床配管配線	
	壁又は天井配管配線	
	露出配管配線	
	地中配管配線	
	ｹｰﾌﾞﾙころがし配線	

注記

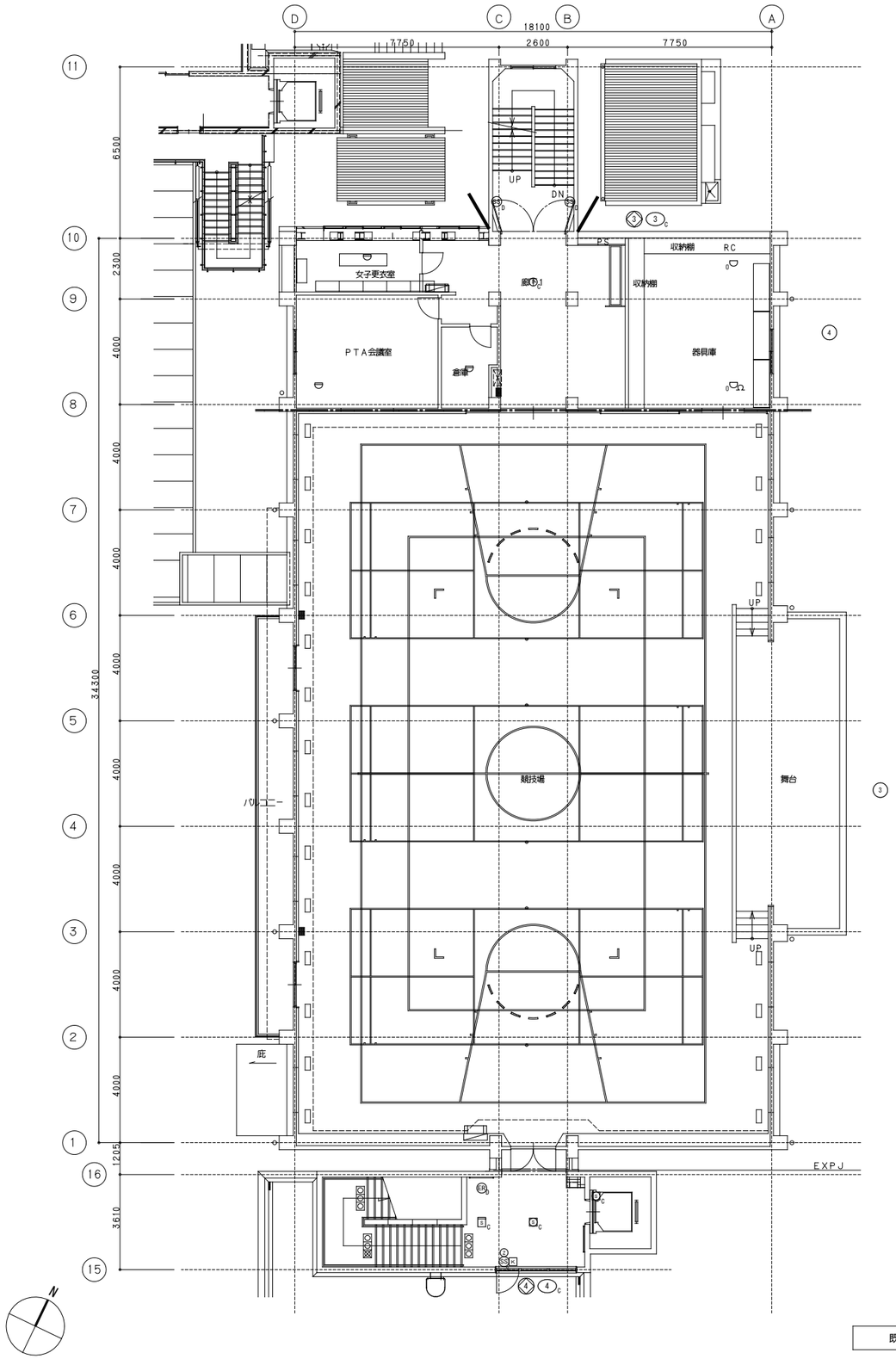
1. 配線配管は全て撤去とする。

2. 二重天井内配線において壁内立上げ・引下げ箇所では、保護管にて
ｹｰﾌﾞﾙ保護を行うこと。

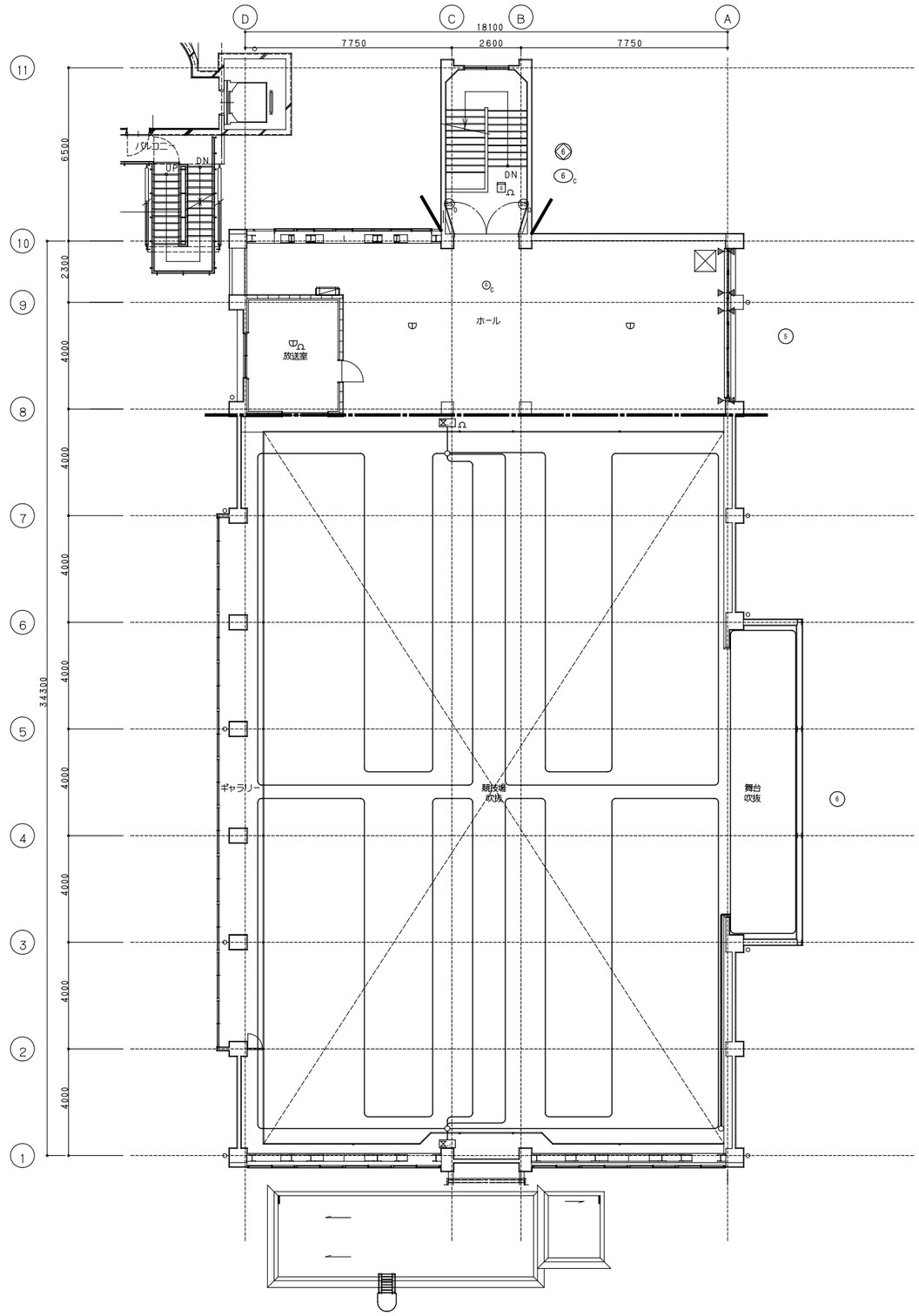
3. ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽの寸法は下記とし、WPは防水型Z35とする
(例) 221 200×200×100

既存１階平面図

整理番号	注記		設計年月	工事名称		
			2025.12	新座市立大和田小学校屋内運動場解体工事		KE-17
				図面名称 自動火災報知設備 1階平面図（撤去）	縮尺 A1= 1/100 A3= 1/200	



既存2階平面図



既存3階平面図

整理番号	注記	設計年月	工事名称	図面名称	縮尺	
		2025.12	新座市立大和田小学校屋内運動場解体工事	自動火災報知設備 2,3階平面図（撤去）	A1= 1/100 A3= 1/200	KE-18

空調機器表

記号	名　　称	仕　　様	電気(参考値)	電　源	台　数	設 置 場 所	備考(参考型番)
PAC-1	パッケージエアコン (撤去)	空冷電気ヒートポンプ式　消費電力（冷房） 室外機（床置形）　消費電力（暖房） 室内機（天吊形）　Ｃｏｍｐ（外） 冷房能力　12.5kW　Ｆａｎ（外） 暖房能力　14.0kW　Ｆａｎ（内） 付属品　標準付属品一式共	4.47kW 4.49kW 3.00kW 0.10kW 0.14kW	3φ-200V	1	屋外 放課後児童保育室	ROA-AP1404H
PAC-2	パッケージエアコン (撤去)	空冷電気ヒートポンプ式　消費電力（冷房） 室外機（床置形）　消費電力（暖房） 室内機（天吊形）　Ｃｏｍｐ（外） 冷房能力　12.5kW　Ｆａｎ（外） 暖房能力　14.0kW　Ｆａｎ（内） 付属品　標準付属品一式共	5.19kW 4.47kW 2.41kW 0.21kW 0.15kW	3φ-200V	1	屋外 放課後児童保育室	RZRP140BP
PAC-3	パッケージエアコン (撤去)	空冷電気ヒートポンプ式　消費電力（冷房） 室外機（床置形）　消費電力（暖房） 室内機（壁掛形）　Ｃｏｍｐ（外） 冷房能力　5.0kW　Ｆａｎ（外） 暖房能力　5.6kW　Ｆａｎ（内） 付属品　標準付属品一式共	0.47kW 0.47kW 2.45kW 0.19kW 0.23kW	1φ-200V	1	屋外 PTA室	FAYP56B
EHP-C2	マルチエアコン室外機 (撤去移設)	空冷ヒートポンプ式（マルチ）　消費電力（冷房） 室外機（床置形）　消費電力（暖房） 冷房能力　22.4kW　Ｃｏｍｐ（外） 暖房能力　25.0kW　Ｆａｎ（外） 付属品　標準付属品一式共	6.56kW 5.99kW 5.80kW 0.75kW	3φ-200V	1	屋外	CU-P224UXR5 取外しの上、保管
EHP-C2-1	マルチエアコン室内機 (撤去移設)	空冷ヒートポンプ式（マルチ）　消費電力（冷房） 室内機（天井ビルトイン形）　消費電力（暖房） 冷房能力　7.1kW　Ｆａｎ（内） 暖房能力　8.0kW 付属品　標準付属品一式共	0.085kW 0.085kW 0.125kW	1φ-200V	3	和室　3	CS-P71FXU 取外しの上、保管

換気機器表

記　号	名　　称	仕　　様	電気容量	電　源	台数	設置場所	備　考（参考型番）
FE-1	天井換気扇 (撤去)	仕　　様：　低騒音形 能　　力：　150φ×200m3/h×60Pa 付 属 品：　標準付属品一式共	34W	1φ-100V	4	和室 男子便所1 女子便所1 児童保育便所	
FE-2	天井換気扇 (撤去)	仕　　様：　低騒音形 能　　力：　150φ×100m3/h×60Pa 付 属 品：　標準付属品一式共	25W	1φ-100V	3	男子便所2 女子便所2 身障者用便所	
FE-3	換気扇 (撤去)	仕　　様：　壁付 能　　力：　250φ×500m3/h 付 属 品：　標準付属品一式共	14.5W	1φ-100V	4	生活科室 和室 特別活動室	
FE-4	パイプファン (撤去)	仕　　様：　居間用 能　　力：　200φ×200m3/h×10Pa 付 属 品：　標準付属品一式共	12W	1φ-100V	1	PTA室	
FE-5	有圧換気扇 (撤去)	仕　　様：　低騒音形 能　　力：　350φ×600m3/h×30Pa 付 属 品：　標準付属品一式共	46W	1φ-100V	3	男児便所(北側) 女子便所(北側) 放課後児童保育室	
CF-1	扇風機 (撤去)	仕　　様：　天井吊形 能　　力：　400φ×4,320m3/h 付 属 品：　標準付属品一式共	45W	1φ-100V	16	生活科室･和室 放課後児童保育室 特別活動室	

空調設備凡例　（ 撤 去 ）

記　号	名　称	備　　考
R	冷　媒　管	冷媒用断熱材被覆銅管（連絡電線共巻：ＥＭ－ＣＥＥ１．２５－２Ｃ）
D	ド レ ン 管	硬質ポリ塩化ビニル管（ＶＰ）

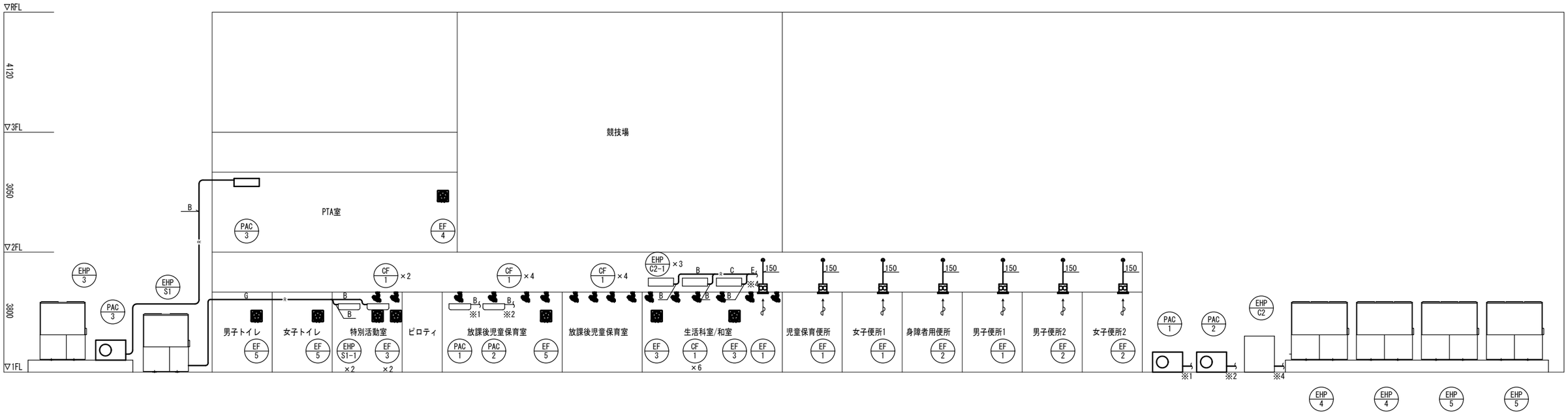
換気設備凡例　（ 撤 去 ）

記　号	名　称	備　　考
VC	ベントキャップ	ＳＵＳ製丸形パイプフード（ギャラリ付）
	標準形換気扇	壁付
	有圧換気扇	壁付
	パイプ用ファン	壁付
	扇風機	天井吊形

計装設備凡例　（ 撤 去 ）

記　号	名　称	備　　考
	ＥＭ－ＣＥＥ１．２５□－２Ｃ	ＭＡ　壁立下り部
R	リモコンスイッチ	機器付属品、スイッチＢＯＸ3個用共

整理番号	注記	設計年月	工事名称	
		2025.12	新座市立大和田小学校屋内運動場解体工事	KM-01
			図面名称：空調換気設備 機器表・凡例(撤去図)　縮尺：A1= N/S　A3= N/S	



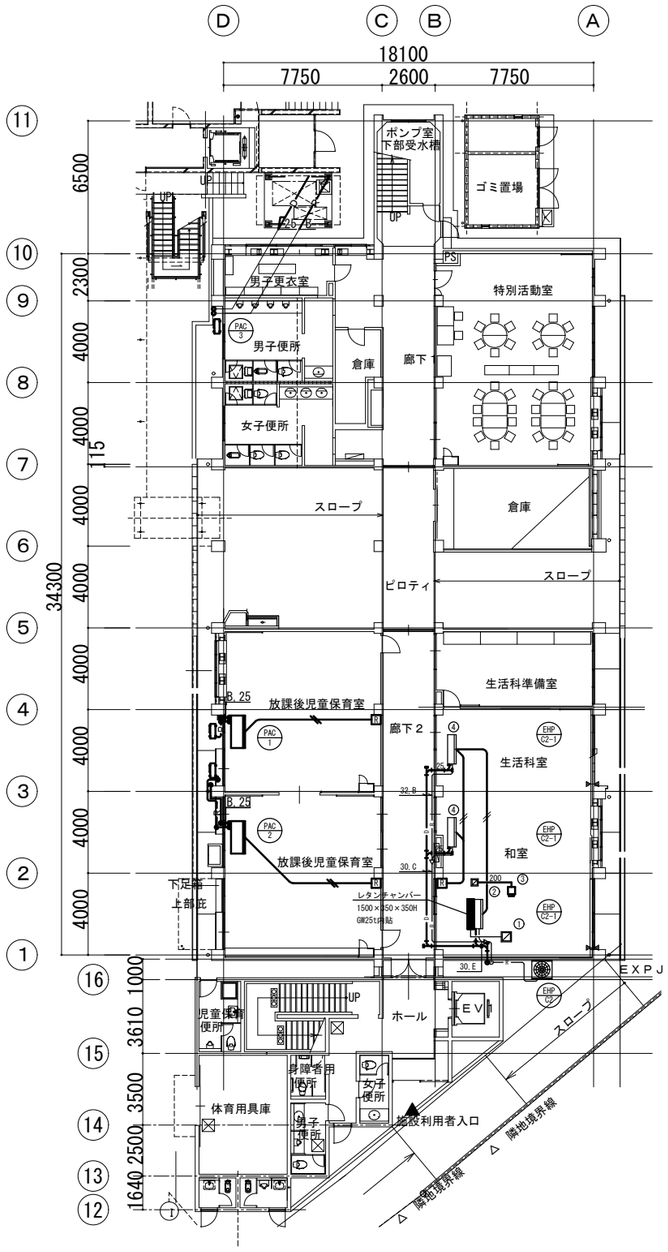
空調換気設備　系統図(撤去図)

冷媒配管サイズ表

記号	ガス管	液管
A	9.5φ	6.4φ
B	15.9φ	9.5φ
C	19.1φ	9.5φ
D	22.2φ	9.5φ
E	25.4φ	12.7φ
F	28.6φ	12.7φ
G	28.6φ	15.9φ
H	31.8φ	19.1φ
I	38.1φ	19.1φ
J	38.1φ	22.2φ

注記
注1．機器、配管、ダクトで ━━━ は撤去を示す。
　2．機器、配管、ダクトで ――― は撤去移設を示す。

整理番号	注記		設計年月	工事名称		
			2025.12	新座市立大和田小学校屋内運動場解体工事		KM-02
				図面名称 空調換気設備 系統図(撤去図)	縮尺 A1= N/S A3= N/S	



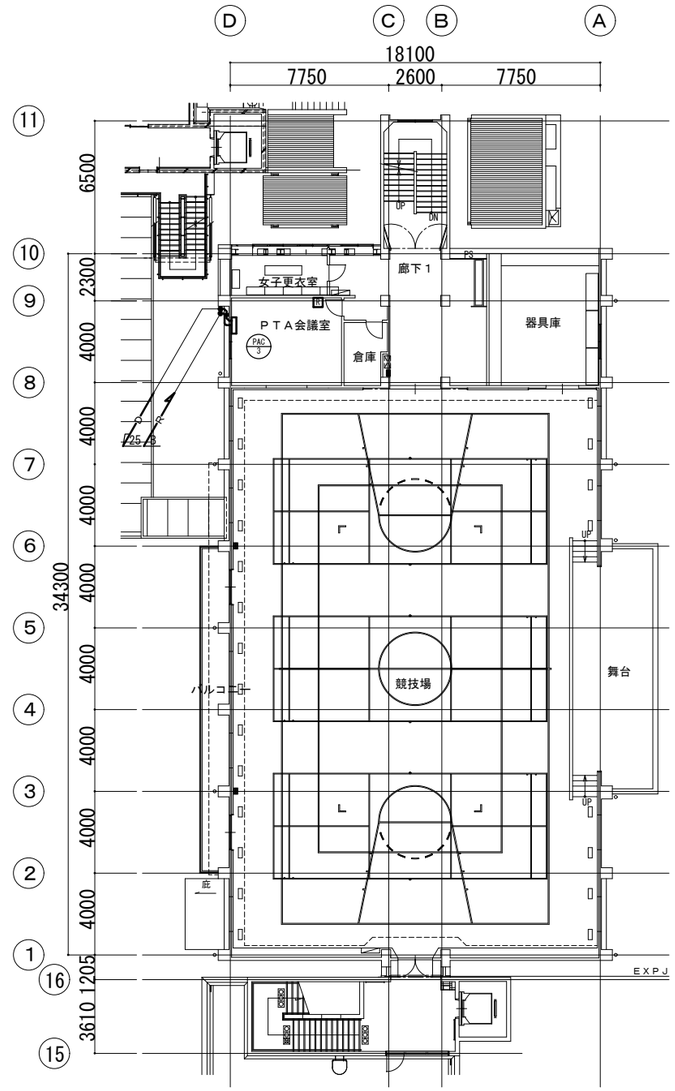
和室	①
吸込口	
HS 400×400	
BOX 500×500×400H(GM25t)	
Q = 1170m3/h	1

和室	②
吹出口	
HS 1100×200	
Q = 500m3/h	1

和室	③
吸込口	
HS 250×250	
BOX 350×350×300H(GM25t)	
Q = 500m3/h	1

生活室	④
吹出口	
HS 1100×200	
Q = 1170m3/h	
	2

空調設備 1階平面図(撤去図)



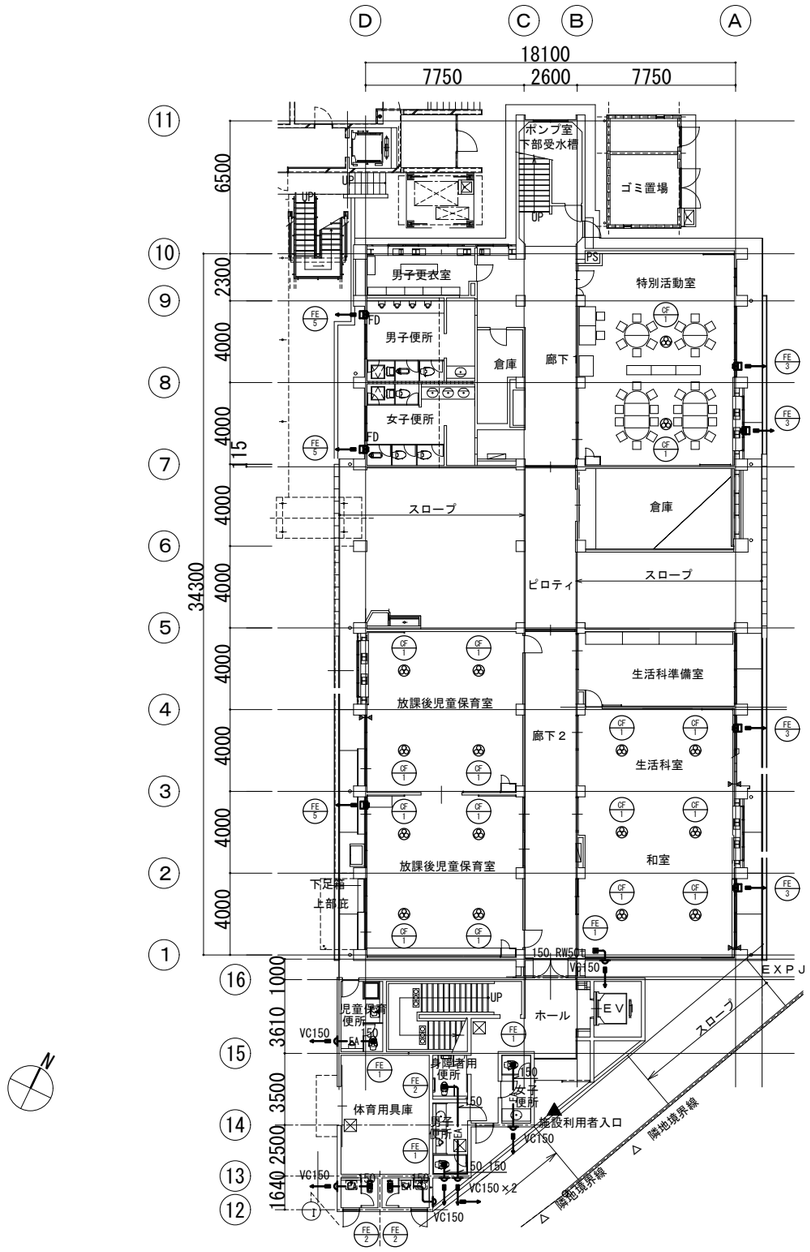
冷媒配管サイズ表

記号	ガス管	液管
A	9.5φ	6.4φ
B	15.9φ	9.5φ
C	19.1φ	9.5φ
D	22.2φ	9.5φ
E	25.4φ	12.7φ
F	28.6φ	12.7φ
G	28.6φ	15.9φ
H	31.8φ	19.1φ
I	38.1φ	19.1φ
J	38.1φ	22.2φ

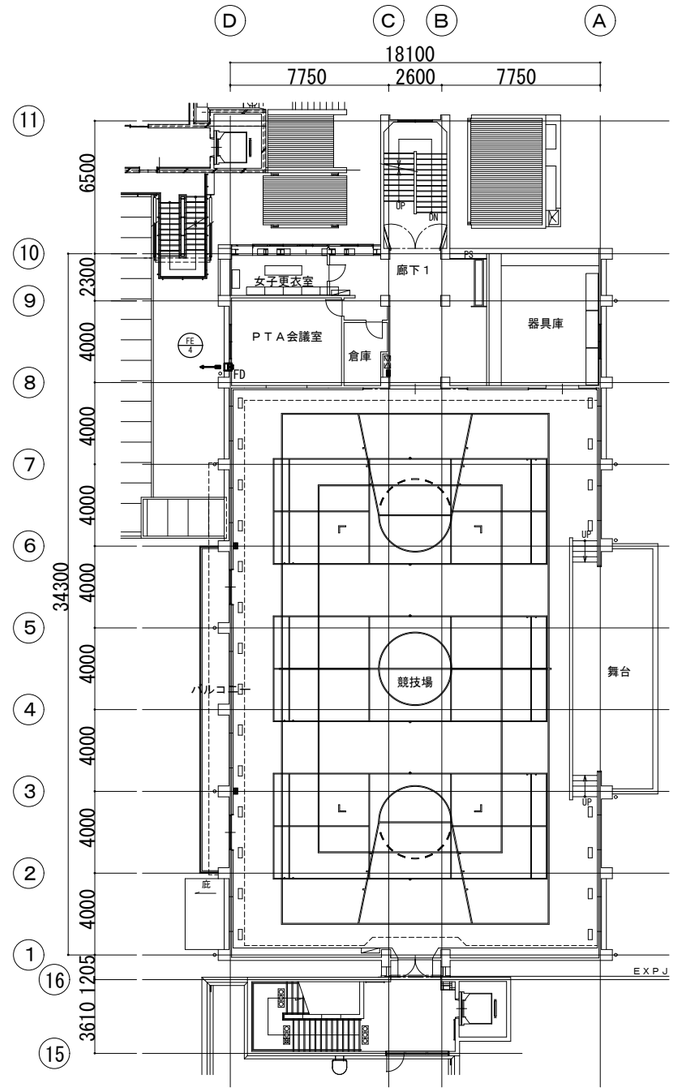
注記
1）機器、配管、ケーブルで ――― は撤去を示す。
2）機器、配管、ケーブルで ――― は撤去移設を示す。

空調設備 2階平面図(撤去図)

整理番号	注記		設計年月 2025.12	工事名称 新座市立大和田小学校屋内運動場解体工事	KM-03
				図面名称 空調設備 1・2階平面図(撤去図)	縮尺 A1= 1/150 A3= 1/300



換気設備 1階平面図(撤去図)



換気設備 2階平面図(撤去図)

注記
1）機器、ダクトで ——— は撤去を示す。

整理番号	注記		設計年月 2025.12	工事名称 新座市立大和田小学校屋内運動場解体工事	KM-04
				図面名称 換気設備 1・2階平面図(撤去図)	縮尺 A1= 1/150 A3= 1/300

給排水衛生設備機器表

（ 撤 去 ）

記　号	名　称	仕　様	電気容量	電 源	台 数	設 置 場 所	備 考
ＨＢ － １	屋内消火栓 （撤去）	鋼板製　火報併設型　焼付塗装（屋内壁埋込型） 付属品　４０Ａ×９０°回転バルブ、４０Ａ×２１Ｋホース架 ４０Ａ×１５ｍホース×２、４０Ａ×１３φノズル	―	―	３	１階　女子便所（北側）前 １階　廊下 ２階　屋内運動場	７５０Ｗ×１，４００Ｈ×２００Ｄ
ＨＢ － ２	屋内消火栓 （撤去）	鋼板製　火報併設型　焼付塗装（屋内露出型） 付属品　４０Ａ×９０°回転バルブ、４０Ａ×２１Ｋホース架 ４０Ａ×１５ｍホース×２、４０Ａ×１３φノズル	―	―	２	２階　廊下 ３階　放送室前	７５０Ｗ×１，４００Ｈ×２００Ｄ
ＷＨＧ － １	ガス瞬間湯沸器 （撤去）	型式　　屋内壁掛型 給湯能力　　５号 付属品　その他一式共	―	―	１	１階　放課後児童保育室	ＲＵＳ－Ｖ５１ＸＴ

衛生器具表

（ 撤 去 ）

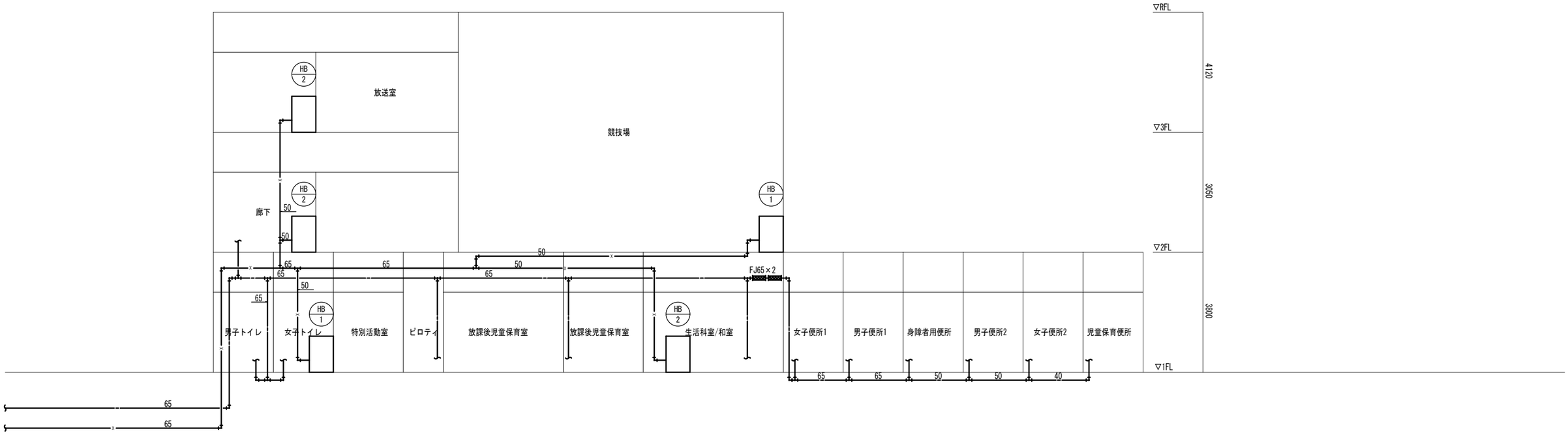
器 具 名 称	型 番	仕 様 及 び 付 属 品	１ 階													２ 階		合計	備 考
			男子便所（北側）	女子便所（北側）	特別活動室	水飲手洗い	ピロティ	放課後児童保育室	和室	男子便所１	女子便所１	身障者便所	男子便所２	女子便所２	児童保育用便所	水飲手洗い			
洋風大便器	Ｃ４８０Ｓ	壁給水、床排水、フラッシュバルブ、普通便座、二連紙巻器、その他一式共	１	３						１	１				１			７	撤去
和風大便器	Ｃ７５５ＶＣＵ	壁給水、床排水、フラッシュバルブ、二連紙巻器、掃除口付、その他一式共	１	１									１	１				４	撤去
身障者用大便器	Ｃ４８０Ａ	壁給水、床排水、フラッシュバルブ、紙巻器、その他一式共										１						１	撤去
小便器	ＵＦＳ７２０ＣＳ	壁給水、床排水、自動洗浄弁、ストール形	４										１					５	撤去
小便器	Ｕ３０８Ｃ	壁給水、床排水、手動洗浄弁、ストール形								１					１			２	撤去
手洗器	Ｌ８７０Ｍ	水石けん										１						１	撤去
洗面器	Ｌ２５０ＤＭ	立水栓、水石けん、壁排水											１	１	１			３	撤去
洗面器	Ｌ５３７Ｕ	立水栓、水石けん、壁排水	１	３						１	１							６	撤去
掃除流し	Ｔ１３０ＡＲ１３Ｃ	その他一式共	１	１														２	撤去
洗濯機パン	ＰＷＦ８０２ＣＢ														１			１	撤去
洗濯機用横水栓	ＴＷ３０ＳＩＲＸ	緊急止水弁付													１			１	撤去
水栓						３	３	３	３							４		16	撤去

給排水衛生設備凡例

（ 撤 去 ）

記　号	名　称	備　　考	記　号	名　称	備　　考
―― － ――	給 水 管	水道用硬質塩化ビニルライニング鋼管（ＳＧＰ―ＶＤ）一般部・地中	水　　混合	水　　栓	
		水道用硬質塩化ビニルライニング鋼管（ＳＧＰ―ＶＢ）一般部・地中	◉	洗 浄 弁	
――――	汚 水 管	硬質ポリ塩化ビニル管（ＶＰ）一般部・地中	Ｍ	量 水 器	ＢＯＸ共
――――	雑 排 水 管	硬質ポリ塩化ビニル管（ＶＰ）一般部・地中	⊗　ＧＶ	仕切弁	ＪＩＳ５Ｋ、弁筐共
----------	通 気 管	配管用炭素鋼々管　ＪＩＳＧ－３４５２（白）	○	汚 水 桝	小口径塩ビ桝
―― Ｘ ――	屋内消火栓管	配管用炭素鋼々管　ＪＩＳＧ－３４５２（白）	◯	汚 水 桝	インバート桝
⋈　ＧＶ　　⋈　ＧＶ	仕 切 弁	ＪＩＳ１０Ｋ	⊠	雨水桝	ため桝

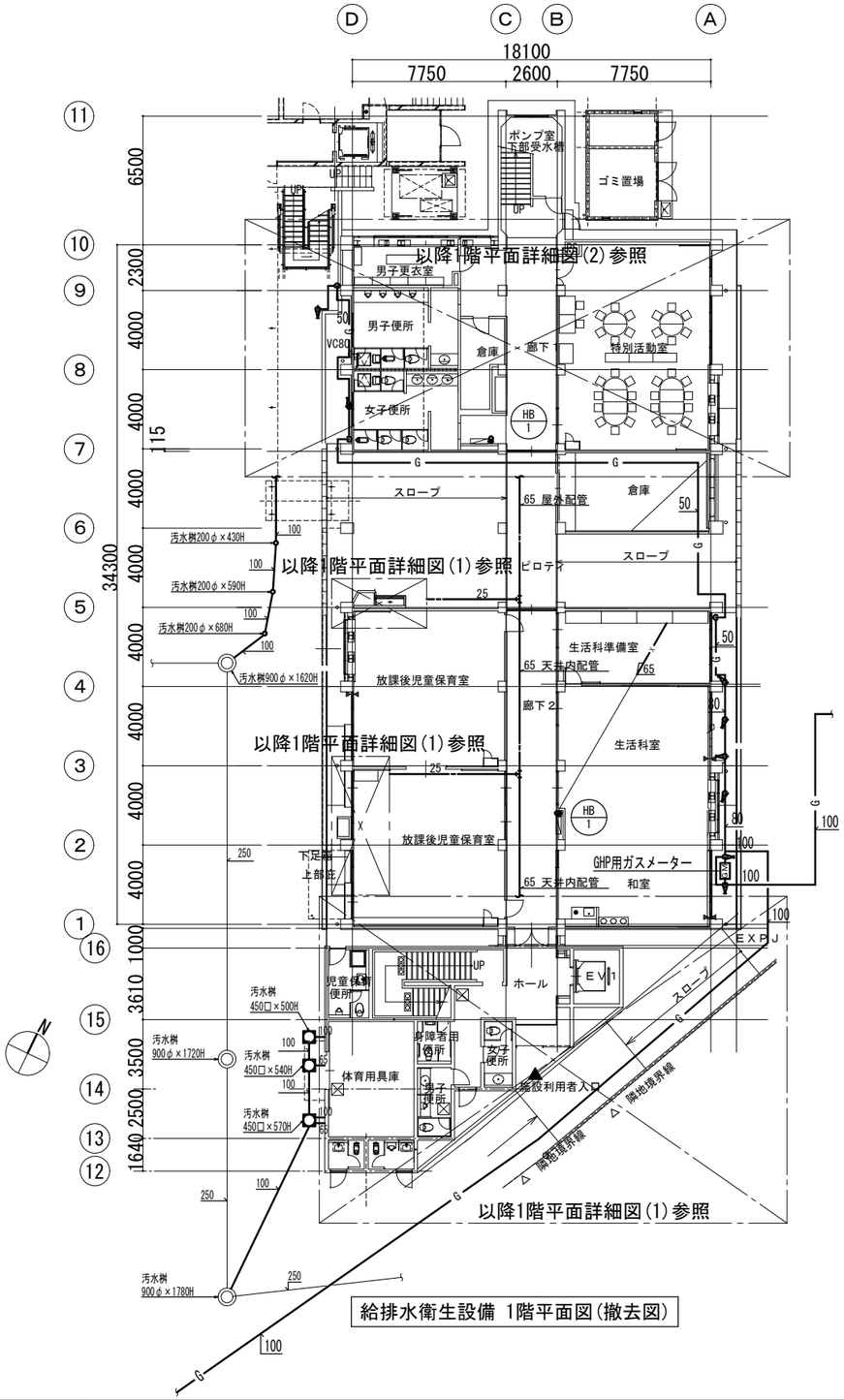
整理番号	注記	設計年月	工事名称	KM-05
		2025.12	新座市立大和田小学校屋内運動場解体工事	
			図面名称：給排水衛生消火設備 機器表・器具表・凡例（撤去図） 縮尺：A1= N/S　A3= N/S	



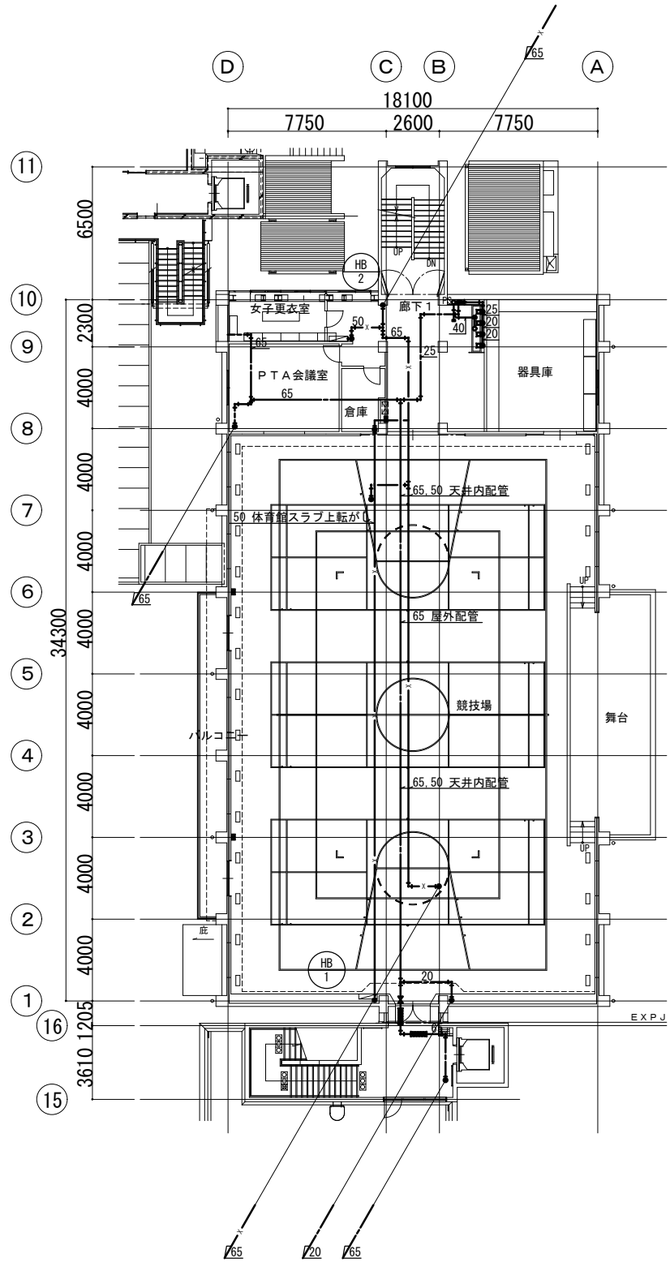
給排水衛生消火設備　系統図(撤去図)

注記
1）特記なきは、スラブ下配管とする。
2）━━━ は撤去を示す。

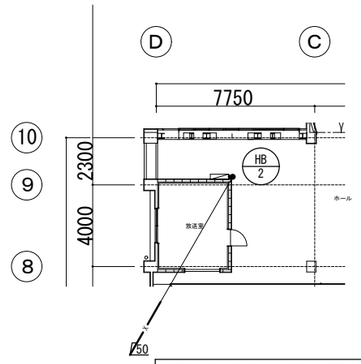
整理番号	注記		設計年月 2025.12	工事名称 新座市立大和田小学校屋内運動場解体工事	KM-06
				図面名称 給排水衛生消火設備 系統図(撤去図)	縮尺 A1= N/S A3= N/S



給排水衛生設備 1階平面図(撤去図)



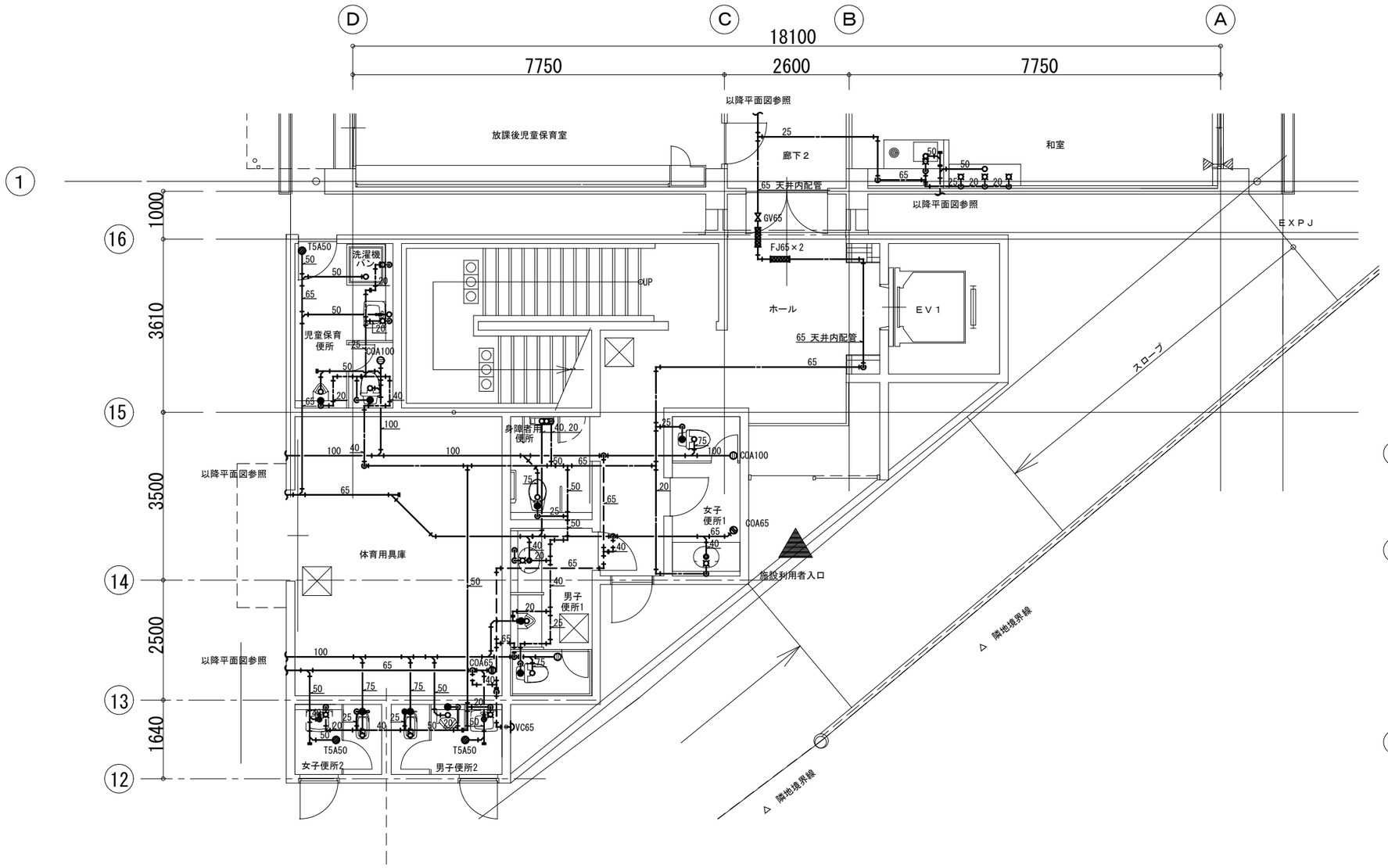
給排水衛生設備 2階平面図(撤去図)

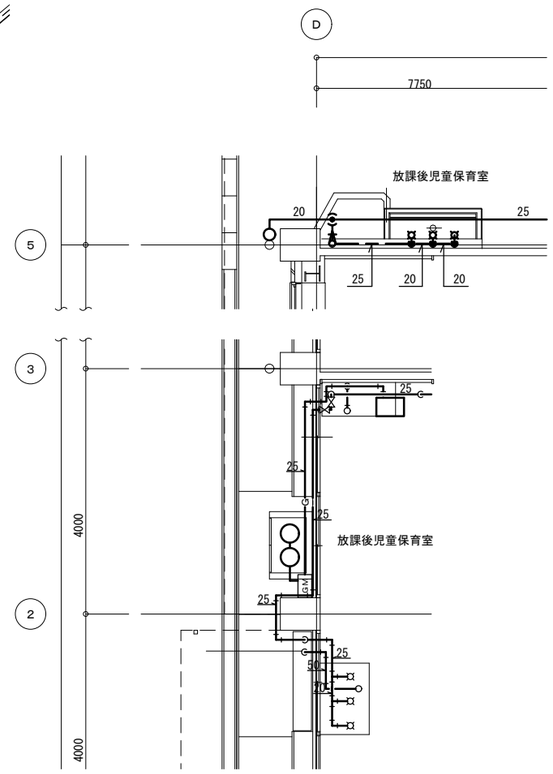


給排水衛生設備 3階平面図(撤去図)

注記
1）特記なきは、スラブ下配管とする。
2）――― は撤去を示す。
3）――― は既設再利用を示す。

整理番号	注記		設計年月 2025.12	工事名称 新座市立大和田小学校屋内運動場解体工事	KM-07
				図面名称 給排水衛生消火設備 1・2・3階平面図(撤去図)	縮尺 A1= 1/150 A3= 1/300

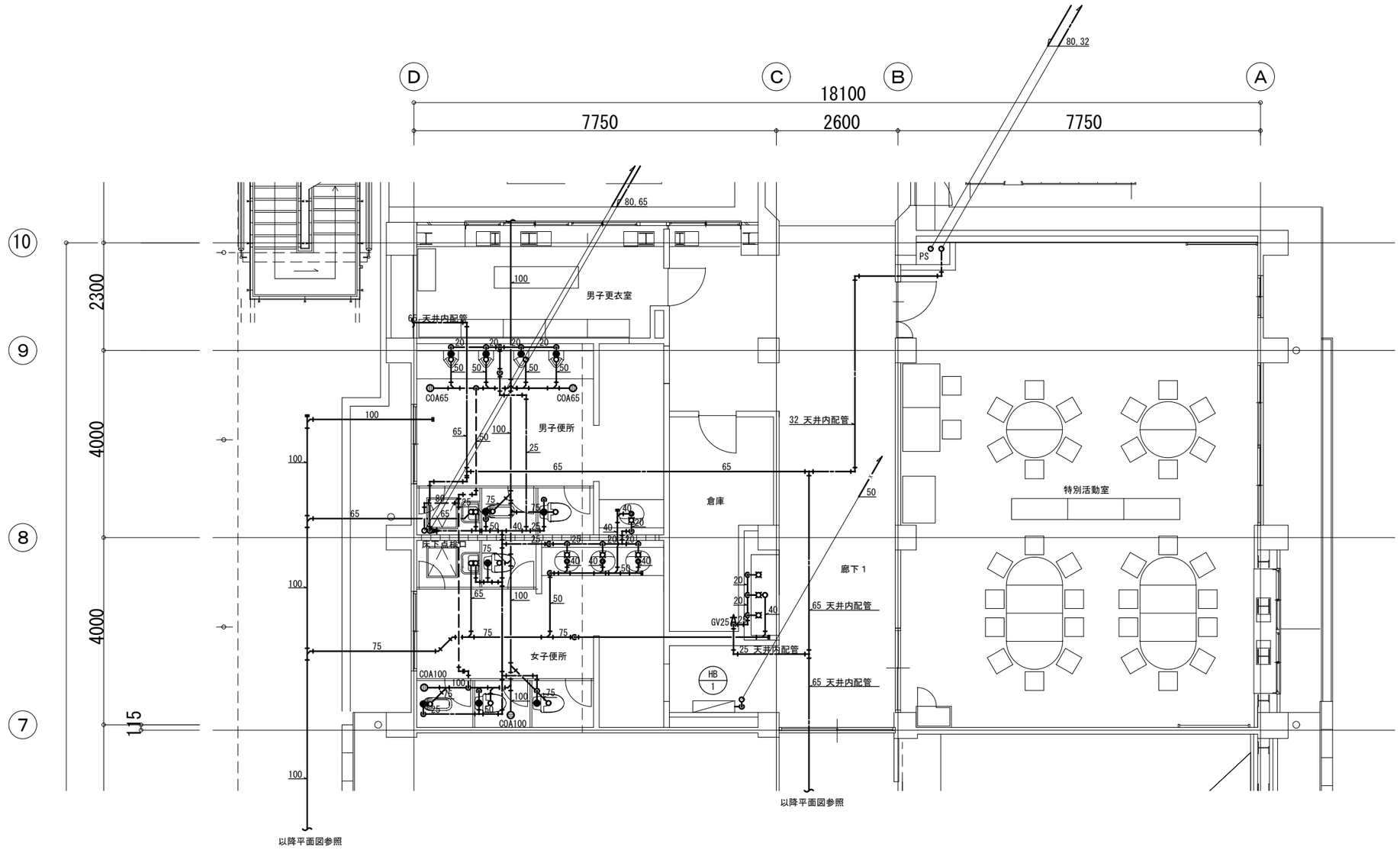




注記
1）特記なきは、スラブ下配管とする。
2）――― は撤去を示す。

給排水衛生設備 1階平面詳細図(1)(撤去図)

整理番号	注記		設計年月 2025.12	工事名称 新座市立大和田小学校屋内運動場解体工事	KM-08
				図面名称 給排水衛生消火設備 1階平面詳細図(1)(撤去図)	縮尺 A1= 1/50 A3= 1/100



注記
1）特記なきは、スラブ下配管とする。
2）━━━ は撤去を示す。

給排水衛生設備 1階平面詳細図(2)(撤去図)

整理番号	注記		設計年月	工事名称	
			2025.12	新座市立大和田小学校屋内運動場解体工事	KM-09
				図面名称: 給排水衛生消火設備 1階平面詳細図(2)(撤去図)	縮尺: A1= 1/50 A3= 1/100